京城日報
夕刊
十二月十二日(水)
發行兼編輯人 印刷人 副島 小川三之介
發行所 京城府太平通一丁目 合資會社 京城日報社

床次氏 蔣介石氏と會見
きのふ第一次會見 けふ又會ふ筈

【南京十一日發聯合】床次氏は十一日午後四時四十分總司令部に蔣介石氏を訪問、水入らずの會見一時間餘り、日支交渉其の他具體的問題を避け大局の問題につき意見の交換を行ひ、同六時頃辭去した、十二日は第二次會見を行ひ更に一歩を進めた意見の交換を行ふはず（寫眞(上)蔣介石氏(下)床次氏）

愉快に話が出來た
○―會見後床次氏は語る

【南京十一日發聯合】蔣介石氏と會見後床次氏は左の如く語つた

蔣介石氏とは豫知の間柄でこの前東京で別れて以來の挨拶をなしたのだ、日支間の問題については種々意見の交換を行つたが、勿論目下兩國政府が行つて居るやうな具體的な問題には觸れず大局の問題について意見の交換を行つたのである、なほ種々聞きたいことや話したいこともあるので明日も會ふ約束をして居る、政府の交渉とは違い意見の交換だから愉快に話が出來る、更に角十分意見の交換を爲す考へである

相當効果は與へた

【南京十一日發電】床次、蔣兩氏會見の內容についてはもとより知るを得ないが、床次氏の識見から察するに今日の會見で日支交渉の局面打開に關する意見の交換を行つたことは間違ひなく、人ざはりのよい床次氏の言が蔣氏に對し相當の効果を與へたことは見逃し難い事實である

蔣氏主催の 床次氏歡迎宴
五院々長等三十餘名出席して頗る盛會

【南京十一日發電】蔣介石氏主催の床次氏歡迎宴は十一日午後七時半から蔣氏の官邸において盛大に開かれた、支那側は蔣介石、胡漢民、譚延闓、王寵惠、王正廷、孫科、馮玉祥氏等五院々長はじめ國民政府要人三十名、日本側は床次、船津、大内、森塚、水野氏等十餘名列席し、床次氏はまづ蔣氏の通譯で蔣氏と挨拶を交した後賓主各歡を盡して非常な盛會裡に十時散會した

今回の南下は會議列席のため
閻錫山氏船中で語る

【京滬十一日發電】新銘號の吳淞港內投錨を待ち蔣介石代理張群、淞滬警備司令熊式輝氏その他一行に加はりランチで閻錫山氏を訪へば閻氏は語る

今回の南下は全國軍縮會議及び五省民政會議(江蘇、浙江、安徽、江西、福建)に出席のためで既に準備も出來てゐるので上海にも上陸せず南京に直行するのだ、南京には暫く滯在し國民政府各要人と充分意見を交換する、內政部長に就任するや否やは南京に行つてから決める

金融界に恐慌來
滙業銀行の休業から

【天津十一日發電】滙業銀行の休業に關聯し金融界に恐慌を來たすやも知れぬと憂慮されてゐたところ、果然十一日午後五時頃から天津に紙幣を發行してゐる支那銀行中、農工、勸業、實業等の各銀行紙幣は一齊に流通の圓滑を缺くに至り、信用狀態により七掛乃至九掛の相場で取引されるに至り恐慌を來してゐる」

政治分會撤廢延期
張繼氏より提議

【北京十一日發電】張繼氏は本日南京中央政治會議にあて第五次全體會議の結果各地政治分會は本年中に撤廢することになつてゐるが現に各地の治安は安定せず第三次全體會議まで撤廢期を延期し政治分會の存廢は同會議において決定されたいと提議した

西原借款承認反對
北平市黨部通電

【北京十二日發電】北平市黨部は宋子文氏の西原借款承認に反對し中國民人の幸福と何の關係もなく單に軍閥擁護の爲めのみになされたる西原借款償還の責任なしと全國に反對を通電した

甘肅省の通電

【北京十二日發電】甘肅省政府は十日附を以つて故孫總理四十年の奮鬪同胞百數萬の犧牲は不平等條約撤廢の爲めになされたもので之等靈に對しても日本が尙帝國主義を發揮せば日支交渉は之を中止して國交を斷絶すべしと通電した。

張學良氏夫妻を招待
林總領事夫妻

【奉天十二日發電】奉天林總領事夫妻は昨夜八時半張學良氏夫妻を總領事館に招待晚餐を共にし種々懇談するところがあつた、なほ江[illegible]二氏も陪席した

無電呼出符合改正
來一月から實施

先年米國華府に開かれた國際無電會議の決議に基づいて無線電信局の呼び出符號を統一することゝなり京城外鮮內無線局の呼び出符號は明年一月一日から一齊に改正さることは既報の通りであるが、臺灣においても同じく明年一月一日からそれぞれ改正さるゝことゝなつたがその改正符號は左の通りであり各船舶は注意を要する

朝鮮

京城	JBB
木浦	JBH
濟州	JBI
鎭南浦	JBL

臺灣

鵝鑾鼻	JFG
臺東	JFE
花蓮港	JFF

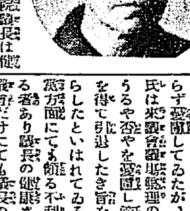
陸大卒業式に 御親臨
陸軍大學校に行幸

【東京電話】天皇陛下には十二日午前九時宮城御出門、陸軍大學校に行幸卒業式に御親臨あらせられた

民政黨の倒閣大懇親會

【東京電話】民政黨は倒閣運動の氣勢を添へるために十一日午後六時から上野精養軒で倒閣大懇親會を開き濱口總裁、若槻前首相外三百餘名出席、濱口總裁より今日の如き暗黑政治の下には國民思想の惡化は必然であるの演說あり、ついで若槻前首相および中村啓次郎、中野正剛兩氏は各外交問題に關する現內閣攻擊の演說をなし散會に移り、更に片岡、矢田(源)その他諸氏の倒閣演說あり萬歲を三唱して同九時散會した

元田議長 辭意を洩す
‖健康上大任に堪へずと‖ 與黨では切に引留



【東京電話】元田衆議院議長は健康問題から御大典後適當の時期に辭任したき希望であるとの說傳へられ政府および與黨方面では少からず憂慮してゐたが、最近又元田氏は衆議院議長監理の大任を果しうるや否やを憂慮し適當の後任者を得て引退したき旨を近親者に洩らしたといはれてゐるこれが爲與黨方面にては餘る不利益をかもす恐れある者あり議長の健康さへ許せば來議會だけにても議長の職に留まるやう希望してゐる(寫眞は元田氏)

社會民衆黨 新陣容成る
極左傾思想排除 安部氏依然委員長

【東京電話】社會民衆黨は十一日の大會を以つて本年度大會を終つたが、共產黨の政黨の意義につき論議を重ねて大阪側の意見たる「第三インタナショナル直系外に共產黨の存在なし」との見解を否認し更に大阪側提案たる五黨聯合に中央委員會に一任に決した、なほ新役員は

中央執行委員長 安部磯雄
書記長 片山哲
中央執行委員 鈴木文治
外十六名

と決定した

朝鮮藥品令 近く改正
原案起草中

現在施行中の朝鮮藥品令は明治四十五年の公布で爾來二十年近くも經過した改正も加へられてゐないので現在の時勢に適せないケ所が一二にして止まらぬので目下本府衞生課ではこれが大改正を行ふべく原案の起草中である、今回の改正によると從來朝鮮藥品令の一關の下に總て藥品方面の事を統一してゐたものを藥劑士の身分法、賣藥法、藥用外藥品取扱規則、其の他の四規の分規に區分され、現在より取締が嚴格になる譯である、本令の改正と共に現在は藥劑士以上のものも現業の販賣を許されてゐるものを藥劑士でなくては一切藥の販賣は禁ぜられることになるが、新令で可なり一般に大影響を與へるが、現在許可されてゐる者は既得權として新令公布後も許可さるはずである

ボパ兩國に平和的解決慫慂
聯盟理事會から

【ルガノ十一日發電】佛國外務長官ブリアン氏は本日午後四時理事會の中のボリビア、パラグワイ兩國に對し聯盟理事會を代表して平和的解決を慫慂する旨の電報をもつて通告した

連立つて歌舞伎座見物
研公幹部と政府要路 ○―時節柄注目を惹く

【東京電話】研究會の紛擾收拾すべからざる狀態に陷つて政府も腐心せる折柄研究會の牧野、青木兩子、[illegible]、宮田兩氏および公正會の[illegible]男等は十一日打連れて歌舞伎座見物をやつたが、研究會幹部と時の政府との連絡をなすため歌舞伎座を利用せられた觀もあり時節柄の注目を惹いた

會

小兒學會例會 來る十三日午後六時より朝鮮ホテルに開催、研究及び講演左の通り

一、朝鮮人乳兒脚氣中毒症の一例 李 鼎恩君
一、ナルコレプシー一例 三谷 ひさ君
一、本年流行の小兒『チブス』の臨床的觀察 德永 勳君
一、所謂投與症狀と腸管透過性との關係 醫學博士 原 弘毅君
一、臨床例二、三 醫學博士 土橋光太郎君
一、流行性感冒と腸重疊症との關係 池山 季雄君

特別講演 脚氣の一原因說に就て 城大醫學部長 志賀 教授

●朝の花自祝宴 論山朝鮮酒造會社は銘酒『朝の花』が十月全鮮酒類品評會において最高優賞を得次いで十一月第十一回全國酒類品評會で優等賞を得たので十一日夜千代本で自祝の宴を催した、官民多數の出席あり盛會裡に九時散會

●フォード工場落成式 かねて工事中のフォード自動車橫濱市神奈川區守屋町新工場は此程落成來る廿日新工場に於て落成式を擧ぐと

●試食會 第二高女校家事研究會一周年來る十七日午後零時半同校割烹室で正月料理の試食會を開く

●高商山の忘年會 當地在住の神戸高商山口高商出身者は今度東京高商の如水會員と聯合して來る十八日午後五時半より南倉町京城俱樂部に於て忘年會を開く

●朝鮮無盡忘年會 共濟無盡株式會社及び共濟信託株式會社では十三日夜京喜久に關係各方面を招き忘年會を開催

人

◇渡邊勝三郎氏(東拓總裁)十二日夜歸城
◇澤田豐丈氏(同理事)◇綾田豐次氏(同技師長)◇石川忠一氏(同調査課長)同上
◇色部貢氏(大藏省理財局事務官)十三日朝退城
◇渡邊豐日子氏(本府農務課長)十三日出發歸城
◇中村寅之助氏(本府[illegible]務課長)十二日夜歸城
◇塚本德次郎(朝鮮酒造株式會社取締役)藤本忠次、伊賀德治(同監査役)池上要次(同支配人)諸氏挨拶の爲め十二日本社來訪

無私めがね

內閣の醜態や改造や、またしても創作からはる。どうせ創作なら改造や、改造や、なども如何ならん。
◇
元田議長辭意あり、御異議はありませんか。なければ本案は、さて何としたものぞ。
◇
床次氏まづ蔣氏と會見一時半。明日を約して辭し去る。あくびを催したからではない。
◇
月給四十二圓を新町に入れあげ自殺をはかつた靑年があつた

あすの天氣(13)

高氣壓は蒙古方面から朝鮮に張り出し、低氣壓は日本海及び本邦方面に去る豫定である東岸及び朝鮮は天氣が良く、釜山には雨が降つているが、其の他は天氣が良い、明日は天氣が良く少し寒くなる

豫報	氣溫	
晴一時曇	十二日正午 三.三(攝)	十一日最低 零下四.八(攝)

檢査を嚴正にして聲價を失墜するな
各道米穀檢査所主任會議
○―今村殖産局長の訓示

各道米穀檢査所主任會議は十一日から四日間の豫定で今村殖産局長統裁の下に開催されてゐるが、同會議において本年の移出米檢査の標準を決定し又米穀檢査規則の一部を改正するといふので一般から頗る注意されてゐる、この會議において今村殖産局長は左の如く訓示した、なほ諮問事項、打合せ事項、提出事項等は左の通りである

殖産局長訓示

穀物檢査各道主任會議を開催するに當り一言所懷を述べんとす、朝鮮米の移出は輓近著しく增加し就中米に在りては年々百萬石以外を增加し昭和二年度に於ては實に七百五十萬石の多額に達せり、其の販路も亦年と共に擴張せられ、殊に鮮米協會設立以來京濱地方に對する移出高益急激に增加し今や年額百萬石を超ゆるに至りたるは洵に欣快とする所なり、之れ畢竟

産額の增加と 品質の向上とに基因すべく其の檢査の効果に依る所尠少なるざるなり、惟ふに穀物檢査の實績たるや其の影響する所極めて大にして若し其の施行宜しきを得ざれば直に商取引を阻害し延いて生産の改良增殖を阻止すべきを以て檢査の施行に當りては常に嚴正と公平を期し其の威信を保持するが如きことなき樣努めざるべからず今各道に於ける檢査の實況を見るに逐年檢査の正鵠を得その成績槪ね良好なりと雖も地方に依りては檢査標準の標準米に比し著しく低下せる在り、又は檢査の粗漏不統一なるもの在り爲に取引上種々の問題を惹起し、或は精算市場に於て不利なる格下を斷行せられたる如き事例乏しからざりしは洵に遺憾に堪へざる所なり、特に本年の內地に於ける

米穀需給關係 は供給過剩にして米價も又低廉なるべく一面本年は朝鮮に於ては稀有の豐水害を蒙りし爲今後の出廻品中には品質良好ならざるもの相當多數に達すべきを豫測し得べきを以て此の際朝鮮より前述の如き檢査の粗漏不統一なる米を移出するが如き事あらば其の將來に及ぼす所極めて大なるべし依て檢査の嚴正を期すると共に苟も朝鮮米の聲價を失墜せしむるが如き粗惡品の移出に對しては一層取締を嚴にせざるべからず、尙標準米の決定は檢査施行上の最も重要なる事項たるは論を俟たざる所なるを以つて各位は産米の實情に鑑み各般の事項を考慮し愼重審議し以つて本會議の趣旨に副はれんことを望む

諮問事項

一、穀物檢査實施上特に改善を要すと認むる事項並に之に對する具體的方策如何

打合事項

一、赤米混入割合改正の件
二、檢査の有効期間設定の件
三、白米檢査の石の粒數改正の件
四、叺の重量制限の件

各道提出打合事項

一、總督府報告例による穀物及叺の生産高調改正の件(京畿道)
一、官報告示第十二項中改正の件(京畿道)
一、叺檢査規則第一條中改正の件(同上)
一、叺檢査規則第十一項の穀用三斗入叺梱包荷造二筋掛縱二ケ所に改正すると共に第三項の穀用三斗入叺梱包枚數を四十枚結とし同高二尺三寸以內に改正の件(同上)
一、叺輸出檢査に於て穀用四斗叺の梱包の高を三尺以內に改正の件
一、叺の生産檢査等級を合格等外の二種に改正の件(同上)
一、叺の生産檢査等級の色別改正の件(同上)
一、叺檢査證印改正に關する件(忠淸南道)
一、他道檢査米を再檢査せる場合に於ける封緘紙の處置に關する件(同上)
一、檢査米の包裝に要する費用負擔に關し規則改正方の件(同上)
一、米穀檢査規則第十八條但書の規定に依る標記に關する件(慶尙南道)
一、米穀容量檢査方法に關する件(同上)
一、産米火力乾燥方法に關する件(同上)
一、叺檢査格付程度統一方に關する件(同上)
一、叺檢査手數料に關する件(同上)
一、玄米包裝に叺再使用方に關する件(同上)
一、穀物檢査吏員內地主要市場視察方に關する件(同上)
一、乾燥程度決定の件(黃海道)
一、夾雜物の數標を限定の件(同上)
一、叺の輸出檢査梱包方法改正の件(平安北道)
一、籾の道外搬出檢査に關する件(平安北道)

査定會日程

十一日午前 訓示、諮問事項答申
午後 諮問事項答申打合事項
十二日午前 打合事項
午後 標準米査定
十三日午前 當業者諮問
午後 當業者諮問、標準米査定
十四日午前 豆査定
午後 打合事項

妖鬼流血錄 [102]

長谷川伸作
木村哲二
伊藤幾久造畫

寶物轉々 (5)

話は洲崎の總の源次の家へ戻る。

『もとの通りに、いつしよになつてくれないか……』といふ三太の言葉に、カッとして飛び込んだ源次、いきなり三太を突き飛ばしたが、まだ鬱憤がはれなくて、足をあげて蹴飛ばす、なぐる。現在女房にしてゐるおせんの背の情夫だと思ふと、嫉妬も手傳つて、余計に手荒いことがしたくなる。

三太、意氣地なく悲鳴をあげて

『いゝ、一層、こ、殺してくれ……』

といふのを、立つたまゝ、意地の惡い醜い嘲笑をうかべて見下ろしたおせん。

『さら命の安賣をするもンぢやアないよ、頼まれなくなつたつていまに殺してやるから、まアもうすこしお待ちよ……』と、妖婦ぶりを發揮する。

おせん、三太を虐めてゐるうちに、思ひ出すのは死んだ甥やのことだ。

『不人情のろくでなし……、可哀さうに甥やは死ンじまつたンだぞ……ろくでなし……』

おせん、こんな罵詈を浴びせかけるが、死ンだ甥やのいたいけな姿が眼にちらつくのか、眼に淚が光る……。

『お前にやア申譯がねえ……、甥やは可愛かつたらうがなア……、俺いは不料簡で甥の顏も見なかつた……』

痛みに苦しみながらも、三太こんな述懷をする。

『さんざ、不人情な眞似をして置いて、今になつて甥が見たかつたが聞いて呆れらア……』

とおせんが痛罵する。三太とおせんの會話、宛然夫婦喧嘩だ。源次なるもの甚だ面白くない。

『この野郎は何處か縛りつけといて、もう寢ようぜ』とおせんをうながし立てる。

三太を臺所の柱に縛りつけて、源次とおせん臥床へはいつた。

夜は更けた。乾分一同も白河夜船だ。

十一月ももう末だ。夜が更けるに從つて寒さはひとしほ身にこたえる。

三太、しきりに身をもがいて、縛を解いて逃げ出さうとするが、もがけばもがくほど繩は肉に喰ひ入るばかりだ。

『明日になつたら殺されるかも知れない……』

から思ふと三太氣が氣ではない

『えゝまゝよ、どうせ殺される位なら、何とかしてこの繩を切つてやれ……』

三太から覺悟して必死になつてもがく、ドタリバタリと音がするが、三太そんなことには一向構はない、家の者に眼を覺されたところで、繩付死期を早めるだけの事だ。うまく成功すれば、死地を免れて逃げ出すことが出來る。千番に一番の危險極まる際物だ。

恰度この時分。

鼬鼠の松吉、木場の材木屋といふ質屋の土藏を覗き廻して見たが、目ぼしい收獲も見當らない、目的物がないとなれば長居は無用と戸外へ出ると、遠くに見える御用提灯と

定廻りか、それとも御用聞きか何にしても見られたら一大事。松吉、桑原、桑原、一生懸命で逃げ出して、ふと氣づくと、どうやら洲崎の海邊らしい。

最早御用提灯の影も見えないがまだ油斷は出來ない、この邊で隱くれ場所をさがしてゐると、薄月にぼんやりと浮き出したやうに見える一軒屋。隱れ場所にとつての隱れ場所。この家へはいつて、夜の明けるのを待たうと決心した。

で、近づいて見ると、臺所らしいところで、ドタン、バタンといふ物音。

『ハテナ……』と松吉、聞き耳を立てた。

急告

燃料は山元より直接御家庭へ御屆け致しますれば中間經費を省き夫れだけ値段も安く御用命に應ずると同時に品質斤量共に責任を持つことが出來る譯で平素弊所の自慢として居る所であります

尙一層斤量の正確を期する爲め爾今弊所より直接に御納めする鳳山炭に對しては配達の都度桿秤を用意致して居りますから午御手數乍ら斤量御檢べの上御受取願ひます

鳳山炭 會寧炭 咸北炭 採掘販賣
南大門通日本生命ビル
鳳山炭坑出張所
電話本局 一七九一 二一九四番

サロメチール
冬期に於ける種々の適應

單に皮膚に塗擦するのみにて速かに皮下の炎症を去る
東京日本橋區本町 株式會社田邊元三郎商店
小一圓 大三圓五十錢 各地藥店にあり

京釜線大田
産科 婦人科
沖津病院
院長 醫學博士 沖津亘
(電話四九番)

官製 蔘精
蔘精
(官製人蔘エキス)
元賣捌所 京城本町二丁目 貴生堂
電本一三八番

一人で何票でも「投票して構ひません」

……嚴正公平に行はれる

一藝一人の投票戰

大衆の『正しき』批判に訴へる今度の京城日報社の新企劃一藝一人投票は日を重ねるに從ひ益々白熱化し

全鮮 に異常なるセンセーションをまきおこしてゐる。今日まで第一位をつゞき斷然他の追隨を許さなかつた、舞踊の部の江戸旭昇女史は次點尾上旭野(八洲)のために十二日において抜かれ新な騎……會の

混沌 となり三派鼎立の形となつた。箏曲の部では太田與志女史はいよいよ第一子達も……に至らず十二日には一躍……に新しい……となる……

更に ハーモニカの部では……

斯界の雄、ハーモニカの永井正雄氏……して自他共に許す飯田辰三氏は……く感北鮮……から忽然として名乘をあげ從つて依怙……その地位があやぶまれるに至つた、その他各部を通じまんじともゑと入り亂れた投票は……

偵察 に或は高飛車に種々な策をめぐらし最後の榮冠を……握せんとつとめてゐる、然も最後の決定は大衆の嚴正なる審判によつてなることとなれば其の意義も一層深くなるのであらう、な

開始 して以來各方面から問合せの照會あり今ここにそれに答へる

問 一、被投票者の或る一人を幾枚にても一人にて投票することが出來ますか若し出來得るとすれば一枚一枚書く事は手數ですから印刷したものでよろしいですか

答 (一人で幾枚投票しても差支へありません、印刷したものでも結構です)

問 一、投票の葉書は郵便によらず直接御社に持參しても有效ですか(代表者)

答 (直接持參は結構です、郵便局を通じて下さい)

問 一、投票者の住所姓名は一枚に是非記載する必要がありますか

答 「(被投票者の名さへ明記してあれば差支へありません)

問 締切の日は誰れでも開票をみることが出來ますか

答 (公開するつもりです)

淨瑠璃の部に光る島之助

忽然として現れて一躍百票を得て一人一藝投票の淨るりの部に首位をつゞけた太棹大和家の島之助は十二日に至つてまたも

忽然 と百九十八票に達した京城の二百數十名の聽衆中、雅趣りをよくするもの三人、その一人の島之助のこのすばらしい投票の人氣は、票數の刷新に映じて全部を通じて最も光り、脚光も一際してゐる。島之助は十月に大阪から來たばかりで、京城の印象くしかも來てまもなく病に休業して、京城では知る人は少いが、その咽喉の調子のかゞやかしいまでに

巧妙 を極めてゐるのは、聞いた程の人はすつかり感心させられるといふからこの投票の人氣もさこそと察しられる。島之助の師匠は大阪の豐澤仙糸、島之助の巧なるのどの響きも、すぐれたる太棹の音も、なる程とうなづかせるではないか。この投票がどの邊からくるか、島之助自らにも心當りがないといふが、十二日は

病床 にゐて大變喜んでゐると記者に語つた。大阪では新地に出てゐたので、大阪では知る人も多からうし、師匠にナムバーワンの投票をうることは頗る選者を得たこととして知る人から頗る期待されてゐる(寫眞は島之助)

魂を打ち込んだ晴れの御前演奏

皇后陛下けふ上野の奏樂演奏會へ臨御

【東京電話】上野音樂學校奏樂堂の大演奏演奏會は皇后陛下に於かせられてはいとど御機嫌麗しく十二日午前九時五十分御出門、女官長御陪乘の自動車に召され同大夫外女官等供奉しまゐらせた略式自動車御列をとゝのへさせられて宮城御出門御序をもつて御途次美術館に御立寄りあらせられ、同所御陳列中の美術品を御巡覽、正木美術學校長より來る冠婚の謹製、色紙大作畫の寫眞の拜謁を受けさせられ午前十時同館御出門、同十時十五分同校御著、乘杉校長以下職員一同御奉迎裡に同五分間校舍御展覽、御便殿にて御小憩の後皇族妃殿下に御對顏あらせられ續いて御出入文部次官以下乘杉校長等拜謁、御著席あらせられ安藤、乙骨、三教授に拜謁仰付けられ、同十五分演奏會場に御成り、金春、櫻間氏等の歌曲「羽衣」、和泉流の「くびひき」等古典味ゆたかな邦樂を御覽あり、續いて箏曲、長唄、常磐津のあとをうけ「御代の『曙』」で午前中を終り、陛下には程近く便殿に入らせられ御晝餐の後樂をとらせられ更に午後一時十五分より洋樂を聽召され、社交なる御奏樂が代よりに次いで朗らかな大管絃樂の演奏を終るとこの日最も期待された『壯麗なるみさ』に移つたコンダクターはチャールス、ラウトルック、安藤氏の獨奏と立松、四家文子夫人のアルト、ソプラノ、テノールに樂壇の明星がステージに並び立つて晴れの御前演奏に魂を打込んだ、陛下にはいと御深く御耳傾けさせられ熱心に御聽召された、演奏が終ると御賞讚遊ばされて御答禮になつた、かくて最後に君ヶ代の合唱があつて午後三時過ぎ終了。陛下には同三時半同校御出門あらせられ宮城に御還幸あらせられた

兵庫縣下の少女凌辱犯人

永樂町を徘徊中 本町署で検擧さる

十月十七日兵庫縣揖保郡揖西村城崎町中において今市はる(十二)なる少女を引摺り込み匕首を以て脅迫强姦せんとして通行人に發見され逃走してゐた兵庫縣宍粟郡神野村字谷六三中田國一(二二)はかねて兵庫縣警察部の手配により搜査中であつたが十一日府内永樂町を徘徊中を本町署員に逮捕されたが近く兵庫署に押送される模様である

入獄中の夫へ

離婚の訴へ

府内黄金町四丁目三五吉田鶴吉は目下西大門刑務所に服役中の夫金龍山に對し離婚請求の訴へを十二日京城地方法院に提起した。原告は大正十四年二月結婚したが夫が昭和三年二月竊盜罪で檢擧され目下西大門刑務所に入つてゐるのでこの上犯罪者の妻となつて夫と同棲することは出來ぬと離婚請求の訴へにおよんだものであると

汽船と帆船の衝突

釜山港外で

十一日午後釜山入港の高麗丸は午後九時半釜山港外にて鎭海に航行中の帆船鎭徳丸と衝突したが高麗丸は異常なく帆船の損害もさしたることなく人命にも異狀なかつた。なほ鎭徳丸はランチ臨港丸にひかれて釜山に入港した

少女の怪我

十一日午後四時頃府内黄金町一丁目一〇九池田五郎長女ます子(一二)は西大門小學校からの歸途黄金町一丁目で友達と遊戲中府内鐘路一丁目自轉車業矢野某(二)の自轉車にふれた足小指折傷治療三週間を要する傷害をうけた。

飲んだ籾代

三千圓を請求

一、所謂投票用紙と陽謀通過性との關係 原博士

一、臨床例二、三 土橋博士

一、流行性感冒と鼠疫症との關係 池田季雄氏

府内茶屋町百三十一番地李汪漢は忠淸北道陰城郡孟洞面致里二二八番地、目下京城刑務所に入獄中の任常淳および同邑舍聖里三八三趙德輝、新堂里一二五金淵德の三名に對し三千四十二圓六十八錢の損害賠償金の請求を十二日京城地方法院に提起した。原告は被告の一人任常淳に對し大正十三年六月原告所有の孟洞面の土地の管理をなさしめ大正十五年度には籾九十三石二斗、二年度には百一石五斗の收穫を得たが、被告はこれらすべてを横領消費してしまひ目下入獄中であるので被告の責任を負ふと契約した趙徳輝や任淵徳の兩名に對し前記籾代時價三千餘圓の請求に及んだものである

妻子に申譯がないと

自殺を企つ

府内新龍山三角町八二綜義堂服店職工就定錫(二六)は十一日午後五時三十八分頃府内南大門通り一丁目二一二永瞭機方營業においてモヒを飲んで自殺を企てんとして家人に發見され未遂に終つた原因は先月居主より受けた月給四十二圓を自分が飽きてゐる府内新町遊廓の明月樓名妓子方で存心といふ娼妓と共に蕩盡してしまつたのをあくる朝目さめて一文なしの自分の財布に今更妻子に顔を合す面目がないと自殺せんとしたものである

新幹會の集會禁止

新幹會京城支會では來たる十八、九兩日間府内慶雲洞天道教紀念館において第三回定期大會を開催の豫定であつたが同會の討議事項中不穩の點があるので鍾路署では十二日午前十一時同會の總務幹事金恒奎氏を招喚し集會禁止を申し渡した

いては既に取沙汰されてゐるがこれは九日夜主犯逮捕のため大阪に出張した城戸警察部長が大阪において活躍した結果同地において突きとめた上逮捕したものと見られてゐる。猶この事件を本町警察内に本町のモヒ事件と混同してゐる向きもあるやうであるが全然別個の事件である

兇魔法廷に泣く

强盗殺人犯の汚名を着て「死刑となるは申譯ないと」

罪を悔いた柳澤秀

府下を一時震駭させたピストル强盗事件の一味宮城縣遠田郡涌谷町内藤中丑三(三七)柳澤秀(三七)にかゝる强盗殺人未遂强盗殺人被告事件は十一日京城地方法院第一號法廷において岡本裁判長、石川、戸田兩陪席判事、渡部檢事立會ひ開廷し審理を終へたのち渡部檢事は嚴しく論告通り死刑を求刑して閉廷した、判決言ひ渡しは十八日である

この日はるばる傍聽に來た被告の兄柳澤秀(三四)は弟柳澤秀のやせ衰えた顔を見るや兄弟は共に走りよつて堅く手を握り合ひ柳澤秀は『自分は死刑に處せられるが强盗殺人の罪名で死ぬのは殘念だ、死んだ後は故郷の墓場に埋めてくれ』と言ひや二人は抱き合つて泣いた。その罪はにくむべきであるが肉親兄弟の間にかはされた涙の握手は見るからに、いたましい光景を見せてゐた

陸軍偵察機に純國產機

成績がよいので漸次改める方針

【東京電話】現在我陸軍で使用しつゝある偵察機即ち乙式一型(サルムソン偵察機)は各國使用のそれに比し優秀なるものであるが航空本部では現在より一層航續力と機體能率上の特徴はすぐれたる純國産機を得んとの計畫のもとに積極的に中島飛行機製作所、川崎造船所、三菱內燃機製作所の四飛行機製作所に試作せしめつゝあつたが最近川崎造船所の試作にかゝるビーエム、ダブル式偵察機を有する設計偵察機の要求に最も近いといふことに關係方面の意見一致し陸軍では本年が紀元二千五百八十八年であるのゆゑをもつて、これに八八式の名稱を附し目下細部にわたつて試驗を行つてゐるが成績みるべきものあるので結局正式の陸軍偵察機に決定現在消耗に應じ補塡の方法で逐次改めることになる模樣である

離婚の訴へ二つ

四十年間連れ添ふ妻に

離婚の訴訟

京畿道伊川郡栢沙面大浦里四七六崔炳夏(六五)は四十年間の夫婦生活を營んで來た妻池氏(六〇)に對し離婚請求の訴へを十二日京城地方法院に提起した

城大病院では特に施療患者を取扱ふ

內地とは事情が違ふので

本月一日から實施

大學病院はどこでも施療患者は取扱はないのが原則であるが京城帝國大學病院では施療患者をも取扱ふことにこの程教授會で決定した京城醫專時代から施療患者を取扱つて朝鮮の衞生狀態の向上を期することが目的であつたので大學病院になつたにしてもこれを廢するといふことは朝鮮の民度からみて決していゝことでないといふので特に各大學の例にならはず、これを設けることになり一日から實施した。この施療部は主として學生の教育上役立ちまた臨床上にも利用すると同時に貧困患者をうる便宜にもなるといふ

の必要に從つてこれを設けたため普通患者の醫生の臨床教授は今後これをやらないことになつたわけである

一、朝鮮人乳兒脚氣症の一例 三谷ひさ氏

一、ナルコレプシー一例 李鐘泰氏

一、本年流行の小兒チフスの臨床的觀察 德永勳氏

小兒科京城地方會

日本小兒科學會京城地方會は十三日午後六時から朝鮮ホテル講堂で開催、城大教授士橋博士、池田病院長以下左記六氏の研究發表が行はれるが終つて、今回は特に城大藥學部杉原博士の『喘息の一原因說について』なる特別講演も行はれるはずで期待されてゐる左の通り

列車の正面衝突

機關車は大破、機關士は重傷

きのふ淸會線の椿事

【淸津特電】制動機の故障が原因で列車の正面衝突が淸會線で起こつた、十一日午後四時三十六分頃淸會線の轉轍所に到着すべき第五百二十八列車(午後二時五分會寧發淸津行混合列車)が行營驛手前二千メートルの地點において逆行の制動機が突然故障を生じ同驛に停車出來ずして通過し、同驛より一粁メートルの地點において對向第五百三十一列車(午後三時淸津發會寧行貨物列車で客車一輛を連結し客扱をなすもの)に正面衝突し、兩列車の機關車及び貨車四輛は脫線大破し、貨車一輛は小破した、又第五百二十八列車の機關手伊藤熊太郎は兩足を次位の連結貨車に挾まれ直に引出されたが負傷の程度は不明、第五百三十一列車の機關士若宮新吉は顔面に大火傷を受け重態である、その他の乘務員は無事で、また乘客に些の異狀もなかつたことは不幸中の幸であつた、なほ現場は十二日午前六時四十六分開通した

冬休みの學習帳が出來た

京城師範學校附屬小學校研究部編纂

府内各小學校訓導が集つて協議の上各學年別に冬休み學習帳を發行したが、いづれも一部六錢といふ安値で普通學校用二十五萬冊、小學校用四萬冊を發行し數日來京城府廳から漸次發送しつゝある、この學習帳は冬休みも目睫の間に迫つたので總督府學務局では學年通り小學校兒童と普通學校兒童の學習生活の必要上その作製を急いでゐたもので冬休みにおける兒童の伴侶となり勉強せしむるばかりでなく、一の科學讀本としても趣味のあるもので今回は新舊兩校の小學校と普通學校の兒童から應募で選んだものを挿入し又各冊共昭和新政に當たり兒童の歌謠と朝鮮の讀み物を巻頭に入れてゐることは新しい傾向である。

武德會の朝鮮地方本部

明春發會式を擧行

大日本武德會總裁久邇宮殿下から御令旨を拜受した武德會朝鮮地方本部は池上總監を本部長、朝鮮軍參謀長と警務局長を副本部長に推戴し、朝鮮地方本部の設立を進めてゐるが、發會式について未だ總督府の武徳課において計畫中である、まだ確定ではないが明年二三月の頃が時候もよく一番好適ではあるまいかといはれてゐる、この發會式には總督の御臨席も仰ぎたい希望であるがこれは到底實現の見込みもないので朝鮮側だけで盛大に擧行するはずである、なほ同會では本年全部二十余萬圓を集め大武德殿を建築すべく着々計畫を進めてゐる

モヒ密輸の首魁捕はる

大阪と連絡をとり西大門署活動す

西大門署ではモヒ密輸犯人を檢擧したことから、内地との聯絡になり主犯らしき人物で大仕掛のモヒ密輸入が行はれてゐた事實が判明し、内地から一大活躍を起してゐた西大門署では十一日午後に至りさる處に所有し西大門署活動もつたが某重罪犯として西門署より主犯とおぼしき人物を擔保に寄せ、共に收容し千八百る、この鉛彈容の所在探知につ

消火演習

解除を通して、消火隊スペルの第二回演習が十三日午後一時から京城府廳前廣場において行はれ見事な消火効力を示して午後六時終つた。

平壤賑町の火事

【平壤特電】十二日午前二時四十分平壤府賑町遊廓旭樓武市ツネ方から發火同樓を半燒し同三時半鎭火した。損害は目下取調べ中。

行き倒れ

京城府新堂洞九七番地先道路に年齡六十歲位の乞食の男が死亡してゐるのを十二日朝通行人が發見鍾路署に屆け出たがどこの者とも判らず死體は府廳に引渡した死因は老衰

老婆生きかへる

てつきり死亡したものと思はれたベルリン郊外の九十八歲の老婆、すでに棺にも收められいよいよ葬儀が行はれやうとした途端棺の中でぱつと目を開き、人を死人扱ひするとは何事だとどなり出した、老婆は長い假死狀態を續けてゐたもので家人はてつきり死んだものだと信じ醫者をも呼ばず葬儀の準備をすゝめたものだとは早まつたもの

一千年前の隕石

最近アリゾナ州フラッグスタッフの東方五マイルの地域から一種珍奇な鐵の塊みたいなものが發掘されたが、これはアリゾナ州鑛務局の技師で地質學者として知られてゐるイーハインマン氏の意見によると、恐らく一千年以前に隕落した隕石の破片で當時土人が祭壇にまつり敬畏したものであらうといふ鑑定である

御贈答には三越の商品券

自由新築 千歳旅館 京金町大田

土地賣却廣告

一、京城府太平通一丁目拾九番地 垈貳百九拾七坪

右十二月十八日午後二時當會社ニ於テ競爭入札ニ附ス入札ノ保證金及附帶條件等詳細ハ當會社ニ照會アリタシ(土地分割ノ希望アルモノハ分割賣却ニ應ズ)

昭和三年十二月 京城府南大門通五丁目 朝鮮土地株式會社

衛生刃物

刃物は案外に手近にあつても氣が付かずに第一の好機絶好のチヤンスを逸してゐる商人諸君!!新機は今諸君の目の前にあらはれた洋品店、雜貨店、文具店、金物店諸君!!閑散期を利用して一番儲かる利益率の多く賣れる文化雜貨商品一覧目で分かり商店實務研究記事滿載の月刊六商報呈商人外御紹介新聞名記入申込者に呈

東京市下谷區御徒町三の十七 文化雜貨卸問屋 伊藤萬藏商店 電話下谷四九一番

世界の耐寒藥 メンソレータム ひゞあかぎれ

醫學博士 二宮亮吉 産科婦人科 二宮病院 京城府西四軒町二〇一 電話本局二〇〇三

宮崎式ペーチカの御用意を!! 採暖裝置は何んと云つても永い經歷の有る宮崎組に限ります

帝國發明協會 有功賞受領 年々改良を加へて居ります實物御覽下さい

型錄進呈

特許宮崎式ペーチカ 新案宮崎式ペーチカ 各種煖房裝置 衛生水道工事 ペーチカ元祖

龍山驛前 宮崎組本店 電話龍山八四二番 振替京城八〇九番

京城府大門内大平通入口西側 宮崎式ペーチカ特約販賣店 電話本局二八八九番

宮內省御用達 酒界の權威 菊正宗 發賣元 株式會社 本嘉納商店

御歳暮の贈物に

△テーセット 六人揃 各種 △紅茶茶碗 コーヒー茶碗 果物揃 △瑞典エナメル製品 各種 △其の他氣の利いた安價の御贈答品を最も豐富に取揃ひました

洋食器專門 十一屋 電話本一六〇二

謹告

弊店事業日に增し隆盛に赴き候は之れ全く大方諸彦の御愛顧の賜と厚く奉感謝候此度客室の改築を致し四百餘名の大宴會も御引受可能設備致し居候 就ては新年も追々切迫致し忘年會及新年宴會は特に勉强仕り御注文に可應候に付何卒御來臨を偏に奉願上候 敬具 尚出前料理は迅速に配達可致候間多少に不拘御用命の程願上候

京城府明治町二丁目一〇四 北京料理 東海樓 電話本局二五二八番

□忘年宴會

會費最低貳圓五拾錢より以上は如何樣にも御用命に應じます、二十人樣以上の御注文には折詰お土産附、百人樣までの設備は出來て居ります。

□お正月用重詰

目出度い御獻立にて、お料理には充分腕を振つてお目にかけます

南山町通 松園 電話本局一一八五番

御會葬御禮 池田長兵衛 親戚一同 友人一同

全鮮音樂舞踊一藝一人投票得點表

【十二日正午締切の分】（五票以下切捨）

投票用紙はハガキに限る　◎注意（一枚のハガキには一枚又は一人に限り連記投票は無効）

筑前琵琶の部

三九九票　府内元町一　八洲流　尾田旭鳴
三五七票　府内花園町　旭流　江藤旭菖
十七票　府内本町四　錦旭　中村旭里
一六票　府内樹橋町　橘流　岸川旭澄
▲七票府内旭町二橘流村旭汀▲五票府内黄金町橘流本多旭映

薩摩琵琶の部

五一票　府内三清洞　錦心流　金永奭水
五〇票　府内岡崎町　柴田司水
三九票　府内元町一　錦心流　齋藤緒水
三〇票　府内大島町　正派　堀切茂雄
二九票　錦心流　松井清水

尺八の部

三九一票　府内三坂通　都山流　田村令晴
一四〇票　花園町　都山流　小原令聲
一一九票　府内岡崎町　佐藤北山
一一八票　府内太平通　都山流　飯島剛

五二票　旭町一丁目　琴古流　阿部文雄
五〇票　府内並木町　都山流　一九　由山
三九票　府内苑南洞　都山流　渡邊?山
三〇票　府内黄金町三　琴古流　松木晃昇
三〇票　府内太平通二　都山流　鈴木正風
三〇票　府内南米倉町　琴古流　山崎陽濤
三二票　府内西四軒町　大田春日町　小澤虎雄
二三票　都山流　島原帆山
一八票　府山町二　上田流　松枝仙錦
一八票　府内苑南洞　渡邊晃星
一五票　府内黄金町一　上田流　森田仙堂
一一票　府内南山町三　都山流　鎮井令圓
▲十票府内旭町一琴古流奧田新兵衞▲五票府内本町四都山流佐藤晴雲▲五票龍山漢江通一上田流澤田與仙▲五票府内旭町佐藤令山

箏曲の部

二八六票　府内南山町一　生田流　菊茂綾子
一〇二票　府内旭町一　生田流　佐藤静枝
六九票　府内大和町　生田流　大田與志
五〇票　府内櫻井町　山田流　園田松恵
二一票　府山稜道官舍　生田流　高井綾子
一九票　府内旭町一　生田流　菊井ツル
一四票　大田春日町三　生田流　小松原イサミ
一二票　大田春日町一　生田流　吉岡繁子

ハーモニカの部

一三八票

ヴァイオリンの部

一七九票　府内喜樂館　田中朝鳥
四八票　龍山元町　河上勝
一二票　府内大和町　大塚勇之助
一一票　南米倉町一　郭正淳
▲五票府内初音町水島章

長唄の部

一一八票　府内旭町一　佐和小七郎
八七票　本券番　その次
三〇票　旭町二　杵屋六佐津
一八票　府内大和町三　津田愛子
一五票　本券番　桃太郎
▲九票府内明治町杵屋佐多枝▲五票京樂屋福次

ピアノの部

六五票　喜樂館内　金永煥

浄瑠璃の部

一八三票　市内本券番　大和家　島之助
三〇票　本町二　北村存外
一九票　市内旭町一　若代中女將
一五票　元山本町　酒井長太郎
一二票　府内旭町一　大黒の女將
▲六票仁川學亭鶴丸▲六票釜山拔本朝日▲五票府内大門通五高田二光▲五票釜山竹本越子▲五票旭町一岡口吉鶴

琴古流

一二〇三票　大邱錦町　佐伯順一
二〇三票　大邱錦町　張炳寅
一二四票　府内黄金町二　赤峰重太郎
一一七票　府内本町三　安達光男
一〇〇票　金泉錦江川面　菊田辰三
二〇票　鐵道局官舍　高木傳
一二票　府内蓬萊町四　龍村岩次郎
▲六票府内大門通五永孫奕一▲五票城大豫科男

マンドリン

一二票　▲五票永樂町山邊潤子　中村勇太郎
一二票　府内漢江通　管野萬治
▲九票城大豫科秦浩▲五票京城河野居夫

獨唱の部

三六票　府内櫻井町二　曾我節子
▲一〇票府内大和町三非繁子▲八票漢江通大學豫科原山眞一▲五票府内漢江通り柴田緒子▲五票本町二丁目三田フミ

淸元の部

三〇票　本券番　太郎
▲九票本券番千代三▲五票本券番多み

歌澤の部

一三票　府内新町松助鄕　歌澤芝麿浦
一〇票　府内新町都麿　お ?

浪花節の部

謠曲の部

七〇票　城大豫科　大利正巳
二八票　府内西大門　吉田雲龍
▲八票和泉町桃中軒友丸

六九票　府内永樂町二　並木町　喜多流　張忠鐵
二四票　梅若流　柴田松波
▲九票府内花園町寶生流五十嵐亀壽▲七票府内漢江通喜多流岡田具▲六票府内旭町二　岡中元次郎

落語の部

▲七票府内本文生▲六票府内浪花節内柳亭燕路

舞踊の部

一七票　府内南大門通五　谷口小次郎
一四票　府内本町四　和田文子

雜の部

七票　三味線　本券番　多賀菊

伊太利婦人の典型　ムッソリーニ夫人

燦然たる夫君の名聲の裏に見る主婦振り

一九二三年に國際婦人參政權協會の會長カット夫人がムッソリーニ首相を訪問して參政權を與へられん事を懇請したため一九二五年四月に一部の婦人に與へられた次第である。何れにせよイタリーの婦人は家庭の婦人でその代表的婦人はゝをときめくムッソリーニ首相の夫人ドンナ、ラケーレ。ムッソリーニに見出す實際ムッソリーニ首相の私行は天下これを知らぬ者はないが、細君の夫人ラケーレ夫人について知るものは極めて稀である。夫人は四十になるかならぬの四人の母親、鍛冶屋の子のムッソリーニがまだ社會主義者でもつた時分に、ムッソリーニの父の經營する酒場に雇はれてムッソリーニと想思の仲となつて以來、彼と辛苦を共にして今日に至つたのである。

同夫人について一つの興味ある挿話がある。といふのは夫人がはじめてムッソリーニ氏を知つたのは、丁度社會主義者の彼がオーストリーを追はれて逃げ歸つた時で父親もホトホト彼を持て餘してゐたので、當時十七歲のラケーレに向ひ『お前の息子のやうな奴と一緒になるなら汽車に轢かれて死んだ方がましだ』といはれたのである。

今やイタリーのナポレオンの婦人として人に羨まれるやうな身分になつてゐるが、根が傳統的なイタリー婦人だけに、夫君の燦然たる名聲の陰に沈默を續けてその存在を示さうとはしない。これに反してこの家庭的な母の子のエッダ嬢は去年女學校を卒業すると直に父君の許しを得て、社會的に活動した時には黑シャツを纏つて、町中をねりあるく事もあるといはれてゐる。」

霜やけ

◇…初めの手當が肝要
◇…已症は根治が困難

霜やけは一種の皮膚病で十月頃から三月上旬まで皮膚の弱い人殊に小兒や婦人の手、足、耳朶等に生ずるものであります

霜やけは第一期第二期第三期とあつて初めの中は皮膚が鮮紅色を呈し水にふれて發熱しつめたくなるにつれて血液の循環がわるくなる爲に鬱血するのであたゝめると紅くなつてかゆくなり浮腫を生じますいで暗紅色となり冷血が去らないで痛みを覺える霜やけは貧血病、神經質の人や手足に汗腺の多い人などによくおこる病氣です。第二期になると表皮がはげ水疱があらはれて破れると表皮が剝げて皮膚が出來てそれが破れると痛みを覺える第三期は水疱が破れて、潰瘍が出來てそこから細菌が侵入して化膿しかゝる行が止り血液が紫黒色を呈し最後には骨までをかされるのであるから、なかなか馬鹿にはいはねばならぬ霜やけ位と放任すると危險なことがあります。

さて霜焼けの手當てとしては第一に早い中に注意して薬を用ひて全治しなければならない第二期第三期になるとなかなか全治が困難でありますから早くから溫浴に行つても霜やけに罹らぬだけの準備が必要であります。それは溫浴の起こり易い部分即ち手足耳朶の様な處の皮膚をすこやかにする事です。その方法としては常に冷水浴、局部のマッサージ、乾布摩擦、運動などを行ひ皮膚の抵抗力を高める事、霜焼けにならぬ様な注意を要する人は鐵分の多い滋養物を取り、手袋、足袋、耳袋、マスク等を用ひねばなりません。

霜焼けの中の手當てとしてはヨードチンキとカムフル丁幾を等分にませたものや、沃度加里軟膏等を擦りこんでおくとよろしい。第二期になればなかなか根治が困難だから初期のうちに全治を期さねばなりません

年の餅は大和軒へ

全福岡劍道軍　十四日朝入城

滿鮮遠征の途にある全福岡劍道軍一行三十二名は中野範士引率の下に來る十四日午前九時五十分着入城十五日警察官講習所道場に於て在城劍士（三段以上）と試合をなし同夜十時二十分發で釜山に赴く豫定

ＪＯＤＫプログラム

十二月十三日　木曜日
午前一〇、三〇　氣象概況、各地天氣豫報
同一一、〇〇　料理獻立　日用品値段
午後〇、三〇　童話

濱口良光

濱口先生は京城放送界の一方の旗頭であります、お話の放送は仲々時間の關係で困難なのを特に御願したのださうです。
同三、四五　ニュース
同六、〇〇　映畫物語「目出」　金永煥
同六、三〇　講演「ザメンホフ誕生日を迎へて」　作家〇、S、管原閣
同七、二〇　西道雜歌　ニュース　白南紅　採保侶
同七、三〇　講演「火の取扱注意」　田中半四郎

田中半四郎氏は京城で有名な人で全鮮消防協會をつくられ、その會長となつた人で消防事業には生涯の大部分を捧げてつくされてゐる人であります。これから火災の時期になりますので、幾分でもこの災害からまぬがれる様ラヂオを通じて皆様に火の用心のお話を興味深く話されるそうです。
同八、〇〇　内地放送局演藝中繼放送

東京市の落語實況、其他
講談「明治義人傳是亭」（DKより）　東京　邑井貞吉

東京市内本門寺前に佇立してゐる銅像は押し通るで通つた明治政界の感冠たり星亭である。星亭は東京市會議長の要職にあつた折伊庭想太郎の爲めに刺されたが後一王者は父は左官職人の家に生れたのが後に早く父を失ひ二度目の父と爲見い位の間に生れた女に幼少より高島嘉右衛門の寳に入り勉學の功を積み後大阪に出て再度英學の研究中時の外相奧陸宗光に見出され二十一才の若冠にて横濱稅關長となり一流の腕を示して英船インデアン號に與へると云ふ一節一中村吉兵衛氏作並舞を捧正で大當りであつたが貞吉師獨特の妙味ある語り振りぞ聞きものであらう

時報、氣象概況、翌日プログラム發表

ラヂオ體操　橋本茂雄

熱心な橋本氏のラヂオ體操はラヂオを通じて各家庭へ侵入し、新しく同志の人を得たとか、毎日橋本氏の宅へハガキが舞ひ込むそうです—激勵やら—感謝やら

將棋新手合（六）

於東京市日本橋區蠣殼町一ノ四　溝呂木將棋所

〔圖は前號指了の局面〕

▲七段　溝呂木光治（東京）
△二段　梶　一郎（東京）

九	八	七	六	五	四	三	二	一
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

持駒　△梶氏銀歩五
持駒　▲溝呂木氏　角金桂

〈手順〉
△四四馬▲六六桂△六五銀▲五八金△七六歩▲七五金△六六銀▲八五桂△八二玉▲六六歩△同馬▲九八玉△四四香打迄にて溝呂木氏の勝

溝呂木七段講評
（上手）敵が三二龍と金を取つて指す策を採りてくれたので、俄に生還する事が出來たので、四四馬と引くのは、六二の香を守る意味で當然である。
（上手）七六歩と強く取り込むのは、決戰の意味である。
（上手）四四角と攻防兩用の意味に打てる順となりては最早必勝である、要するに第四局に於いて三四金とよるべきを、四三金と引き誤まつた爲め、下手に四五銀出の強手を指され、優勢なる局面を惡くしたのであつた、下手も彌々自重して攻勢を採るべきを、急いだ爲め攻撃手順に謬錯を生じて敗れたのは惜しい棋局であつた

棋界雜信【四】

東京　岡見八郎

木谷怪童丸

さうした多士濟々の東棋壇に、花形中の花形として最も人氣を集めてゐるのは何といつても木谷怪童丸だ。

『鈴木の弟子にど偉い奴がゐる』と噂されたのは、つい二、三年前のことのやうに思ふが、今では押しも押されぬ新進棋士、怪童丸といへば誰知らぬ者のない棋界の人氣者だ東京所々の新進打倒棋戰に、勝ち拔き十人拔きの勝名乘を上げて、段位に拘らず、大手合に勝ち子から、昇段止戰に、トントン拍子の成績を擧げて、……

◇

明治四十一年生れといへば本年二十歲の若年だが、其の強いこと『棋戰の雄』の名を恣にして、新聞棋界でさへ怖をなしてゐる、この殿堂を稱する鈴木七段に似てゐるがその熱烈な戰闘力には師匠も舌をまく位、打口は飽くまで攻撃的で先人の常道をなめず、大膽な指し振りや、新手を發見して行くところに一流の凄味をもつてゐる。從來の棋風が一變されたとすれば、怪童丸の打口に負ふところが多い。殊にその鬪志のさかんな點、勝負に根強い點など、敗れても氣にかけず四段に昇進、棋院三羽烏の第一候補として、早くも五段の第一候補に擧げられてゐる

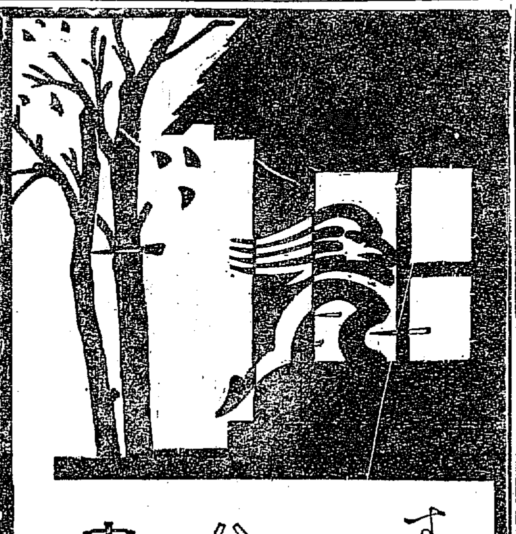
◇

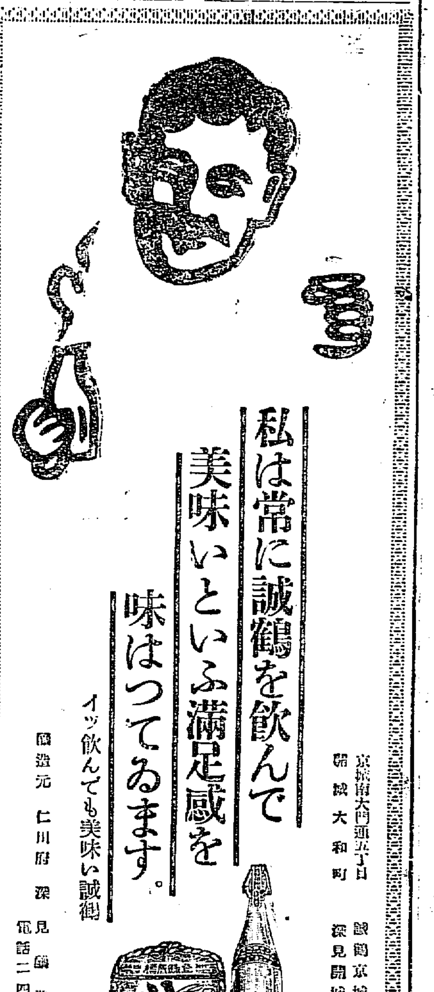
確か東日の新進打倒棋戰の對局中のことだつたと思ふ。鈴越七段が棋院の控室で用をたしてゐると、大先生がそこに居ると知らずに飛び込んで來た怪童丸が『よう、どんどん』と四股を踏んで出掛けて行つたには、鈴越七段も苦笑して『あの元氣ぢや強いはずです』と感服してゐたが、過般棋正戰の加藤七段に惜敗した時、師匠の前で大聲を擧げて泣いたといふのも、まんざら嘘ではないらしい。この意氣、この敵愾心があつてこそあれだけの働きが出來るのだ。（寫眞は少年時代の木谷氏）

來青閣

本社　十二月十六日（日）午後一時から（暖房設備あり）

第二回双葉習樂會

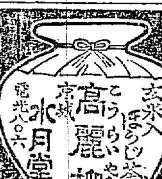


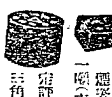


名産　扇印リンゴ　黄州林檎　元祖　黄州果樹園　代表者　穗坂秀一

▽世人一概に林檎と申しますも優良品あれば不良品もあります、本園はお客本位信用第一を主義とし最新化學的栽培を行ひ、大量生産を以て統一したる逸品を提供し併せて價額の低廉を目的とするのであります
▽御贈答品＝三越の特別意匠になる斬新優美の特製＝が取揃へてあります御用命願ひます
▽黄州驛立賣り林檎は本園産なり是非御買上を願ふ

西部卸賣店　黄州驛　山口商店
中央特約店　京城　株式會社三越
南部京賣店　釜山　釜山食糧品株式會社




火力ノ强イ煙ノナイ
煙突掃除ノイラヌ
一個（市内配達）廿一圓
定評アル
三角印火鉢用燒炭
市内新炭店ニアリ
發賣元（電話二一四一番）
津田煉炭商會

專賣特許　全牌受領
りん病根治法
世界的大發明
酒も飲車馬も勞働も止めず自分で出來る世界醫學上に未發見の快治療法也謹入說明書送呈す
大阪市上浣堀一の十九
東京市山北町二の卅九
朝鮮京城本町五の五二
新富堂

大阪高等工業學校教授
岡内菊作先生御推奬
セメント防水及急硬劑
專賣特許
エキタイト
富士　黄色セメント
英國製
セメント、石灰、黄色劑
パーフェクチン
絕對變色せぬ
大阪市東區備後町一丁目
發賣元　久本店
電話本町二五三三番
特約店募集

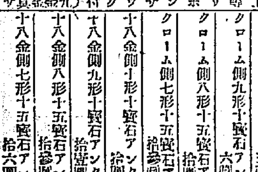
寫眞機と材料アルバム類
思い切つて安い
釜山大町一丁目（電話二七五番）
山崎寫眞機店

京城本町四丁目百五十五番地（電話本局三二七四番）
內科胃腸科
腦神經病
北島醫院

洋服
セビロ　モーニング　オーバ　トンビ
地方注文
牛佐製作品價格
既製品ハ大小長短寸法各種アリ（カタログ進呈）
紺、黑サージ金23 25 30 35圓
茶又ハ縞ウオステッド金25 28 30圓
黑、霜降メルトン金25 30圓
上衣ナロツキ黑、ズボン縞金拾六圓　金四十圓
黑、茶、霜降メルトン金12 15 18 20 25圓
黑、茶、霜降ラクダ金廿五圓金卅圓
黑、茶、ラクダ金20 25 30 35圓（サテン裏）
八掛ニ親切ニ取扱フ
身長、胴廻及ビ年齢御記入ノ事

洋服裁斷科通信教授
財團法人　大阪洋服學校
大阪中之島（電話土佐堀一七五一番　振替大阪一九〇九八番）
（規則書（郵券二錢））

ほまれみそ
野田醬油株式會社朝鮮支店



仲庭時計店特選
腕時計十種破格提供
十ヶ年保證　證付高級品
（新製品カタログ進呈）

上等ボリサンツク付（九型金側ダイヤ付）
クローム側十形十五寶石アンクル　五圓五拾錢
クローム側九形十五寶石アンクル　六圓八拾錢
クローム側八形十五寶石アンクル　拾圓五拾錢
クローム側七形十五寶石アンクル　拾參圓五拾錢
十八金側十形十五寶石アンクル　拾圓五拾錢
十八金側九形十五寶石アンクル　拾壹圓五拾錢
十八金側八形十五寶石アンクル　拾參圓五拾錢
十八金側七形十五寶石アンクル　拾六圓五拾錢
プラチナ側八形十五寶石アンクル　貳拾五圓
プラチナ側七形十五寶石アンクル　貳拾八圓

大阪心齋橋　仲庭總本店地方部　電話南一一一一　振替大阪一〇九一一

昭和三年の財界を顧みて（九）

平穏に進展の電氣界（下）

水力電氣　この他近來各地に計劃されて來た水力電氣では金剛山水電が第二發電所の完成で發電能力一萬八百五十キロになり、朝鮮水電も（十五萬百十）キロ）昭和五年には第一期五萬キロの發電が完成することになつた。又赴戰江の水力電氣に三菱系の長津江水力電氣（二十一萬七千キロ）東拓系朝鮮水力電氣（一萬三千七百五十二キロ）濟州島水力（九五キロ）滿浦鎭電氣（三百八キロ）自家用水力として咸南安平の三峰水力（四千三百五十キロ）咸北永興（百廿キロ）三陟炭鑛（四千八百キロ）などあるが、これ等も近くそれぐ着手するべく準備を急いで來た……これもいちじるしく發達さるものがあるが、一方經濟方面から見た電氣界は幾多の變遷を經た

料金引下振り　當局方面の慎重な調査によつて、今年は二年目の改訂期であつたが、京城電氣その他の改訂期に當たつた各社は、民間に先んじて躍つて料金の値下げに心を用ひ、一方監督官廳の慎重な調査によつて、京電の一錢二分を最高として最低一錢二分見當の値下を見る盛行である。この傾向は各電氣會社の自發によるもので各社では値下による收入減を新規需要で埋合せするの方法をとつて來たゝめ電氣會社の經營は頗る樂になつた譯である。今年中の改訂狀況を示せば左の如くである（十燭光を標準燈として定額料金を比較）（單位錢）

地名	新率	舊率	改訂期
京城	八〇	九六	八月
仁川	八〇	九六	同
馬山	八〇	九六	同
鎭海	八〇	一〇〇	同
群山	八〇	一〇〇	六月
全州	八〇	一〇〇	同
裡里	八〇	一〇〇	同
金堤	八八	一一五	同
井邑	八八	一〇五	同
大田	九五	一一五	七月
鳥致院	九〇	一〇五	同
清州	九〇	一〇五	同
元山	九〇	九五	十月
海州	一〇〇	一一〇	七月
雄基	一〇五	一二〇	同
晋州	一〇五	一二〇	四月
公州	一〇五	一二〇	同
沙里院	一〇五	一二〇	八月
安州	一一〇	一二〇	九月
北青	一一〇	一二五	十二月
忠州	一一〇	一二五	同

この外新設三浦七月、海州四月、三千浦四月、鐵光十一月、雄基清津十一月、羅州五月、麗水六月、濟州四月、安城四月、洪原三月、慶山鎭十一月等何れも改訂期であつたのが撤廢に決定した

前途洋々たり　改訂期のため電氣會社に取つて厄年かと思はれた昭和三年も案外樂に終つた。電氣電力の需要も漸々行はれて、既設會社は着實な經營時代に入つた。石炭燃料節約であり、一方四十萬キロの發電能力ありといはれる朝鮮の水電事業は前途、まだ洋々たるものである。過去一ヶ年の經跡を顧みると、今年こそ朝鮮電氣事業は黎代無事に過ぎ去つたといふことが出來る

爲替依然軟調

【東京電話】當日來四十六ドルを

正金建値　六弗台を割る

中心として軟弱裡に保合つてゐた爲替市場は十一日四十五ドル八分の七から十六分の十三と下放れ、十二日ニューヨークの對日が四十五ドル四分の三と引續き低落したので正金銀行は別項の如く建値を引下げた。當日の市場レートは正金建値を標準に十二月物は賣唱へ、一月物は賣唱へのみで左程前日に比し一ポイント方下値であつた

【東京電報】正金銀行は十二日爲替建値を對英米とも二ポイント方引下げ、對米電信賣四十五ドル四分の三對英電信賣一シル十ペンス八分の五とした」

二千五百石の消費に　糯米二千石の在荷

販賣戰の成行注目　新規買付は高値で不引合

今村精米所の黨業的態度に刺戟された京城府内の糯米販賣業は全く混亂狀態に陷つた。即ち目下小賣値は今村の一キロ二十七錢、糯米組合の小賣二十八錢、公設市場の二十七錢五厘、白米小賣商組合の二十九錢と四錢に分れて、今までに見られない區々の現象を呈してゐるが、今村の手持品はいづれも石三十一圓程度の安値に買入れたもので、この新規約二百五十石と目せられてゐる。このうち、五十石は

手持品は各市場を合してその約二分の一ぐらゐであり、これらは三十四圓程度で仕入れたものなので、二十七錢五厘でうつても利益が出來る譯である。しかしこの手持品がなくなつて仕入つた後の商策をどうするか、新規買付のモチ米が四十圓以下では絶對に不引合とすれば更に止上げするか、あるひは販賣を中止して推手傍觀するか、その態度は頗る注目されてゐる

殘高は二百石の譯である。一方京城府内で年末消費さるゝ糯米は約二千五百石で、今村は約一割を持つてゐることになるが現在府内の在荷は二千石内外と見られてゐるので約五百石が不足する。この不足の分五百石は現在石三十五圓五十錢から三十五圓八十錢見當の高値で新規に買付ねばならぬこととなつてゐるのでこの新規買付米の小賣値はどうしても四十錢以内では不引合となる譯である。從つて相場の爬上りとなるのは免れることが出來ないらしいが、その暁各小賣商者が如何なる態度をとるか成り行きに對して頗る注目されるに至つた

小賣商が對策考究中

精米組合の無誠意に對し

京城糯米組合の二米銀賣値協定は發表後數日を出でずして買を中止することにし、協定値は有名無實で小賣商の爪を濫す態度に出るに至つた、これがため白米小賣商組合側ではこの無誠意に猛烈な非難をはじめて來たが、精米組合でも現在の組合の方針では徒らに小賣商の立場を失はせるに過ぎないので、その間の折合を圓滑ならしめるため協定値を更に遵守す氣が濃厚になり二、三日中に役員會を開いて協議する模樣である又、公設市場が糯米組合の小賣値より五厘下げて廿七錢五厘と決定したのは、全く今村に刺激された結果、その中間を取つたためである　しかして公設市場で昨年取扱つた糯米は約八十石であるが、目下の

燃料需要未だし

最盛は廿日過から

十二月に入つても本年は例年にない暖かさで例年ならば各種燃料の最盛期に入る時であるのに、最近の燃料需要は頗る不活潑である。本年冬季中燃料需要が最も多かつたのは劇激な寒さを受けた十一月廿五、六兩日で最近數日間の模樣は寒さの戻り豫想の少い狀態であるがしかし廿日過ぎからいよく最盛期に入るであらうと見られてゐる

煉瓦需給狀況

府々今年の煉瓦製造は十二月上旬操業を終つたが、今年の製造高は前年に引續いて五萬個の操短を實施したのに拘らず、依然として豐富不振のため、明年への持越高も前年より約五十萬個の增加を見た即ち府内煉瓦共同販賣所の製造高は七百八十萬個、森田二百萬個、加藤百萬個、合計一千五十萬個（木村民、西吉南工場は昨年から引續き休業）で前年からの持越四百萬個を加へると一千四百五十萬個に達するが、需要方面では大口として大學百萬個、同病院百萬個、鐵道病院九十萬個、圖病院三十五萬個、專賣局、銀行集會所各三十萬個あつた、而してその他は殆んど小口計りで、總數一千萬個あり結局明年への持越は四百五十萬個となつた

鮮米の出來秋　流出防止策

前途尚波瀾を豫想

山本總督は十一日山本農相を訪問し朝鮮米が出來秋から翌春數ヶ月にかけ一ヶ年の**移出米の**過半數を移出し内地における米價の崩落を致し内地の米價を低落せしむるばかりでなく、ひいては朝鮮における米價をも低落せしめ、內鮮双方の農民が大打撃を被ふので、これが對策について種々協議する所があつた結果は略して決定してゐる、この協議において

總督府は　農林省と協力し

一、朝鮮に米穀倉庫を設立
二、米穀運用資金に關する件
三、移入調節に關する件

に關する具體案を作成することになつたが、第一項は總督府に農林省から朝鮮に國立米穀倉庫を建設する假につき總督府に諮問して來たことがあり、これに對し本府は双手を擧げ賛成する者の回答を與へた位で總督府としては非常にこれが實現を希望してゐるので

農林省は　明年度の豫算に新規事業として、この新設費を提出するか否かを本府では非常に注意してゐる。第二項は第一項の實現と共に出來秋に一時に鮮米の流出を防止するため、朝鮮内で鮮米を買收するもので、買收したものは當然第一項の米穀倉庫に格納することとなるが、これが資金は日本銀行において米價調節特別會計出資金二億圓を、三億又は四億に增加せんとしてゐるので、これが實現と第一項の實現とが相まつて

鮮米買上の成敗となるものと見てゐるまた第三項は第一、第二とが實現すれば單に朝鮮内に入る外米の内地移出制限のみが殘されるが、これは朝鮮側としては絶對に移出の必要がないので、大して問題としてゐない、たゞ内地側にあつては幾分危惧してゐるから、鮮の關聯問題などを惹き出すかも知れぬと見られてゐるなほ第一、第二項は

大藏省と　重大な關係があるから農林省のみの考へでは實行出來ず、米穀法そのものにさへ議論のある折柄とて具體案の決定までには多少の時日を要しかつ相當波瀾を豫想されてゐる

運合協委員會

運送店合同協議では十三日吉田委員長以下七名の常任委員會を開き今後

木浦　同業組合設立計畫

鮮産品向上の爲

鮮木炭の生産は逐年增加の趨勢にあるが同業組合のない處から炭質において、製織の選別に於て依然粗惡の狀態を脱し得ないため斯る狀態に於て、内地木炭と對抗することは到底出來なかつた、この點に鑑み全南道當局および郡當局が主となつて同業組合設置の議が漸く進められるに至つた、鮮内木炭の總生產高は年約二千三百萬貫で内五十萬貫が鮮外、四百五十萬貫が内地移出殘余の千七八百萬貫が鮮内の需要に振向けられてゐるが、鮮移出は逐年增加し殊に最近支那向き輸出が增加するに至つた、然るに鮮移出の現狀は劣悪なもの「呼び名の下に安く叩かれるといふ狀態なのでこの際鞏固なる業者同業組合を設立し鮮産炭の品質向上と、價格の統一維持を計ることは急務とせられてゐる

漢江氷上輸送　楊平木炭を

漢江上流楊平方面で生産さる、東拓木炭は年額約二十萬貫に達し、東拓の經營炭とせられてゐるが、目下漢江の水運によつて搬出せられてゐるが漢江結氷後の搬出方法について種々調査した結果漢江氷上を馬橇を利用することゝなつた、即ち楊平から朝山に到る約七里餘十里の氷上を支那人苦力に五頭乃至七頭立の馬橇を使ふべくすでに準備に着手を行ひたゞ處々に漢氷で危險な部分は陸上を利用することゝなるがこの氷上運送に成功すれば運賃が約半減せらるゝこととて、東拓でも重視してゐる

の創立委員會の顛序その他につき協議する由

鮮米協會總會

鮮米協會では十二日京城俱樂部で今期總會を開き第十期決算報告の後、委員會より內地に於ける鮮米の宣傳に關する說明があつた後、昭和四年四月の總決算迄に明年度の豫算を協議する筈

中央倉庫創立

江原道鐵原小宮山八郎氏等發起の中央倉庫運輸會社は資本金三十萬圓で十日創立した。決定した役員の顏觸は左の如し

社長小宮山八郎、取締役上坂宇八、同渡邊綾藏、監査役小池武一郎、同小宮山豐次

色部事務官動靜

米穀中の色部事務官は鮮銀本支店を視察し十三日朝退城歸東した。しかして十六日頃東京で加藤總裁と會見し、打合せを行ふことになつてゐる。と

穀信總會日時

京城穀物信託會社では廿六日京城クラブで株主總會を開く筈

綿布軟弱

米棉市價十錢と急落し、三品も一錢二圓方値下し先行強硬、市中取引界は綿高好感ながら賣唱小賣に成行である

鮮銀帳尻（十一日）

	單位千圓	比前日增減
發行高	[illegible]	減 [illegible]
正貨準備	[illegible]	增 [illegible]
保證準備	[illegible]	減 [illegible]

對外爲替

	鮮銀建値（十二日）
倫敦	一志一〇片八分五
紐育	四五弗四分三
上海	七一兩二分一

取引停止

▲大和町三ノ二　醸造業、大島政男

落穗

百貨店に對抗する中小商業者は、俺々妙案がないやうだ▲御府城に新設の百貨店が開店した▲內地から小賣商人を移入して直仕入で賣價を切下げて百貨店に對抗しようとの議もあるく、百貨店に對抗するだけの勢力を丸として、組合組織をやつては如何との說もある▲一寸思ひ付いが實現はドウか▲各所で販賣さる▲卸商店、京城から一個一圓十錢に運賃をかけて大阪に持込んだものが▲タク九十錢で販賣

株式（十二日）

京取短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株長期・大株短期・東株短期市場・東京現株・安東株式　[illegible]

株式　人氣悪化し　遂に崩落す

投と利喰賣出ず

前場　昨十一日後場の小戻しの環境、今朝は阪地の低落を眺めて不良に寄付きアト漸落に當所も遂に崩落した而して此の間散漫の利喰賣並に投物もあつて商内は相當賑つた、かくて昨後場止に比し大新一圓安東新二圓三十錢安であつた

買過の反動で　暴落す

又復五圓台割れ

後場　前場軟派の賣崩で再び頭重き商狀となれる折柄、閑迫の阪地が更に不勢を傳へたので此處に買方の嫌氣投を惹起し先限二十五圓メ三錢と下放れに寄付き、そのへナヨ◎◎等の追撃賣りに又復五圓臺割れの四圓八十錢臺に暴落しまだく形勢面白からざる情勢を呈した

仕手の策動で　波瀾を繼續か

變態的の金融緩慢と支那問題の停頓を眺めて昨今は新規に買進む勇氣も起らず又外來からの註文も來ず、市場は全く閑散を呈してゐるが、かくの如くなので金融が安のみで來春の財界を見越して新規の商内も出來ず只仕手の策動によつて波瀾を惹起する許りで此の遏上げも亦永續されるものと見られてゐる

底は不明だが　春高の强味か

對外的事情を觀察するに米國株式市場は過日來人氣は益々惡化して軟派の天下となつた。かくの如く上旬從來も棉花の輸入增加のため又復入超となつた。かくの如くなので鐘紡は漸次濃厚となり萎縮と相俟つて東新は遂に百六十六圓臺に崩落した、併しそれで底を入れるか否かはまだ不明なるも悲觀者に一步狀態が來たことは事實であつて今後の春高相場に一段の力添へをしたものと見る向もあつた

双方の競合で　立直りは至難

金融緩慢は最早株界には充分に織込まれてゐるし又支那問題並に

東新問題も同時解決されるが鶴ぬのでこれを持つて材料とすることは出來ない狀態であつた。かくの如くで來客筋として買持するもなく只狀態に強いて乘出すものもない地場連中のみが手でつゝある狀態である。併しこれ等もうつかり手を出せば不利となるので大體に於て双方見送り氣分で買はずで大勢は先安模樣が強力と見られるが、大勢に於て株式全體を軟化して砂糖不振を見越して買過ぎたものも中にはある、斯くの如くなので今後株式相場の立直りは至難であらうと見られてゐる目下の仕手戰を繰返すものと見られた

東新代引增加

併し他は變らず

今朝は阪地の一氣安を入れて崩落したので相當の投物も出現した。併し代引見には大した變化なく只大新が七百六十枚と十枚を減じ、東新は之れに反し一千五百十枚と百十枚を增加したのみであつた

投と利喰の混戰で　商内相當賑ふ

今朝は軟派の一歩突込みで悠々崩落したので小口投物や利喰的の買物現はれ商内は相當賑つた。その主なるものを示せば大新に對し新田の利喰買、東新に對し小口投と後場の出來高は三〇枚に對し今朝は大新二〇〇東新三八〇合計七八〇枚であつた、このうち三〇枚は上の手口左の如し

今日の手口

大新、買方白井七〇洪股七〇松山三〇▲賣方新田一二〇洪股一〇

東新、賣方大林二〇〇正崎一三〇洪股一一〇松山七〇▲賣方新田二八〇正崎一二〇吉川五〇浜清四〇大林三〇洪股二〇

本玉

十二日前場に於ける百枚以上の建玉は左の如し

京取　賣方新田五二〇京證四一〇古川一四〇▲買方金秀八七〇成清五〇〇松山四八〇洪股二四〇田中友二〇〇大林一四〇新田一〇〇

安取　賣方小口▲買方松山一七〇

大新　賣方白井五一〇新田一四〇吉川一四〇▲買方田中道三〇八〇松山三一〇〇田中友二四〇正崎二一〇京證一一〇金融一〇〇新田一〇〇

東新　賣方京證一、六五〇白井四三〇新田一四〇▲買方松山一、三〇〇金融六三〇新田四九〇京證五四〇田中道三八〇正崎二七〇新田二〇〇田中友一七〇

つよきよわき

株式　今朝は阪地の一氣安を入れて小口の投げ物續出し漸落歩調をたどり遂に暴落

▲これで底を入れるか否かは疑問ではあるがこの際もう一段の安値が出現する樣な氣がする

▲しかしこのたび軟派が一步突込んで來た處は確に春高相場に一段の力添へをしたものとも見られる

▲假現狀から觀測して來春の賑はれる

期米　正米はいつまでたつても買ず買へずでビクとも動かない、これでは定期も動くに動かれないのが當然である

△所がもち米は品渡でどこまで騰るか分らないといふ調子

△當からもち米の高い年は必ず安米も高くなるといふから買方も

△そう悲觀したものではあるまい

△殊に新穀時代に安値を低迷する様は過去の例から見ても買方に將來に樂しみがあるわけだで

期米（十二日）

▲仁川

限月	前場 當限	中限	先限	後場 當限	中限	先限
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪期米・東京期米・大阪期米合・下關・桑名・名古屋・大阪・群山・大阪綿糸・二十五センチメートル・大阪砂糖・京城手形交換高　[illegible]

期米

一時崩れたが　アトは小競合

前場　今朝は氣直りと見る遅れ走せの買物で中限二十四圓六十二錢先限二十五圓四十錢と前日の止値より更に一錢高に寄付きし、物現れ二圓三十七錢より三回は二十錢と買崩れを演じ◎◎等の買方に四錢は二十五錢と跡返し、アトは阪地の保合ひに二十一錢から二十四錢所に小競り合ひを演じて前場を終つた

當所は崩れたが　内地は落着く

後場　前場崩落の關係、後場は内地の不良を眺めたるも人氣は稍落付き結局前場止に比し大新一圓六十錢安東新二圓二十錢安であつた

古米の渡米は　未だ增加するか

現在の賣方中古米を渡すべく既に渡米を見越して買進むことが出來るがこれは甚だ疑問である

古米の處分は　結局期米で解決

現在仁川に在荷する古米は約三萬五千俵以で是を石に換算すると一萬四千石であるが、この米で金融業者との關係上是非年末までに處分する事になつて居る模樣である、從つて其米が今其内最近群山より廻送せし四千石と内地筋の渡米約六千石を除く殘りの四千石は主に鮮人筋の思惑後に如何に處理されるかが目下市場の注目を惹いて居る所で盛に該商店では先物との採算上二十二圓なら全部引受けるべく交渉せしも未だ決定するに至らないが、更に今や八方塞りの古米として結局定期で處分するのゝあるまいと見られてゐた

群山の廻着米を　證券受渡にするか

中限の渡米として群山より廻送せし古米四千石は鮮銀の手を經て證券受渡と爲すべく目下倉入れ中であるが、米其物の實質に付き聞く所に依ると何れも最近檢査を受けた米で品質としては實に立派なものである、只假僞又は容量等の關係で是れを取引所が全部證券受渡しで通すかどうかが疑問だと云はれてゐた

期米　仁川海岸町　マ　孤淵取引店　電話一六〇・三五七

愈々餅搗相場か

前日は二十五圓四十錢臺に吹返したかと思ふと、本日は又復五圓臺割れ四圓八十錢臺に暴落するなど相場の浮足が大分荒くなつて來たこれは中米と當限關係により人氣が動揺し始めた結果で今後共これを動機に此邊小波瀾を繰返し當限が納會するので所謂餅搗相場を出現するものと見られた

大豆

大豆全部出來不申

正米

京城正米

産地側は東角必死的に保持み氣の極上は七錢四五厘相場へである、それがため取扱筋者も玄米との採算が取れんので一週手控へ風情であるが何分底値筋の買進みと殊に思惑筋も安値を狙ひ買氣潜在に相場は十錢方高氣配であつた◎三等二十六圓二十錢四等二十五圓中物二十三圓三十錢下米二十二圓七十錢特米相仕白米百キロ二十圓三十錢一等白米十九圓五十錢群白米二十五圓八十錢上物七錢四厘中物七錢一厘下物六錢八厘

大豆

先約筋の入れ買一服と内地が値頃は買取つて來ないので出廻りも鈍かず且つ軟調であつた龍山十六圓九十錢長湍十六圓九十錢京畿十六圓九十錢鎭南浦十六圓四十錢

仁川正米

◎三等二十六圓、龍起石被米圓四等二十五圓七十錢、三等二十六圓五十錢四等二十四圓十錢モミ改良種物七錢四厘五毛並物七錢三厘在來種七錢一厘一等白米◎中七圓四十錢精米組合一等白廿七圓八十錢なるが定期の不勢に移出高は何れも買付を見送り取引は閑散乍ら頭重き商狀を呈した

大豆

龍山十六圓七十錢長湍十六圓九十錢水原鳥致院十六圓四十五錢天安平澤十六圓二十錢滿州ヤ五圓九十錢なるが内地買付一巡の姿に取引は閑散であつた

仁川穀物出入（十二日）

		數量
米	（叺）	五一一〇
米	（俵）	四九七五
米	（船）	七四八二
大豆	（叺）	六一七七
白米	（叺）	二四八二
米	（袋）	四二〇〇
豆	（叺）	五五五三
		七二八七

群山廻米報　十二日

天候の恢復に伴ひ廻米ぼつく增加し本日は一萬八千餘叺を算した

		數量
船便	玄米	一〇、三八一〇叺
汽車便	玄米	七、五三四叺
牛車便	玄米	三九五叺
合計		一八、〇九〇叺

現株屋デ御座ニ古キ歴史ト有ル確實。親切。敏速ノ定評アル　ベニマゴ現株店　本店　金山府本町二ノ七　長電話三武九番　出張所　京城明治町一ノ二　長電話本局一五三五番

義人侠勇實錄　後藤半四郎（72）

桃川如燕　口演
野口紅崖　畫

竹藏のために胸を突かれて仰向けに倒れた、相手の武士は甲『ウム參つた……』竹『まけたか、サアそれにまだ醉狂人が、避居るこれへ出ろ、一人々々は面倒だ、二人たばになつて來れ』それを聞くと兩人は、汝不埒なことを申すナ、とスラリと引拔いた一刀、左右より切り込んだ、竹藏パッと飛び違へて空を切らせ、エイヤッ、ウームといふと二人はそれに撞と倒れた、どうして倒れたか、たゞ木劍がヒラリと動いたかと見えたが、その內に二人は倒れてしまつた、そのはやい事電火の如く、松非藤八も、こゝの主人建部宮居もあきれております、竹藏は倒れて居る三人に向ひ竹『以後は愼しめ、まだ貴樣等は下手にもならんぞ、下手とは都の出來た上に申す事だ、不鍛錬の武藝を以つて他流試合をいたすなぞとはをこがましい、先生の御府中がその方どもの幸福である、御用心であらば打ち殺されてしまふ、門人中の末席に居る拙者ですらこの通りの腕はある、サア早く立ち戻れ』甲『恐れ入りました、平に御勘辨』竹『早く立ち戻れ』甲『腰が立ち戻る譯になりません』竹『どうした』甲『腰を撲めまして、立つことが出來ません』竹『意氣地のない奴だ』甲『あなたは意氣地が有過ぎます』竹『この木劍を捕へろ、しつかりつかまつてをれ、よいか』ズーと引立てた、三人は木劍を握りヒョロくと立ち上る、それをそのまゝ玄關へ持つてまゐり竹『一昨日來い』といひながら一振振つてポンと往來へ投げ出した、三人はコロくところがつて頭と頭をコツン、鐵つた……、やがて竹藏は三人の腰の物を下緒で縫げて竹『それ持つて行け』これも投げ出した、三名はそれを杖にはふやうに逃げ出しました、竹藏は道場へ參ると源逸宮居が渡『貴公の御藝を以て恥辱も受けず何とも御禮の申しやうもございらん、それにしてもお腕前のお程竟以て感服いたした、何れにおいて御修業なされたか』竹『エー先生わたしが强い譯ではございません、先方がいさゝか弱過ぎましたナ、わたくしは百姓のせがれですきくわを把ることは知つてをりますが木劍を持つたは今夜が始めて、さすれば修業をした事もございません、サア松非さん歸りませう』と急き立てゝ立歸りかけた藤『オイ竹藏、貴樣にあれ程の手があらうとは思はなかつたナ、それに恐ろしいすばやい劍術だ、木劍がヒラくと動いたかと思ふと、もウ勝つて居る、あれは一體何といふ流儀だ』竹『電火流と申します』藤『へー電火流、さうだらう、稲光の間にピカくとすると、向ふは倒れてしまつた、イヤ不思議な劍術があるものだ』藤八も驚いてをります、その夜は歸り、誰にもこのことはいはず枕についた、翌朝になると病中ながら建部宮居は直ちにまゐり、その時齋家の主人の名をきいて、驚き入り竹藏をほめて立戻りました、これが出世をする動機となります、竹藏が源逸の道場で他流試合にまゐつた三人の若侍を小兒の如く扱ひ、後來を戒めて追ひ返したと聞いた能勝主計が主『そちは誰にしたがひて劍法をまなびをつた』竹『ハイ、堀內源太左衞門先生より教へを受け、免許を得ましてございます』主『堀內は刀法にては鬼神といはれた者、その堀內より免許を與へられたとあらば、その方は斯道の大家である、何れ拙者より殿侯へ推擧いたして遣はすであらう』と、すつかりほれ込みました、ところが當家の娘おはなが、たゞさへ竹藏を慕つて居たに、それが劍術の達人と聞き、一層おもひを增し、終には重き病につく、俗に申す戀病ひ。どうもこの戀煩ひは妙齡の美人に限るやうです、このおはななどは、年は十八で、まづ妙齡ではあるが前にも申し上げた通り離る付の醜婦、美人の戀煩ひは艷きがありますがやせと衰へて跡は淑かなところがあるが、この醜婦の戀煩ひはあまりに色氣がない、この人は先祖から人間であつたか、人類學者が鑑ふ猿の代物

京城日報

本紙朝刊

實用商法釋義

法學士 湊三郎氏著

四六判布装 四百九十頁 金貳圓 送料

右を向けば權利、左を向けば義務の世の中に生きてゐる限り、法律の常識は何人にも必要である。取分け一般の人々に最も利害關係の密接な商法の概念は職業の何たるを問はず誰でも知つてゐなければならない。本書は著者が多年銀行業者として實際上の見地から商法總則及び會社法の規定を簡易に説明し法律學の素養なき人々も一讀其要領を會得する事が出來る。

內容一斑 ▲商法總則：法例：商人：商業登記：商號：商業帳簿：商業使用人：代理商 ▲會社：總則：合名會社：設立：會社の內部の關係：會社の外部の關係：社員の退社：計算：會社の機關：株主總會：取締役：監査役：會社の計算：社債：定款の變更：解散：清算 ▲株式合資會社 ▲外國會社 ▲罰則

新刊 井上日英會話

井上十吉氏著(改訂版)

袖珍六五八頁 純クロース装 定價貳圓五拾錢 書留送料金十六錢

本書特色 用語の精練 譯語の正示 取材の廣汎 會話の整備

內容一斑 ▲起床及著衣 ▲就寢 ▲食事 ▲挨拶 ▲天候 ▲風邪 ▲四季 ▲時 ▲年齡 ▲健康と病氣 ▲醫師 ▲新聞紙 ▲訪問 ▲出立 ▲稅關 ▲旅券 ▲旅館にて ▲交通機關各種 ▲電車 ▲地下鐵道 ▲自動車 ▲辻馬車等 ▲道案內 ▲散步 ▲電話 ▲郵便局 ▲服裝 ▲洋服店にて ▲靴屋にて ▲書店にて ▲花屋等 ▲通信文 ▲賀狀 ▲季節祝文 ▲開業祝文 ▲弔慰狀 ▲紹待狀 ▲紹介狀 ▲就職申込文 ▲書籍目錄請求文 ▲新聞購讀申込文等其他

歐洲御巡遊隨行日記

李王職次官 法學博士 篠田治策氏著

四六判三百八十頁 定價金貳圓五拾錢 書留送料十八錢

著者李王職次官として、李王同妃兩殿下の御外遊に隨行し、歐洲諸國を視察すること約一ケ年殊に李王殿下の御外遊は中外の注視を蒐めたる重大事にして、御旅行中の御動靜は普く世人の知らんと欲するところなるが、本書は著者が詳細に其行程、各國元首との御交歡、各國に於ける御歡迎、御視察、御見學、名勝古蹟の御遊覽等より、御觀劇、ゴルフの御運動等に至るまでを記錄し之に百餘個の寫眞を挿入し、且つ著者の犀利なる眼光を以て觀察したる感想を加へたるものにして文章平易流暢、普通の紀行文と其趣を異にし、世人の見る能はざる處を見、世人の知る能はざる處を知り、一讀して身は既に其境遇に在るを想はしむる近來の快著なり。

新刊 新々朝鮮語會話

前東京外國語學校教授 柳芯根氏閱 京城高等商業學校助教授 京城醫學專門學校教授 山本正誠氏著

定價金九十錢 書留送料十六錢

內容一斑 ▲諺文 ▲諺文の綴方 ▲助辭 ▲會話應用例語 ▲動詞の活用(語法) ▲動詞及形容詞の活用法 ▲動詞及形容詞の變化 ▲動詞活用の說明 ▲形容詞及副詞 ▲代名詞 ▲疑問詞 ▲命令詞 ▲尊敬詞 ▲感動詞 ▲前語 ▲會話、朝、晝、晩、挨拶、來客、飲食、天氣、散步其他

本書は朝鮮語初學獨習者の爲に總ての理論的語句を避け實用的諺文には發音の振假名を附し學習者に便ならしむ

再版 地球は曇る

沖野岩三郎氏著

四六判四一六頁函入 水島爾保布氏装幀 金壹圓八拾錢 書留送料金十八錢

新刊 洋食の食べ方と洋服の着方

南滿洲鐵道株式會社參事 南滿洲旅館株式會社專務取締役 法學士 横山正男氏著

金壹圓參拾錢 書留送料金六錢

兩親の希志に背いてまで結婚した第一の妻は異常な天才と奇矯な性格を持つた女であつた。しかし其の女王の如き妻は多くの悲劇を彼との間に殘して此世を去つた。宿緣的に娶つた第二の妻は裏心彼を愛しながら遂に同身一體の和樂を見る事の出來ない悲慘な運命の持主であつた。斯くて煩悶と懊惱が二人を包みつゝある時、突如として南大門驛頭に起つた一大爆音は彼を生ける屍としてしまつた。爾來三年の歲月を病床に呻吟しつゝ尙且つ愛の完結を求めてやまなかつた。彼の一生は實に愛の爲に懊惱すべく此世に生れしかを疑はしめる程數奇を極めた怪奇的半涯である

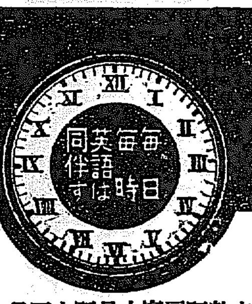
好評十四版

著者はヤマトホテルの營業に從事すること十數年西洋禮法の指導者として定評ある人、本書は現在行はるゝ西洋禮法の誤多く實際に適せざるもの多きを慨し多年著者が體得せし禮法を基礎として微に入り細を盡して指導せられたる良書である。

內容一斑 ▲宿屋の作法と席順 ▲註文の仕方 ▲ナフキンの使方 ▲パンの食べ方 ▲料理の食べ方 ▲魚・菜・蒸燒肉・乾菓其他 ▲洋服の種類と用途 ▲制服及軍服 ▲モーニング、フロック、燕尾 ▲帽子等

發兌 東京日本橋振替一三七五番 京城本町振替一五七三番 大阪屋號

研究社 英語通信講座



(1) 研究社 英語新讀本
(2) 英語讀本辭書
(3) 英語學習カード
(4) 英習字手本
(5) マイ・フレンド

●四六判美本全六十四頁●專檢高檢實檢案內添附●

內容見本進呈

東京市麴町區富士見町六丁目
研究社通信學部
【振替東京三〇八五五番】

別冊五大附錄 本講座の講習會員にのみ無料頒布される特製圖書雜誌

新學期開始 會員募集

ABCの讀方から

英語出版廿年の長歷史を背景とする獨學者本位の最良心的なる講義錄はこれ!些の豫備知識無く又繁忙生活に在る諸氏をも每夜二時間一ケ月の獨學を以て身邊の英語を一目瞭然たらしめ十五ケ月後には中學全科完了各種受驗の實力を把握せしめる。躊躇無用速に內容見本を請求し給へ。

金銀地金買入 京城明治町 德力出張所

內鮮專門家十數氏執筆 朝鮮語獨學の最捷徑書 朝鮮語講義錄

(內容日本刊行)

(月刊六ケ月 一冊四十錢 全六ケ月分 二圓五十錢)

京城大漢門前 朝鮮語研究會 振替京城一二五七〇番 電話本局二三四七番

昭和新纂 國譯大藏經

第六回配本 日蓮宗聖典

日蓮聖人の灼熱的思想は悉く本書に收る。

六百十四頁 (一冊一圓)

既刊配本

第一回 涅槃經第一	第四回 般若經第二 金光明經
第二回 淨土宗聖典	楞伽經
第三回 般若經第一	第五回 首楞嚴經 圓覺經

見よ!本書の偉彩

精選の偉容……尨大なる佛敎の一切經典より煩をはぶき蕪を去り、精要をとりて、一讀全斑を窺しむる粒よりの精選である。

內容の增加……既刊分には四部の經典と五部の宗典を加へ、未刊分には十數部の大增加斷行、今次の配本實に六百十四頁の大冊。

體裁の優雅……總革布製の高尙にして優雅なる裝幀は、今や讀書界に一大ショックを與へて、賞讚の的となつて居る。

周到な編纂……全力を傾注して一字一句も忽にせず、周到綿密な編纂は精巧な印刷と相俟つて一大特色を現し、一卷每に讀者書店より湧くが如き推賞。

續刊豫告 ＝詳細月報＝ 論部・律部及宗典部 愛讀者諸氏の熱烈なる待望により、茲に第二期續刊刊行決定・目下編纂中

東京市下谷區上野櫻木町五〇 東方書院 振替東京六八六五番

出タッ 新年號 少年の友

第一フロク 鳥と獸の戰爭双六 (面白い!實に面白い!)
第二フロク マンガ豆全集 (オヘソの宿替だ大笑)
大懸賞 一等 二輪自轉車 (この外お寵の賞品數々)

價五十錢 (送料五錢)

東京・京橋・實業之日本社 (振替東京三二六番)

オカアサンニ、ハヤク〳〵カツテイタダキマセウ!!

金線ミルク

可愛いお子には 飲んで肥りて力持ち

發賣元 三井物產株式會社 全國到る處の藥店に販賣す

(カタログ進呈)

新案特許 旭號 水野式ゴム臼

▲耐久力絶對責任保證 ▲大量生產價格低廉

株式會社 動力農具普及會 名古屋市熱田驛前電車通 電話南二六九七番

品質第一 登錄商標 價格最廉 ツルワ印タオル

例年通 印入タオル 大特價豫約引受 開始致しました

發賣元 大久保眞敬商店

皇室御獻上 農林省比較試驗 優秀第一位・甲級

機動發油石ルナョシナータンイ (インターナショナル石油發動機)

日本總代理店 京城出張所 泰明商會

新年特大號 少女畫報

七大附録づくし

特別附錄第一 美麗六曲人形屛風 この六曲人形屛風は、高畠華宵先生が全精力の苦心の一大力作で、最高印刷の粹を盡した原色版

書き初め(口繪原色版)……高畠華宵
春の歌(口繪原色版)……加藤まさを
四方拜(口繪原色版)……一木 擧

一大飛躍!!

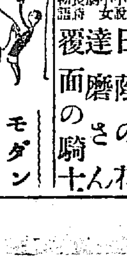
特輯寫眞 神初北展覽會 春の詣で 國の遊び 笑顏づくし便り雪

附錄第二 世界運動巡り雙六 楽しい愉快な遊びの中に世界の名所を巡る地理の參考ともなる新案
附錄第三 漫畫いろはがるた 笑ひのなかに意味深い幾多の敎訓をふくむ、岡本一平先生苦心のかるた
附錄第四 滑稽笑話繪咄集 爆笑、哄笑、頓智妙才これこそ當代第一少女の少女モダン笑話繪咄集
附錄第五 御大禮寫眞畫報 御大禮を拜觀出來る記念の美しい寫眞集
附錄第六 室町時代風俗繪卷 原色刷りの居ながらにして御大禮の拜觀……先生の解說と併せて御覧になれば歷史の好參考
附錄第七 泰西名畫美神の顏 目のあたり美の一大殿堂を見る趣のあるプロセス色刷り名畫集

科學 智識 小話 趣味 逸話

本號に限り 定價金六拾錢 郵稅貳錢五厘 東京社 東京市京橋區 振替東京四九〇〇番

新連載長篇 綠の扉(長篇) 紅血怨讐錄(小說)
七絃琴の歌手 金色の眼 月姬と銀湖
懸賞物語 新作小說 小說作家 童話作家
高畠華宵 相模太郞作 高畠華宵畫 福田正夫作
學生小說 日陰の花 少女劇 達磨さん 長物語 覆面の騎士
滑稽小說 父の仇(やなぎ)
愛育小說 淑ちゃん(さゆり)
新年映畫 ニコニコ(シネマ)
モダン笑話集



特輯讀物 少女立志事實物語 邦畫界の花形柿內青葉先生、我國の母安藤幸子先生、惠まれざる人々の救ひの母守屋東女史、美容術界の山野千枝子氏等の立志傳……

連載名篇 怪奇探偵 三つの謎 武野藤介 少女小說 銀の翼 富田常雄

連續大懸賞當選發表

コドモノクニ

新時代の子供の心の糧となる 理想的繪雜誌「コドモノクニ」の新年號

本誌の九大特色
○判も繪も文字も大きい
○紙質優秀にて破損せず
○印刷は極めて鮮明……
○色調は柔く最も藝術的
○子供繪の大家を網羅す
○童謠と童話の最高權威
○內容は完全無缺……
○新日本の代表的繪雜誌
○兩親のための參考雜誌

一家の幸福は子供から 子供の幸福は良き讀物から

目ざめる樣に美しい繪!敎育的で面白い讀物!印刷も紙質も申分のない新年號!お子樣方に早く〳〵差上げて下さい

大附錄 ニンギヤウノクニ繪卷 麻生豐先生苦心の大傑作!未だかつて何處にも見ない大附錄!お子樣方はヤンヤと大喜び!是非お求めになつて下さい

第二附錄「花」非常に美しい三色版 額面用 石川寅治畫伯

定價五十錢・本號に限り六十錢(送料二錢)

全國各書店にあり 東京 東京社 振替東京四九〇〇番

◇……全市を擧げて熱誠なる奉祝……◇

今十三日盛大に擧行される東京市の御大典奉祝會には會場上野公園に天皇、皇后兩陛下の行幸啓を仰ぎ二百萬市民の熱誠を披瀝して奉祝申上ぐること、なつた寫眞は御通路銀座街の裝飾

兩陛下の行幸啓を仰ぎ けふ東京市の奉祝會

【東京電話】十三日は畏くも天皇、皇后兩陛下御同列にて上野公園竹の臺上に設けられた東京市御大典奉祝大會へ御臨幸親く二百萬市民の熱誠なる奉祝の至誠を受けさせ給ひ優渥なる勅語を賜ふことゝなつたこの日兩陛下には午前九時五十分市來市長以下御出迎への裡に式殿御車寄に御着御便殿に入御市來市長以下に謁を賜ひ市立各學校生徒兒童の奉祝品を天覽の上十時卅分大式殿上に出御あり市長より奉祝の言葉を受けさせ給ひて後ち、市長の發聲にて五萬八千名の心よりなる奉祝萬歳を受けさせ給ひ十一時還幸遊ばされる御豫定と洩れ承はる

樞府定例本會議 無電條約批准可決

【東京電報】樞密院では久し振で十二日午前十時から宮中東溜の間に定例本會議を開催天皇陛下には大禮臨幸のため出御なく

一、一九二七年十一月二十五日華盛頓に於て締結の國際無線電信條約御批准の件(明年一月一日より効力を發生するもの)

右一件を上程審議に入り各顧問官別段異議なく原案可決十時過ぎ散會した

自作農裁定案に 文相成案を急ぐ

【東京電報】自作農創設裁定案の研究を依囑された勝田文相は過般田中首相より委託された首相案、農相案、大藏省案および勝田文相案を比較研究中であるが今明日中に大體成案を得て十四日又は來週早々頃、久原遞相と協議を行ふ豫定であるが結局藏、農兩相の意見の相違を來した要點の主なる點について

一、自作農創設のためこれが資金として預金部又は簡易保險基金の支出を受け不足分は農地債券を發行する農地金庫法案、

二、農地債券發行は現下經濟界を壓迫し政府の公債政策と衝突するため經濟界がこの負擔に堪へ得るまでは債券を發行せず當分預金部、簡保の低資融通その他借受金によること

の二方法による外なく結局第一案をとるに至らうと

研究常務改選 決選投票を承認

【東京電報】政界各方面注視の的となつた研究會常務改選問題の決定を行ふべき相談役常務委員會は十二日午後二時から本務所に開會松平頼壽伯、牧野忠篤子兩氏より意見の開陳あり銓衡方針につき兩常務の意見の一致せざる點につき更に相談役の勞を求めることゝなり兩相談役は別室にて一時間半協議の結果伯子男各爵勅選の定員は從來通りとし推薦八員を前例を破り一人增しとして決選投票によることとし推薦者を伯爵堀田正恒、酒井忠克、柳澤保惠、子爵渡邊千冬、青木信光、八條隆正、大河內正敏、大久保立、野村益三、勅選小松謙次郎、湯地幸平、若林賚藏、濱口儀兵衛、森平兵衛、風間八左衛門、津村重舍の諸氏とするに決したが常務委員はこの未曾有の決選投票案を承認廿日議員總會として五時半散會

衆議院の 御大典奉祝會

【東京電報】衆議院御大典奉祝會は十二日正午より院內大食堂において開會元田、清瀬正副議長はじめ各派議員全部出席先づ元田議長起立し『曠古の御大典も滯りなく終らせられ誠に御芽出たき次第である、こゝに諸君と共に喜びを分ちたい』と簡單な挨拶をなし議長の發聲で陛下の萬歳三唱散會した

大觀畫伯筆 『扶桑第一峰』 衆院獻上品

【東京電報】元田衆議院議長は十二日午後三時宮中に參內、衆議院の御大典記念獻上品橫山大觀畫『扶桑第一峰』を獻上した

新裝の官邸に 首相の奉祝夜會 皇族方を始め朝野の貴顯紳士を網羅して

【東京電話】田中首相の御大禮奉祝夜會は十二日午後九時卅分から新裝の首相官邸で開かれた、何しろ秩父宮同妃兩殿下、高松宮同妃兩殿下、久邇大將宮同妃兩殿下、多嘉王同妃兩殿下、朝香宮同妃兩殿下、李王同妃兩殿下等の **各皇族方** をはじめ奉り外國大公使、文武高官貴衆兩院議員その他各方面の貴顯紳士その夫人等三千五、六百名も集まるといふので官邸前は無關係者は一歩も通さぬ警戒ぶりである、當夜招かれた人々は午後八時頃より陸續と押掛け八時半までに全部揃へた饗宴開始の九時半までの一時間を催し物の時間とし宮內省から特に貸下げた樂隊を鑑賞し次いで宮內省樂部員によつて奏樂が演ぜられかくて九時半となるや四百坪の大饗宴場にまづ來賓着席し次いで各皇族殿下御臨場あらせられ戶山學校軍樂隊は絕へず演奏をつゞけシャンデリヤまばゆく輝く饗宴場は **恰も春の** 概である、田中首相より一場の挨拶をなし、謹んで御大典を奉祝し奉つて夜宴は開かれた、十時半頃首相は『聖壽の無窮を祝ぐために盃をあげて萬歳を三唱したい』と述べ畏くも各宮殿下御起立、來賓總起立の裡に首相は天皇陛下萬歳を三唱し、シャンパンの盃を高く捧げ來賓者全部これに和して奉祝の交驩が行はれ來賓の何れもが聖代の有難さをしみ〴〵と感得したのである、斯くて歡をつくし宮殿下方の御退出について各來賓は午後十一時半頃退散した

殖業銀行整理 利根川專務理事奔走

【天津十二日發電】殖業銀行破綻の整理事務利根川久氏は休業の經過を日本の株主、興銀、鮮銀、朝鮮三行に報告したが未だ指示なきため應急措置として大多數株主および預金者の利益のため整理を遂行して破綻に乘ずるの機會なからしむべく十二日來銀行に陣取つて貸付回收債權の回復に專念することゝなつた、即ち同行の對支貸付は總額は千四百萬圓で段祺瑞、徐世昌、黎元洪、曹錕その他の時代の貸付から第一革命事變を發端として貸出した二百萬圓等もありその內容は極めて複雜してゐるが要するに現南京政府が債務者であつてこれ等は鹽稅、印紙稅、煙酒稅、鐵道收入、交通收入等の一部、鐵道省の運賃および營業稅その他もあり一般の貸付も一千萬圓程度でそれ〴〵擔保つきで大口には數ヶ所の鑛山が擔保となつてゐるため利根川氏は債權の整理を行つた上、あらゆる機關に手を延ばして貸金回收を行ふことゝなつたものである果してどの程度まで成功するかは簡單に豫斷出來ぬが頗る注意がひかれてゐる

流言蜚語に 各銀行雜沓

【天津十二日發電】昨夕來殖業銀行の騷ぎ全市に流布され第二流の支那銀行發行紙幣は全部不通又は割引にあらざれば流通せず十二日朝の殖業騷ぎされたが休業銀行はなかつたため今のところ混亂は免れてゐるもなほ市中では一般にその兌換を心配しつゝあるので各銀行門前には不安にをびへた兌換請求者の押寄せ少なからず雜沓を極めてゐる

華威銀行休業 北京金融界混亂に陷る

【北京十二日發電】各銀行の取付騷ぎ、華威銀行支配人は行方を晦まし同行は十二日から休業した、紙幣も中國、交通兩行以外は全く流通せず年末を控へ北平金融界は稍々混亂をみせてゐる

御微笑の裡に包み切れぬ御憂色 七千哩の長旅を了へさせて 御父子御對面の刹那

【ロンドン十二日發電】英皇太子殿下御歸還の御模樣につき、今漏れ承はる所によれば、殿下は宮內官吏の歡迎に迎へられつゝ先づ急ぎ **御母陛下** との御對面に入らせられ、皇帝陛下御惱みの三週間を最愛の御慰藉もて過ごされたことを御感謝申上げ、陛下には痛くこれを御喜びあらせられた、次いで殿下には常任侍醫ドウソン男および侍醫ヒユーウエツト卿士とやゝ長時間御談話を交された後初めて御病室に入らせられた、皇帝陛下には御着の時刻につき御存じなかつたのであるが **目さとく** 殿下を御見つけ遊ばされ、御言葉をかけさせられたと承はる、殿下には極めて快活に振舞はせられつゝあるも、さすがに海陸七千哩の御旅路を御心痛の中に晝夜兼行でたどらせられた事とて從容たる御微笑の影につゝみきれぬ御疲勞の御氣色がうかゞはれた

延び〳〵の 新銀行令公布 一部銀行間には延期を希望 本府は一意公布の方針

閣議の決定を見ぬため公布がのび〳〵になつてゐる、朝鮮新銀行令は十一日の閣議にも提出されなかつた模樣なので何日公布されるかいよ〳〵危くなり從つて明年一月一日から施行することにしてゐた豫定もどうやら危くなつて來たが本府としては本年中に公布することが出來れば豫定通り明年一月一日から施行したい希望を有してゐる、一部銀行業者間では新銀行令によると支拂準備金として一割を保有して置かねばならぬため成るべく施行を延期された方が好都合であり施行延期を希望してゐる向きもあるが本府としては一部の支拂準備を要するため施行を延期する程營業の不良な銀行があるとすればいよ〳〵新銀行令の施行を早め預金者保護の點を圖る必要ありとの意見を有し一意明年一月一日からの施行に向つてまい進することになつてゐる

東拓後任總裁と 渡邊氏の肚裏 暗に三井氏を推擧

東拓總裁候補者として宮尾、鶴田、三井、尾崎の諸氏說があり最近宮尾、三井說が濃厚となつて來たが、右について來城中の渡邊東拓總裁の意嚮は『現在運動してゐる人達は適任者と思はぬ、たゞ三井清一郎氏は非常によい人だと思つてゐる』と暗に主計總監三井清一郎氏の就任を希望してゐる口吻を洩らしてゐた

渡邊東拓總裁の 滿洲視察談

澤田理事と共に滿洲を視察した東拓渡邊總裁は、十二日午後八時四十分京城着列車で歸城、朝鮮ホテルに入つたが、視察談にいはく

滿洲から朝鮮へ歸つて來たときは、丁度我が家に歸つたやうなゆつくりした氣持になつた。 **今回の視察** は一路ハルピンに向ひ、それから東支鐵道でチチハルに至り、更に洮昂線で洮南と蒙古を巡り、鄭家屯から四平街に出で、奉天、大連旅順、ついで金福線を利用して登砂川の東拓灘田を見、大連に引返へして鮮鐵、途中李水利も見た。旅行中最も深く感じたことは滿洲方面に於ける支那人の勢力回復が顯著なることである。列車の中でも支那人の一等乘客が急增したのはその實例である。張學良にも會つた。連日四、五十人の面會人で多忙を極めてゐたが仲々元氣で紺の背廣に派出なジヤケツなんか着込んで、全くスポーツマンたるを現はしてゐた。ついで各地の視察談については登砂川の灘田は六百町步の廣大なものであるが、歷代の總裁が行かなかつたのを私が **始めて行つ** た譯だ、鞍山は戰時百萬トン計劃で造られ十萬人ゝ市街を造ると云ふので東拓も土地建物に貸出をやつたが、その實現も見ず、回收成績も芳ばしくない併し今回山本滿鐵社長が二千萬圓を投じて二十萬トンの增產を行ひ、四十萬トンの製鐵をする事になつたので市街も漸々好轉すると思ふ。撫順のオイルセールも見たが、五百萬圓を投じ五十トン釜が五十個もあつて硫安、クレオソートナフタリンなど多數の副產物が採れ頗る大仕掛なものであつた此處にも東拓が市街地建物に貸出があるが、回收狀況はよくない、これ等を視察して歸鮮すると、矢張り朝鮮がよいと思ふ。東拓としては現在滿洲に手を出すより朝鮮で仕事をすべきであると思つた

なほ渡邊總裁は十五日の創立十周年記念式に參列し十五日夜京城發歸東することになつた

總督、總監歸任 總督は十四日東京發 總監入城は十七日午後七時四十分

【東京支局特電】池上政務總監は十三日午後八時四十五分東京驛發途中大阪に二泊の上、十七日午後七時四十分京城驛着の豫定なほ山梨總督は十四日午後九時二十五分東京驛發、直行歸任の筈

二青訓所 資格認定

京城實業青年訓練所(日の出小學校內)龍山青年訓練所(龍山小學校內)は昭和三年四月文部省告示第一號第三號の規定により青年訓練所および青年訓練課程により青年訓練所の課程と同等以上なる事を認定せられた

東京市府へ 御下賜金

【東京電報】天皇皇后兩陛下には明日東京市へ十萬圓、東京府へ二萬圓御下賜相成るはず

京城養老院を 法人として申請

京城の李完植、李能善、李潤燮氏等は佛敎の精神に則り貧困無告の老衰者を收容救濟する目的を以て昨年末仁王山麓に京城養老院を設け現在十余名の老人を收容救護してゐるが今回財團法人京城養老院としてこれを法人組織とすべく目下總督府に對し認可申請中である

腹つゞみ【十四】 善生永助

かつて大阪に鬼熊とあだなされた、強慾非道の高利貸があつたが、今から二十年も前のこと、その無慈悲な行動を世人から糾彈さるゝや、時の京大教授法學博士某氏は『高利貸も天下の融通機關なり』と稱し、大いにこの鬼熊辯護をしたことを記憶して居る。高利で貸す者がわるいか、高利で借る者がわるいかは、議論の限りでないが、高利貸よりも低利貸の方がよい位なことは、いかに詭辯を弄する者といへども異論があるまい

◇生魚のない地方では乾魚が用ゐられるやうに、金融機關の普及不充分なる朝鮮では、いきほひ個人金貸等の活動を見るに至るもので、まことにやむを得ない次第であるが、高利貸跋扈の弊がやかましいのは朝鮮の個人金貸業者殆ど高利貸の類は、最近の調査では、內地人一千百五十人、朝鮮人二千五十九人外國人十一人あり、その貸出高二千數百萬圓に達してゐるが、なほこの外にも、他の職業にありながら、高利貸を內職にしてゐるものも相當に多いのである

◇高利貸に人情をもとめるのは、尼さんに髮を結むやうなものであるが、その苛酷な取扱ひを受けてくるしむ朝鮮の貧乏人は實に哀れな境遇にある。僅ばかりの借金に利がかさみて、土地、家屋、家財などが高利貸の手にわたるは勿論、その收穫物や貸錢は、片つ端から持つてゆかれ、泣くに泣けぬやうな虐げられた人々を救ふのみちは、銀行や金融組合の普及とその資金の充實を計り資金を低利に融通する方法を講ずる外ないが、これと同時に無盡並に質屋の取締改善も、また刻下の急務であると信ずる。

◇資金を調達ならしめ、金利の低下をはかることは、生產の勃興を促し、物價の低廉を來す上において、極めて大切なる條件であるが、下層階級の膏血をしぼる、高利貸の橫暴を抑制することは、社會施設としても緊要なることである。われ等の看過してはならぬ問題は、內地人高利貸の中にも、苛酷なる驚癖振をなすものありて、それが朝鮮人の怨嗟を招き、內鮮融和の上にもたらす障害の極めて大なることである。たとへ少數にもせよ官吏や、敎員や、巡査や、僧侶などで、內職に高利の金を貸して居るものがありとせば、その社會的地位が地位だけに、一層世人の反感を買ふことになるからこれらの人士は利殖の方法について、かゝる非難をうけないやうに注意せねばならぬ

鮮人內地渡航 又復增加

御大禮中は朝鮮人の內地渡航に對して制限を加へたので釜山中繼を經て內地に渡航した鮮人は一日平均五十名乃至百名に減少したが今月に入つてから制限の手をゆるめ御大禮中の警戒の常態に復したので最近の渡航者は一日三百名內外を示して居るしかし追々年末に近づくと休暇を利用して歸鄉する學生も多くなるし續いて舊正月に歸鄉するものも多くなるのでこゝ當分は渡航者よりも歸鄉者の方が多くならうと見られてゐる

京城高工の 新しい試み 進級採點を寬大に

京城高等工業學校では從來官立諸學校において規定された及落の資格は全學科目の內一、二科目が落第點となれば余儀なく原級留置の規定になつてゐたため當局でも非常に苦心してゐたが今回本年度の校長會議に附議研究した結果今回率先して右の及落資格を緩和し假りに一、二科落第點を取つたとしてもこれを及第の形式で一旦は修了し後の成績を見て最後に及落を決定することに目下本府に申請の手續を執つてゐる、右に對し本府當局は內鮮人生のためあるひは實施を見るかも知れず、各學校間の意向を有し多分はこれに認可を與へる模樣らしい

本府明年度豫算 大藏省で查定を急ぐ 大綱發表は十五六日頃

本府明年度豫算は目下大藏省において池上政務總監、草間財務局長、水田司計課長等が說明の任に當たり專ら查定を急いでゐる、昨年は十二月十日頃查定を終つてゐるので今年は昨年より幾分遲延してゐるが數日中に查定を終る模樣で議會說明材料として印刷する本府明年度豫算はこの二十日頃までに東京から本府に送附して來ることになつてゐる、なほ大藏省において明年度豫算の大綱と新規要求の重なるものを發表することになつてゐるがこれは十五六日頃と見られてゐる

特別警戒の 警察官に賞與

京畿道警察部ではさきに御大典特別警戒に從事した管內警察官二千五百余名に對し十二日附を以て特別賞與を交附した

陸軍辭令【東京電報】

參謀本部々員步兵少佐 末藤 知文

補朝鮮軍司令部附 技術本部附兼陸軍省人事局員步兵少佐 片桐 毅郎

朝鮮軍司令部附被仰付 步兵第七十七聯隊大隊長 步兵少佐 小山 武夫

補陸軍步兵學校敎官兼同校研究部員 步兵第七十七聯隊附 步兵少佐 浦口 榮一

補步兵第七十七聯隊大隊長 野砲兵第二十五聯隊附 三等獸醫正 新田 庄吉

補陸軍獸醫學校副官兼同校敎官

乘杉校長に 御下賜品

【東京電報】十二日音樂學校演奏會に行啓あらせられた皇后陛下には乘杉同校々長にフロツク地一着と御菓子を、敎職員全部には金一封を生徒および演奏者には御紋菓入り御菓子を御下賜遊ばされ御臨場の各宮妃殿下も同校に對し金一封を下賜された

日本辯護士協會 理事會決議

【東京電報】十二日日本辯護士協會理事會は『近來宮內省樣式及文相等の事件等をみだりに官吏が秘匿し司法權を輕視する傾きあり殊に大赦恩赦等に不服を唱へ上奏するなどの不都合な行爲あるに鑑み日本辯護士協會は司法權の確立を目的とする一部の策動に對し絕對にこれを排斥す』と決議した

會

◇京城劍道聯盟 十三日午後六時明月館支店で開催、田中警察部長、各署長、課長等と道警察部武道敎師、各署員の懇親會を行ふ

◇丁字俱樂部總會 十七日午後五時半朝鮮ホテルで總會開催し、のち近藤遞信局長の招宴に列す

人

◇淺井督造氏(日本特殊化學工業專務)過般來滯城中の處十二日夜退城

◇伊原岩虎氏(專賣局囑託)十三日朝歸城

◇西崎市次郎氏(鮮殖產銀行支店長)十二日夜入城京城ホテルへ

◇猪內伸藏氏(水利組合長)同夜入城朝鮮ホテルへ

◇政吉信氏(全南水產會社取締役)同夜入城不知火旅館へ

◇奧野宏氏(平北警察部長)同夜入城備前屋へ

茶話

▲赤岩二段は府內櫻井町に蟄居してより早くも五年▲段祺瑞氏の師とし又故張作霖氏の幕營に起居する數年の▲變つた履歷の持主つた碁客▲和田藤敏、非內、松原五段を一蹴とし▲木本藤敏、堀波などを此の一蹴とし▲其の他本府碁客そゝくに天狗を集め碁き▲片つ端からその鼻を折りまげつゝある▲碁道隆にいよ〳〵隆盛▲斯界の面目一新のおもむきがある▲碁は世評われを欺かず▲殆ど無敵を以て鐵に留め鍛し▲ただ碁風少しく粗なるものは▲碁を以て職業たるべからざるは▲後進の近寄るを許さない▲もとより碁道を衛するに堪ゆる▲すなはち少女を勵しむるに足らず▲少女をして碁に熱心の眼を閉ぢしむるものは▲中屋京城無二の碁風にして▲京城無二の存在である▲二強を除いてはまづ似たり寄つたり▲和田藤敏のやゝ見るべきものあり▲寄居繼續は愛すべきも首尾一貫を缺くならむ▲ゴルフも酌量をすませすでに忘年會もすませたらん▲これからの京城碁會は隣碁に興ずるにあらう▲嬉折り々々三段はあがめられ

經濟

委員大多數で 金解禁決定か

【東京電報】金解禁問題に關する經濟審議會は來る二十二日總會を開き態度決定の上政府に答申する事となつたが委員大多數の贊成により金解禁決定されるはずである

明年穀物大會 準備進む

明年開催の米穀聯合會大會は本年十一日これが打合せを終了し開催の大會で京城に確定して居るが、準備も漸次具體化しつゝある、しかして開期は來秋收穫期の九月頃であると

十一月中の 生牛移出增加 飼牛手離が因か

十一月中における仁川外四ヶ所の移出牛頭數は五萬一千百廿八頭にして、本年一月以降の累計は五萬一千百六十八頭にして、本年一月以降の移出頭數は三千三百九十二頭にして、本年十一月までの分は豫定より八千四十頭多くなる。これに十二月分を加ふると五萬三千頭に達する豫定である。なほ昨年中の移出高は四萬三千百廿八頭にして、本年十一月までの分は豫定より八千四十頭多く十二月までの分を加ふると一萬二千余頭を增加する豫定である。なほ本年かくの如く增加したるは旱魃のため飼ひ牛を手離す農家の多いためと、牛價に對する一般の知識が向上し、種牡牛の發生が少くなつたことの二つに原因してゐると、みられてゐる

十一月中 京城通關貿易

十一月中京城稅關支署取扱に係る對外輸出入通關貿易額は左の如し(單位圓)

區分	昭和三年十一月
輸出價額	六五、三三四
輸入價額	二一七、五〇一
計	二八二、八三五

であつて本月輸出に於ては牛皮四萬二千六百六十一圓、發動機千五百四十二圓輸入に於ては米一萬二千八百十一圓、栗一萬一百五十六圓、高粱三千六百九十六圓、落花生三千三百五十一圓、豆類一萬六千七圓、胡麻子四萬六千九百八十四圓、甘草七千四百十九圓、綿織物四千二百六十二圓、毛織物二萬四千六百二十六圓、鐵類四千五百九十六圓、及雜衣類及同部分品四千八百二圓等が其の主要なるものである、次の移入通關貨物中の主要なる砂糖、酒類及織物に就き其の價額を擧ぐれば次の通である(單位圓)

品目	昭和三年十一月
砂糖	三一、五八二
酒類	一五、五五九
織物	一、四〇八、二七五
計	一、四二七、四一六

炭鑛業者希望陳情

府內炭鑛業者石炭商代表西崎氏他五名は十二日本府商工課、前保安課を訪ひ石炭取締に對する希望を陳情した

上旬局鐵荷動減

十二月上旬中の鐵道局線內貨物輸送總噸數は十六萬二千九十八噸で前旬に比し一萬七千余噸の減となり昨年同期に比し殆ど同量であつたこれが原因は目下の最大貨物たる米が昨年は十二月上中旬に最も多く出廻つたが本年は前旬において最も多く本旬に入りて次第に減少して來てゐる關係である

木炭向上講習會

朝鮮山林會では鮮產木炭の改良向上を計る目的を以て例年講習會を開いてゐたが明昭和四年度は朝鮮博覽會もあることゝて更に之を擴大して山林會、北總督府、東拓等主となつて農林省山林技師玉樹氏始め內地斯業專門家を招聘すると共に朝鮮斯業專門家永井萬吉、山內徹郎の諸氏を講師とし七月下旬から約二週間に亘つて講習會を開催することゝなつた

◎株式◎

仲買人懇談會

京取市場仲買人組合では十二日組合事務所に於て仲買人懇談會を開き市場振興策其他に付協議した

立山仲買人開業

京取新仲買人立山榮吉氏は十二日開業した

大株短期引跡

大新	八十六圓八	(不變)
鐘新	百卅三圓八	(十錢高)
久原	五十二圓一	(不變)
東新	百六十六圓八	(十錢高)

◎期米◎

大阪期米市況(後場)

近勝、岡末、中與、牛尾賣り三川三木、田中買、上續買ひ四十八錢と下放れて始まり跡市場賣物勝ちで卅四錢と引落し跡同事と支へ止前四十錢と戾し四十六錢と底堅く大引せり

各地期米後止値

▲東限下關二八九三▲桑名十一番二六六〇十二番六〇▲名古屋未曾▲金澤二七五九▲熊本二六九〇▲大阪綜合四十七錢(一錢高)

大阪市中在米高

十二日現在高は百二十二萬五千四百三十俵で前日の在米高に比較して一萬七千百八十一俵の激增である

東京深川在米高

十二日現在高は百〇五萬七千七百〇二俵と前日の在米高に比較して二萬三百九十俵の增加である

仁川期米各店倭合(單位百石)

當限賣方	㋥二、四㋭一	
同 買方	㋑四㋣二〇㋭一	
中限賣方	㋭一〇㋮六四㋣四	
同 買方	㋑三八㋣二㋭一二㋣四	
㋮二、二		
先限賣方	㋭三九㋮七㋣一四五㋮	
五㋮一五		
同 買方	㋑一〇五㋮二七㋣七四	
㋮五		

鮮內延べ(十二日後場)

釜山米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
十二中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 六三〇石

大邱米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
十二中	—	—	—	—
十二末	—	—	—	—
一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 一〇〇〇石

群山米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
十二中	—	—	—	—
十二末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一中	—	—	—	—
一末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 一六〇〇石

◎市況◎

精糖賣急がる

精糖は年末金融の緊忙を受けて製糖會社の賣急ぎとなり、ジリ安の形勢である、十二日の大阪は十錢安の二十圓五十錢を唱へたが(當業者は歲末需要を控へて幾分高値に戾る樣見てゐる

鮮魚強含

京城鮮魚市中相場は昨十一日より赤物タイは一割五分の昂騰であるが其他のものは保合つてゐる水揚三千八百二十貫賣揚一千八百二十貫(單位十貫匁)

▲タイ一〇一▲ベニタイ四〇▲チヌタイ三八▲サワラ五五▲小ダイ五五▲モエビ一〇〇▲シビ三〇▲ブリ三〇▲カジキ一〇▲サバ一一▲アデ一四▲メバル一一〇▲ボラ三〇▲アナゴ二〇▲ヒラメ三八▲タコ二八▲イカ二五▲ニベ二〇▲カレイ三〇▲サヨリ三七▲イワシ一一▲ナマコ(黑)九▲(赤)二二▲上ザッコ五▲カジキ九〇▲カマボコ一六▲並ザッコ五

本日十六頁(夕刊共)

御沙汰

田中首相は御召により十日朝宮中に參內を遂げ、聖上陛下に拜謁仰せつけられ、御沙汰を拜受したのである。當時われ等は既に謹錄したのであるが、今朝別に御沙汰の本文を得たるを以てこゝに謹錄すれば

御沙汰

祖宗ノ國ヲ經スルヤ教學ヲ先トシ皇祖考夙ニ國體ヲ明ニシ更ニ宸勅ヲ降シ昭ニ教育ノ大綱ヲ示シタマヘリ皇考遺緒ヲ承繼シ又聖詔ヲ降シテ先朝ノ洪範ヲ申明シタマヘリ朕今列聖ノ遺訓ヲ闡キ教化ヲ敦クシ以テ人心ノ歸趨ヲ正クシ大ニ國運ノ伸張ニ資セムコトヲ念フ局ニ當ルモノ其レ能ク朕カ意ヲ體シ夙夜淬礪祖宗ノ大訓ヲ光昭ニセムコトヲ務メヨ

聖旨まことに畏し。殆ど一字を加ふべきではない。『祖宗の國を經するや教學を先と爲す』と仰せられたる一句、千鈞の重みあり、ややもすれば我國の經國の大策たるゆえんを忘却せんとする傾向者に向つて、その所趨を指示したまふたものと拜察するのである。これによりて教育軽視は打破せられ、われ等をして教學第一の方針ここに定まることを信ぜざる能はざらしむる。次ぎに『皇祖考夙に國體を明にし』とあり、即ち更に勅語を降し教育の大綱を示したまふて居る。まことに勅語と讀したまふごとく、しかして教育勅語の成立を回顧すべし。しいへば明治廿三年十月卅日發布せられたる、かの教育に關する勅語を指すかにも、われ等國民が誰を知る限りのものの君が代を獨唱し得んほどのもの、たれか教育勅語を暗誦せざらん。教育勅語は正にわが教育の寶典にして國風の至寶である。先帝陛下もまた明治大帝の遺緒を承繼せらるゝに當りて聖諭を降したまふたると畏く拜するところであるが、今上陛下の御代となつてこゝに『篤く教化を敦くし以て人心の歸趨を正くし大いに國運を伸ひ以て國運の伸張に資せんことを念ふ』と大みことのらせたまふたのであるが、これは實に教學振興の大方針を宣明あらせられたと拜すべきであつて、われ等は教育當局と共に日夕これを服膺して聖旨にそひ奉らねばならない。御沙汰を拜して一言感激を陳ぶること爾り。

國立倉庫

米穀法調査會はさきに朝鮮および臺灣産米の季節的內地移入調節を目的として、米穀法の全國的適用を必要なりと確認し農林省もまた大藏これに傾きつゝある次第であるが、米穀法の全國的適用といへば、朝鮮地方の關する限りそは朝鮮穀米の買上に外ならず。またすでにこれを買ひ上ぐる限りこれを收藏のための倉庫を必要とするは自明の理にして、ここにおいてか國立倉庫の建設が問題となるのである。尤もこれはいふまでもなく經費を伴ふことにして經營の方法如何なるや、當局の關心これに傾注するおもむきに推察せらるるのであつて、俄に難を觀ずべからずとはいへ、すでに朝鮮のごとくなる以上、既外すら〔十一〕收取の認むまいものでもないと、われ等は觀じつゝある。

知事公選問題
有耶無耶か
府縣制改正で お茶をにごすか

【東京】地方分權は政友會多年の政綱の一つであつてこれが實現については政府及同黨においても常に問題となり內閣調査部では地方分權の根幹ともみるべき知事の公選についても度々問題とし必ず來議會に知事公選問題を提出して地方分權の實を示さんと計つてゐたが近來知事公選問題は地租移讓問題、營業收益税問題、自作農問題等――重要問題の影にかくれて全くその影を沒したるの感があり、すでに議會の開期も目前に迫りつゝあるに拘らず知事公選問題は殆ど除外せられてゐる。

來議會に 否やは 當時より問題と

と府縣制改正を以つて僅に地方分權の面目を果さんとしてゐるやにも見られる次第であるが、元來知事公選問題はその實現極めて困難なるもので、鈴木前內相時代より反對があつたものであつて、政府がこれを斷行しうるの實力があるやされてゐたものである。もし政府にして議會にこの問題を解決せず、府縣制改正を以てこの言責を果さんとするに於いては反對黨の非難は當然免れざるものと見られる。」

部落有林の町村移管問題
助成金を交附すべく 主務省で準備を進む

【東京】農林省は民有林の林業保全のため我國山林經營の現狀に鑑み現下基礎のもつとも薄弱なる部落有林を町村有林に編入せしめその經營を完全ならしむる方針で進んで來たが、現在までこれを助成すべき具體的方策がなかつたため編入統一は遲々たるものあり部落有林は全國においてなほ百萬町歩に達し民有林の林業保存のため適な道徑の狀態にあるので、昭和四年度より實施すべき民有林造林助成金交附についても特にこの點を留意し府縣の旅費を節するはずである。即ち部落有林の町村有林移管については特に助成金を交附する豫定で目下右助成に關する省令規則の改正を急いでゐる

十月中の簡保事業
新契約數十萬餘件

【東京】遞信省の發表によれば十月中における簡易生命保險事業は新契約件數十二萬六千八百件にして保險金額は十六億二千八百五萬五千六百二十八圓九十錢となりこれを前年同月に比すれば件數において百七十萬九千九百七十一件保險金額二億三千三十四萬二千九百八十七圓三十錢を增加して居る又に新契約件數を見れば三十六萬二百三十六件で前年同期に比し七萬二千八百三十四件多く、これが平均保險料九十五錢五厘弱、保險金額は百五十一圓八十錢である。なほ復活件數は七千六百九十九件で死亡件數は一萬二千七百七十六件で死亡率は〇、〇〇一〇一であり失效解約件數は五萬八千八百二十二件にして失效解約率は〇、〇〇四六七となり保險期間滿期件數は千七百七十五件となつてゐる

第九回 復興債券抽籤
當選番號發表

【東京】勸業銀行の第一回復興貯蓄債券第九回目抽籤の結果百圓以上の割增金附當籤番號左の如く決定

一等　割增金參千圓附當籤番號、（一の組より十の組まで各組共通にて總計十本）
第六一、〇三六番

（同上）二等　割增金五百圓附當籤番號、
第五、三六九番第二八、六四八番

（同上）三等　割增金一百圓附當籤番號、
▲第一、二九七番▲第三五、四二八番▲第三九、六三六番▲第五〇、二四八番▲第五四、八四三番▲第七〇、六二三番▲第七一、八〇番▲第七五、四九二番▲第九三、三四四番

名刺交換會申込

恒例による京城名刺交換會は受付開始と同時に申込殺到し既に六日間にして千八百名に達するの盛況にあるが、締切期限は來る十五日午後四時迄で名簿印刷の都合上、期限經過後は一切謝絶の都合にあるので希望者は該期間中可成至急に申込みを要する事となつてゐる

世界の人絹生産高
各國の生産增率狀況

【東京】大藏省理財局の調査によれば本年の人絹生産高は三五パーセントの增加を示したがこれとても國內の需要に應ずることはなお不充分で、現在、米國の人絹生産高は世界第一で世界總生産高の四分の一を占めてゐる、イタリーは英國を凌駕し第二位に進出したが世界生産高總數を示せば次の如くである（單位千封度）

	一九二七年	一九二六年	一九一三年
米國	[illegible]	[illegible]	一、[illegible]
伊太利	[illegible]	[illegible]	[illegible]
獨逸	[illegible]	[illegible]	[illegible]
英國	[illegible]	[illegible]	[illegible]
佛國	[illegible]	[illegible]	[illegible]
白耳義	[illegible]	[illegible]	[illegible]
和蘭	[illegible]	[illegible]	―
其他	[illegible]	[illegible]	[illegible]

右の如く米國においては一九一三年に百五十六萬七千ポンドに過ぎなかつたものが一四年を經たる一九二七年には七千五百五十五萬五千ポンドと激增してその他各國においても人絹の生産高は最近特に激增を見てゐる。

思ひ出すまゝ（73）【禁轉載】
進級の試驗には巡査を辻投げした
京城柔武會の奇策（九）
平山政十氏談

京城柔武會はかくの如くに創立されたのであるが、適當なる師範がなかつたので、東京講道館から柔道六段の黒崎藤四郎氏を招聘し、その下には教授として山田秀三郎氏、山政十外四、五十名が臨參し、會員には平山五松、久保田富男、青木豊太郎、荒木半造、吉田米藏、中村米吉、松下佐一、等があり、會長には當時の總監を推し、副會長には黒崎藤四郎氏が就き務と鍛修で會の發展と結束に努めた。私は總會式に臨み『警察官は武術の花なり、武術は膽力の中心なり警官にして活氣なくんば、國家も又無氣力なり』といふ演説の下に挨拶を述べたが創立後の會勢は日ましに發展し、

これをモツトーとして進んだので、その意氣たるや實に

◇

凛々たるものがあつた。われ等はまづ警察においての武術を勵み、心身の鍛錬をなすかたはらでは、居留民の生存擁護保護の爲には、それが火水であらうと嘩であらうと一切かまはず飛び込んで警察と連絡をとつて一身を挺してかけつけたので、當時日本守備隊の部隊職員であり又、私は警察の姫き鬼があつた。警官中最も勇敢に、して痛快だつたのは會員の昇段昇進の試驗であつた。一段進めるにしてもたゞ技術の上達ばかりでいけない。人格は實際に當たつて膽力がなければ何の役にも立たないといふので、深夜鐘路四辻或は水標橋の上、東大門前、大安門前へ行つて、その夜道ひかゝる鮮人の兵士や、巡査にぶつつかつて辻投げをやらせ、その手際のよしあしによつて昇段の可否をきめたものである。

◇

警察といへば騒擾であるが、その警察官をもつて組織された柔武會の就職的強壯の風采と共に、我柔武會の偉風にチンコーカイ（柔術道場）の一異彩であり、居留民をして非常に敬服せしめたものである。殊に明治四十六年十一月が當時とかり漢城新報後援の下に新聞記者、各府團體を民團役所で（今の本局裏）開催した時の如き、居留民觀山の中にあつて意氣天をつくが如き氣勢をあげたが當夜は余

◇

り度を極めたがために二階の床が落ちかゝつて非常な騒ぎをしたことがある。柔武會の維持費は會員より每月一圓を醵金するほか公使館や領事館から臨時手當を受けて基金に繰入れてゐたが、この京城柔武會は朝鮮における道場の元祖でもあり、又當年昔として最初の團體である（この項完）

大禮御式場拜觀記（上）
和島生

京都御所の大禮御式場は急ぎ御撤去から一般に拜觀を許されることになつたのはわれ等國民に取りて無上の光榮で今や京都は一日四五萬の拜觀者を迎へて賑つてゐる。記者もまた東京からの歸途京都に下車して御式場を拜觀して今更ながら聖代の有難さを沁々と感じたのであつた。拜觀の期間は明年の三月末日午前九時から午後三時までであるが、今後拜觀する人々の手引ともなるやら順を追ふて拜觀記を述べて見やう。

◇

京都驛に下車した記者は驛前の京都市案內所に立寄り、案內記を一冊買つて御式場行の市營乘合自動車に乘込んだ。烏丸通りを北に一直線、東本願寺を左に見て四條、三條丸太町を通つて御所建禮門の前にとまる。一區一人六錢で三區だから十八錢、宜秋門附近の拔門から參入する。時に午前九時二十分であつた。この時すでに二萬近くの拜觀者は四列に並んで蜿々と長蛇の如く通路に佇立してゐた。少しゐるけば立どまる。また二三十間あるく。かくて紫宸殿に入る月華門の拔門まで約三時間を要した。殆ど立つくして足が棒のやうになる。婦人や子供は後から押されて遂に倒れ重なるやうな騒ぎ、怪我せぬだけが勿怪の仕合せであつた。何分にも拜觀者が多數であるので警理の巡査も手が廻らずかつ參入の御門は四列で漸く入ることが出來るだけだから無理もないと思はれた。平日ならば月華門前の廣場を通つて十分か二十分で達するのだが、混雜を防ぐために九十九折に迂回させて拔門に達するやうにしてゐるのだから三時間近くもかかるのである。京都驛前の案內所では『拜觀所要時間一時間半乃至二時間』といふのは拜觀者が少い時の如く押寄せる混雜を度外視しての計算だから今後拜觀せんとする人々は注意して貰ひたい。記者は宜秋門から御式場入口の御門まで約三時間を要したのである。それからここで一寸いつておきたいのはなるべく老人や子供づれは斷念して貰ひたいことだ。數萬の拜觀者がうしろから押すなくで出るだから萬一不祥事でも起こつては御內を汚すもので恐懼に堪へないのみか本人の不幸この上ない。現に記者の耳にもその他の婦人や子供等と共に押倒されて人の下敷になつた方がある。だから年寄の婦人でも適當な附添人を必要とすることを記者は重ねていつておく。

◇

さて最初に拜するのは御輿寄せである。それから建禮風になつてある月華門の右拔門を潜つて中に入るとこゝは紫宸殿の南庭、いづれも眼を奪ふのであります。萬歳旛や大錦旛をはじめ五彩の諸旛は御式當時そのまゝの姿で列んでゐる。仰ぎ奉れば正面御所風の建物は嚴然たる紫宸殿であります。中央に金色燦然たる高御座が、聖上陛下の昇り給ひし十一月十日そのまゝ安置されてあります。その東の方へ向つて右に皇后陛下の御帳臺があります。申すまでもなく十一月十日、こゝで『紫宸殿の儀』が行はれたのであります。正面十八級の階の左右に千古の左近の櫻右近の橘を配して居る。當時の際旛を拜して、日本國民たるもの誰か感激せずにありませうか。田中總理大臣が衣冠を正し全國民を代表して萬歳を唱へた所は、南階に當つて東西萬歳旛の中央にある。さてはこの太はしら南は臺灣、北は樺太と日本全國の津々浦々に至るはいたるは勿論、遠く海外から米國、英國その外の列國、一人たりとも日本人のある限り、天といはず、地といはず、盡くるところなく萬歳を唱へ奉つた瞬間の大感激……われ等生まれて皇國の民となり千載一遇の御大典に際會せるをよろこぶ萬々歳の聲を想ふ。然るにわれ等今、目のあたり在ませし御有難みを拜して、御式場の御敷地にむせぶのみ。顧みれば左につゞく老夫婦は合掌して高御座を拜し『有難いことです』と繰返して喜んでゐた。これ拜觀者のすべての心である。老も若きも高御座を拜して身心が淨化されたやうに敬虔の念に打たれて暫くは立ち去ることの出來ないのであつた。係員に促されて漸く腰をはじめしても、すぐには立ち去らないやうなわけであつた。これではあとがつかへて、三時間も並ばしてゐるのも無理ではないと思つた。

天龍川の恩人 金原明善
山田司海

三七、晩年の明善翁

明善翁は、八十四まで全く壯者を凌ぐ元氣をもつてゐた。

この年、健康を害して、東京市外下澁谷羽根澤の借家で靜養した。看護は次男喜一の未亡人一惠女史が四人の子女を教育するかたわらその任に當たつた。

その翌年、即ち大正五年明善翁の八十五のとき、不幸にも大腸カタルに罹り加ふるに糖尿病を併發したので、一ケ年ほど赤十字病院に入つてゐたが、漸く輕快に赴いてから、伊豆の長岡溫泉に轉地をした。

病氣になつてからの翁は、常に醫師の言や看護人のいふ事を柔順にきいて、『かうして生きてをられる事はかたじけない。』と、つねに感謝してゐた。

さうして少し氣持ちさへよければ、免囚保護事業の基本金二萬圓をつくるために揮毫するのである。また郷里の氏神様の基金をこしらへるためにも、熱心に揮毫したものである。」

時とすると、夜中に目をさまして、紙の用意をさせて、不自由な身で揮毫する事もあつた。一切の世話を引受けた初惠女史は、わが子の面倒も忘れて翁の看護に盡くしたものである。

翁の好きな事には、大正七年七月中、北海道の旅行者に行つてゐた長男遠雄が病歿し、翌年には次男の明蔵が腸膜炎でこの世を去つた。明善翁は、孫息子二人を失つたときには、翁の心を察して涙をこぼして聽んだ。

それからといふものは、孫娘の一枚や紙屑（昨年死亡）を相手に面白い話をしたり、或は食後の運動にゴムマリをついたりした。揮毫は九十までやめなかつた。然し免囚保護事業の基金二萬圓も集まり、郷里の氏神様へ寄付を濟ましてからは、平安な日を送るのみであつた。

九十一の一ケ年は、殆ど獅子の如き無邪氣さに歸つて、たゞ感謝の日を送るのみであつた。

九十二の春を迎へてから、衰弱が非常に加はつて遂に大正十二年一月十四日、ねむるが如くこの世を去つたのである。

病篤の報が天聽に達するや、特旨を以て從四位勳三等に敍せられた。

これよりさき、翁の臨終する三時間前に宮內省から電話あり。『かしこくも兩陛下より御紋章入りの花瓶を一對御下賜に相成つたから、是非翁の生前に備へて貰ひたい。』との事で、家人も感激して翁の耳もとにこれを傳へると、すでに言葉も出なかつたが、目に涙を浮かべて合掌し、天恩の鴻大なる事を感謝した。」

あゝ九十二年の生涯を世のため人のために盡くした明善翁の最期こそ、光榮なるかな。たとへ身は借家にありといへども、溫情なる一族に守られ、破格の天恩に浴しつゝ安らかに魂は昇天したのであつた。

實に、その臨終は、偉大なる太陽の西のはての空に靜かに沈むやうなものであつた。」

×　×　×

なほ明善翁が、洋物商人の元祖である丸善の前身、丸屋商店を設立し、同時に丸屋銀行の整理に當たり、大いに活躍した事などもあるが、それ等の事蹟はいづれ他日の機會に述べやう。

記者は先ごろ京城を訪れた際、北鮮一帶の大洪水を見聞し、その慘害の甚大なるに驚き、かつ同胞の同情を禁じ得なかつた一人である。

災害は人力の能ふ限り、未然にこれを防止すべきである。

こゝに金原明善翁の如き偉人を語るゆえんは、一つに人力の協和と努力により、再び災害の生ぜざらん事を切に念願する記者の赤心に外ならぬ。（完）

附記、明善翁研究者に一言したきは、本篇はかつて、翁の遺族の言と記錄とを中心となし專ら左の二書を參考として執筆したものである。

碧瑠璃園著『金原明善』
水野定治氏著『金原明善』

（寫眞は、安間村にある明善翁の墓で翁の德を慕ひ、かつて恩惠を受けし人々が、互に寄附金を以て、建設せるものである）

皮膚泌尿花柳病
醫學博士 渡邊晋
京城黄金町入口 日本生命裏
診察 十二時中マデ及ビ夕刻

上等で安い
明太子
をお求めの場合は是非御照會下さい
咸興大和町三丁目
尾上商店

三味線
▼製造直賣
▼價額半値
▼品質保証
●價格の一定せぬ三味線類は非常に暴利を貪る店あり製造元へ直接御注文が一番御安心
▲各種定價表進呈▼
花林三味線　兩皮張附屬付　七圓五十錢
紫檀三味線　同　十三圓
紫檀三味線　同　二十五圓
（象牙ネヂ付撥高級）
送料各內地八十錢　外一圓
○荷造完全途中破損は即時取替
○地方注文は代金引替小包にても送る
○萬一御氣に召さぬ場合は何回にても取替又は返金
大阪市北區曾根崎町四丁目
丸十樂器製造所

ヒサゴ正宗
仁川 豊田吟醸

タバコのみの
カモス歯磨
赤い火に
水……!
黒くなる
黒い歯に
スモカ!
白くなる
定價 十五錢

指のよごれぬヘラ付
不易糊
本品にはヘラ一葉添付せるが故に指頭を直接使用する要なく至極便利にして衛生的なり
銀行、會社、學校等へ特に推奬いたします
（全國文具店、雜貨店、紙店にあり）
新案逆立式の
不易水糊
最新式卓上水糊は本品なり
唐墨以上に書榮えする
不易墨汁
つやくした墨色のあざやかさ 事務用、習字用、廣告ビラ書き用、マーク描用等には最適品であります
東京 不易糊工業株式會社 大阪

ノーシン! ノーシン! 頭痛にノーシン

脚氣新藥
オリザニン
(1) 脚氣並妊娠中に來る榮養障害及其の浮腫の治療と豫防に (2) 人工榮養兒特に煉乳、粉乳、穀粉榮養兒の榮養障害の治療と豫防に……
(3) 妊婦の榮養を助け、惡阻を輕減若くは防止し、便秘を去るに極めて適切なるを知らる……
□類似品多數ありオリザニンと指定を要す………（實驗報告集進呈）
（粉末、錠劑、液劑、越幾斯劑、注射劑の各種あり）
東京室町 三共株式會社 大阪、臺北、京城

本店 京城
朝鮮銀行
總裁 加藤敬三郎
出張所 內地 東京、大阪、神戸
朝鮮 釜山、大邱、仁川、平壤、鎭南浦、元山、群山、木浦 …
滿洲 大連、旅順、營口、奉天、長春、安東縣、開原、四平街、哈爾賓 …
支那 上海、青島、天津
露領 浦潮斯德
米國 紐育
右ノ外倫敦、巴里其他內外樞要ノ地ニ取引先有之候

慶尙南道

日本海々戰の大記念塔地鎭祭

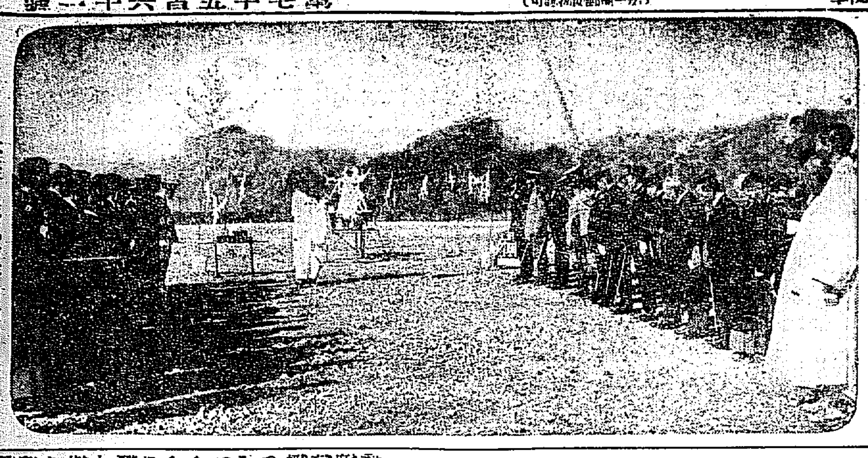
十日起工式と共に鎭海で盛大に擧行

鎭海兜山々上に建設さるゝ日本海々戰記念塔の地鎭祭と起工式は總裁代理高須海軍鎭海要港部司令官、副總裁水口知事代理伊達警察部長、櫻井憲兵隊長その他官民多數參列の下に去る十日午前十一時より兜山頂上において盛大に擧行されたこの日幸先よくも晴れて式場を依頼しありたる田中首相以下の各大臣の祝電祝辭の披露が入り一同緊張裡に移るゝ有樣であつた司令官よりは直に京城の伊藤祭主の祝詞あつて「海戰記念塔地鎭祭」起工式を擧ぐるにて記念塔代理を祀め山上に旌旗を飜すに至るや參列員の山水本日天氣晴朗なるも波高く鎭海の山水朝鮮にして王化を統制するの感あり一以上の祝辭を山梨總督、池上總監、祝賀電報の披露があつた會長水口知事の祝辭は左の通り（鎭海）

式辭

鳥兒切々爾來既に二十有四年三笠艦橋頭高く掲けられたる『皇國の興廢此の一戰にあり各員一層奮勵努力せよ』との信號今猶耳朶にあると覺ゆ回顧すれば日露戰役當時西亞帝國東洋經略の野心漸く具體し來り滿洲は既に露領と化し、更に觸んで爪牙を朝鮮半島に及ぼし我國古來嘗經せる勢力を驅逐し我帝國の存立を脅かさんとせり於此乎宣戰の大詔は煥發され忽に國運を賭して干戈相見ゆるに至り爾來忠勇義烈なる我將卒の努力着々功を奏し海に陸に戰へば勝ち攻れば取り遂に旅順を陷れ浦鹽を封鎖するに至りしも尙有力なる『バルチック』艦隊の舳艫相啣み海を蔽ふて近く我東洋に迫らんとし戰の前途容易に樂觀を許さざるものあり當時我海軍は數に於て質に於て彼に比し甚だ劣れりと雖も將卒の悉く一死報國の念に燃ゆる我聯合艦隊は明治卅八年一月以來此の鎭海灣に影を潛め時の至るを待ちつゝ日夜作戰計畫に演習訓練に心膽を碎き汗血を灑ぎしが幸ひに天與の良港絕好の訓練場たるに加へて我將卒の忠烈熱誠を以つてする謀計に入り技妙を極め遂に明治卅八年五月廿七日日本海に於て乾坤一擲の大海戰となるや力戰奮鬪世界驚倒の大捷を博し我帝國をして磐石の安きに置き爾來國運漫々として興隆し世界三大強國の一に列するに到りたるも其の素因を成せる此の大捷を記念すべきものなきを遺憾とせしが偶々昭和四年五月廿七日は恰も廿五周年に該當するを以つて此の機會に於て我鎭海兜山々上に記念塔を建設せんとするの議成り此を目的とする會も近所に成立し不日推されて其の會長に任ぜらる光榮之に過ぐるものなし茲に本日を卜して之が地鎭祭を行ひ起工式を擧ぐるに至れるは邦家の爲め地方の爲め論に慶賀措く能はざる所なり冀くば工事着々として進捗し鎭海湾頭に巍然たる記念塔を仰觀するの日の速に到らんことを聊か蕪辭を述べて式辭とす

日本海々戰記念塔建設會長　慶尙南道知事　水口隆三



◇……日本海々戰記念塔地鎭祭

瓦電買收は未だ脈がある

決裂はしてゐない

桑原府尹語る

最後的回見と傳へられた十日の釜山府尹對香椎瓦電社長の會見は既報の如く雙方から最後の持スヂを出し合つて結局同問題の成否に關しては更に考慮を重ねて態度を決定することになつて引わけとなり要領を得なかつたもの如くであるが十一日府尹は今後の態度について『買收の交渉は未だ決裂はしてゐない、たゞ交渉を取扱ふ上においてこの際府尹として一應府協議員の意向をたしかめる必要があるので近日中に緊急協議會を開催し今日までの經過を報告し更に現在の狀態を如何にするかを諮りたいと考へて居る』と語り特に交渉の狀態が極めて微妙なる域に低徊せるを暗示し多くをいはなかつた

電氣料金値下げ

京城並にはゆかぬ

新貝遞信局事務官談

瓦電會社の電氣料金値下げ問題をひつさげて東上中であつた遞信局事務官新貝能男氏は十一日朝釜山へ上陸するや直に關水内務部長、桑原府尹等と瓦電買收の關係方面を訪問して何事か頻に活動し同夜發の列車で歸城したが同事務官は瓦電の料金値下げおよび發表の時期に關し左の如く語る處があつた（釜山）

遞信當局にたいては今回の料金改訂に當つて愼重調査をかされ既に最も適當と思はれる大體の案は成立して居ることは斷言できるが發表の時期と値下げ率については何等語る自由を有して居らぬからその點は勘辨して貰ひたい、當釜山瓦電府當局並に府會で要求して居る如き京城並みに料金を引下げることは或は不可能ではないかと思はれる、然し當局としても電氣府營問題の交渉を進めて居る際であり今回の料金改訂は重大な影響を與へる場合であるから當局として其の邊のことは無論充分に考慮を拂つて居るから出來得る限り府民の値下げ要望の期待に副ふことゝ思はれる決して失望を與へるやうなことはあるまい

買收價格

歩み寄る

現在の開き百五十萬圓

釜山瓦電社長と會見を遂げた桑原府尹は別項の如く極めて暗示的に交渉の經過が府尹の一存のみでは扱ひにくい點に到着せることを語つたが更に同問題が廻りつゝある現狀について確なる筋にて仄聞するところによれば交渉行惱みとなつた買收價格の開き値が當初から雙方間に格段の距離があつた關係上種々の問題が生じ桑原府尹も殆ど決裂を覺悟したものゝ如くであるが十日の會見においては府の買收價格六百萬圓より最高六百五十萬圓までのいひ値に對し漸次あゆみ寄り那邊においては會社提示の價格と百五十萬圓位の開きに止まる模樣であるから緊急府協議會が府

緊急府協議會開催

〔府〕の報告に對しいかなる態度に出づるか頗る注目を惹いてゐる

瓦電買收の交渉に關する府尹の經過報告のため開催する緊急府協議會は十三日午前より開催する事に決しそれ〴〵各府協議會員に通知を發した、なほ當日の協議會において府尹の經過報告によつて交渉を繼續する余地を認めなかつた場合は直に交渉の經過を公表する段取になるはずで十一日正午府尹は府營期成會長野田文吉氏は同問題の圓滑なる進行をはかるため打合せる處があつた（釜山）

海苔の走り

一等品十九圓六十錢

本年の作物が樂觀されつゝある鎭海の海苔養殖は沿岸一帶何れもその後の天候順調にて成育狀態は可良である慶南河東地區の海苔組合にては先物走りを大阪市場へ送つたが十一日左の如き公定相場の入電があり本年の收穫は豐作なるべしとみられて居る（十束單位）

▲一等品	天黒	一九圓六〇
▲二等品	天極	一八圓五〇
▲三等品	天印	一八、〇〇
▲四等品	月印	一七、〇〇
▲五等品	花印	一四、〇〇

年賀郵便は

二十日から

遞信局では年賀郵便の特別取扱ひは來る二十日から二十九日までに取扱ふことになつて居るなほ統營局にはMC型自働消印器が到着したため本機は最新式で一分間に六百枚の消印をなす能力を有するもので從來は本道では釜山局のみ設備されてゐたものを今回統營局へも配附を受け井上局長も大いに郵便事務の運行上能率を擧げうる事が出來ると喜んでゐる（統營）

御眞影の

奉安庫寄附

山村氏から申出る

さきに晋州府廳舍失火の際に畏くも御眞影燒失問題を惹起した事實があり府においても不敬事に鑑み完全な奉安所建設を考慮中であつたが今回大倉町山村正夫氏から御眞影奉安庫の寄附申込があつたので府では目下奉安庫の位置について廳舍新築の計畫がある際とて慎重に考究して適宜の處置をとることになつた（釜山）

餅の日打合せ會

あわたゞしく世智辛い師走の年の瀬を幾分でもうるほすため本年も例年の如く「餅の日」を開催するため愛國婦人會釜山委員部、釜山誌友會婦人部は聯合して近日打合せの協議會を開き暮れの街頭愛の活動を行ふことになつたが多分廿二日頃になる豫定である、因に釜山における細民の數は内鮮人を合せて三百名内外なりと（釜山）

燈影夜話

◇一國際の一勇　二十二年スタイル萬歳、暮の喜音をきく騷な際で御客をチャームしてゐる甦はたしかに騒かなもの……いひたい事があるが憎まれるとコワイからやめて置く

◇淸月樓の哀歡　二十二才花の盛年宮崎…〔以下[illegible]〕今樹園貫紀の間あり、江…

親子三人

河豚で變死

十二歲の娘が炊事して

西部面淸湖里前高宮熊治の二十代の男妻とで〔[illegible]〕の日を送つてゐたが去る十日午後四時頃前記親子三名が俄に頭痛…〔[illegible]〕しみだしたので附近の者

慶尙北道

妻君が連署して夫の保釋を歎願

歲末に直面して生活困難の爲め

二月以來大邱土木談合事件に連座して目下大邱刑務所に留置取調べ中の土木業者慶北七聯氏以下三十四名は何しろ一ケ年近き間の事とて夫のない留守宅は家政困難に陷る者もすくなからずた〳〵年末に際していよ〳〵以て家政の經理に窮するの有樣なるによつて能配三十五名の留守宅妻女達は去ひに柵はかつて連署し同時に聯代その他有志の發同を得て裁判官あて夫拘禁後の家政の困窮を訴へ何卒特別の詮議を以て被告一同に保釋の恩命を賜はる樣歎願書を作製して十一日田村灑雄氏妻イチ、野平藏氏妻イチ、中西寅三郎氏妻ハマの三名が總代に松本大邱地方法院を訪れて該歎願書を提出して取り次ぎ方を依賴したが裁判所ではこれを受理した（大邱）

大邱高普

秘密結社

廿五名檢事局へ送らる

大邱高等普通學校の生徒を中心とする秘密結社事件は慶北警察部の手によつて檢擧開始以來四十餘日にわたりその間大邱府内は勿論道內各地迄に迄外に散在する遠郡に迄嚴重に取調べた結果その他關係者の取調べも終了したので警察部としても一日も早く送局すべき日を手配を急いでゐたが遂に十一日午後二時警察部長以下檢察官立會の上二十五名を送局する事となつた〔[illegible]〕

府の賞與は十二割

大邱府では十五日慶北道の年末賞與の出づると同時に府吏員の年末賞與を出すはずであるがその額は月給額の十二割內外であるとのことである、何しろ府吏員は理財だけに缺員なければ缺員が出來なくなつてゐるが…

強盜は郡守の伜

母の不始末が原因

十一月廿三日大邱府內前町質屋方に拳銃を突きつけて押入り二十圓を強奪して逃げた事件があつたが大邱署では同月十日府內東雲町に潜伏してゐた事件の犯人を逮捕取調べの結果その犯人は…〔[illegible]〕…すべて自白した…母の不始末から生活のドン底に落ちたため手段を選ばず今日この有樣となつたのである（大邱）

黃海道

阿波會頭

留任す

役員全部の懇請により

〔沙里院電話〕一時辭意を洩らした沙里院商業會議所會頭阿波氏は十一日役員全部の懇請もだし難しとあつて當分の留任する事を承諾をなしひとまず本問題は解決した。

新溪署の非常召集

新溪警察署では十日午前一時非常召集を行ひ伴警察部長指揮の下に谷山郡方面より侵入せる賊徒は新溪邑内に逃げ込まんとするの知らせに當たり本署は全員を擧げてこれが撃滅を期する狙ひの下に邑内の入口および各方面に非常線を張り午前八時頃には一部賊徒の逃走を防ぐため發砲を放ちて威嚇し同九時頃一網打盡にこれ等賊徒の全部を逮捕するに至つたが署長以下各員は不眠不休の勞苦にもめげず元氣旺なる所であつた（南川）

沙里院の歲末賣出し

沙里院の內外鮮人四十余店聯合にかゝる歲末大賣出しは商業會議所の主…

咸鏡北道

新入兵

二千名

淸津に入港

今期第十九師團新兵壯丁三百六十余名は九日淸津丸で新兵壯丁六百八十余名は五時丸で九日午前七時淸津入港非兵隊は新兵入營の所屬部隊に向け上陸したが特科隊は隊中で一泊し十日午前八時より伏屋大尉指揮の下に上陸直に羅南各隊の所屬部隊に向つたが淸津在郷軍人分會、愛國婦人會員等は茶菓の接待をなし斡旋につとめた（淸津）

浮月の藝妓と仲居

ストライキを敢行

淸津の料亭浮月の藝妓三名と仲居二名が六日から待遇改善要求を口實にストライキを敢行したが麗で風邪をひいてゐる點があるらしく藝妓でも眼を光らしてゐるが當地としては珍しい出來事で一般の注意を惹いてゐる（淸津）

淸津工場入札

鐵道局淸津出張所では十日各事仕立て清津工場の入札を行つたが第一回は豫算超過で再入札の結果京城服部組に十三萬八千圓で落札（淸津）

製材所主の奇禍

羅南製材所主北田重太郎氏（三十）は八日午後四時頃製材機のフライホールに觸れ重傷を負ひ鏡城醫師が應急手當をなし鐵道病院に入院したが午後七時死亡した

藥卷のけむり

◇戶ヶ子脈で意地も張り聲もあり態は雛妓の譯人この稼ぎ頭から火の中水の底といふ稼ぎ手が出來たが生憎山の神のおはしますと聞いてメートル逆行

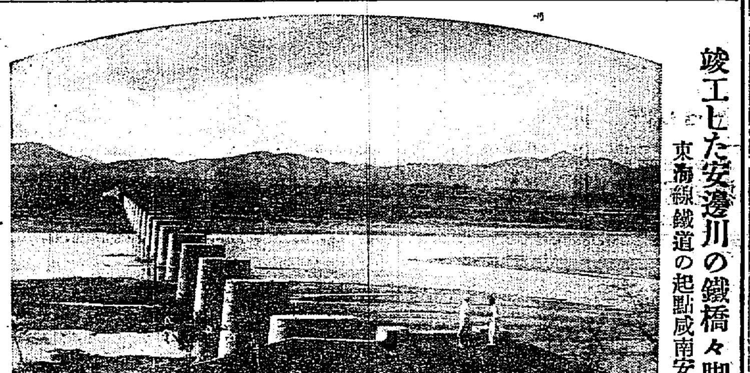
◇杉の家店の久丸二十二歲雛妓な座敷の持主、諸國師十九の若い藝子を迎へて猫のささやきも東の出戸、惡くもスイッチホームにヒビが入り夫婦喧嘩の果ては長兵衛から左褄を取り續營に轉替して以來藝は身を助け貧ッ妓として人氣を呼ぶ

◇買るか、百ら歩む山の瓦電買收も鍍三者の椅子によりかゝつて眺める幾さんには香椎源太郎さんが桑原府尹が片手を指を一本出せば先方は二本出す程度で夜店のひやかしとたいした差異はなくなつたが買るか買はぬか交渉の成否如何で大きな影響を受ける株主は昨今眼を白黑させて成行を心配して居ると耳の早い府民は傳へてゐる

◇買收交渉がはじまつて以來瓦電株の相場は一時最高八十六圓ドコを唱へこの調子ならばと氣の早い連中が部引出しを大株主もあつて追ひ迫る仕儀んあたりもこの邊を見切つて持ち株を處分しそうになつたそうだがそれが昨今になつて減額の聲が高はるや一時に七十四圓程度に下がり今では八十六圓の最高値で銀行の金を利用した連中は始末をせねばならぬ破目となり、その上年の瀨はやつてくる始末に困きがとれなくなつたので俄にあわて出したのでサテコソ大株主の買收促進運動と早合點されたものである

竣工した安邊川の鐵橋々脚

東海線鐵道の起點咸南安邊



張吉相氏の先榮

御大典に際し畏きあたりにては社會事業の功勞者に對して紀念章を賜はるべき旨さきに御沙汰があり慶尙北道にては大邱府徵山町張吉相氏がその光榮に浴する事となつたが十一日午前十一時道知事室において高等與官、山崎府尹、關口半加藤一郞、各部長の諸氏參列の下に嚴かなる傳達式が行はれた

泣きながら走る自動車を追はぬと見送る最愛の子の姿ら行く姿を眺めていわが子の後姿を前にして今日まで待つてゐたが遂にあふことも出來ず今日となり警官に引とめられる姿は誠に見るものゝ胸を絞る狀態…ひとみさへ涙にくもつてゐた（大邱）

のもとに送局し時鐘きせ十分二十分局した、これよりさき法定される被告に一目あはんとする父母姉妹は道廳前に毎日のやうにつめかけ…

朝鮮人巡査募集

今回慶尙北道では朝鮮人巡査の大募集を行ふべくそれ〴〵道内の警察署に募集の指示をされつゝあるが志願者は志願書に履歷書戶籍騰本を添へ來る昭和四年一月七日までに道內所轄の警察署長あて提出し一月八日午前九時よりの試驗に合格し抽籤せられたる二十五歲以下の採用…すればよいと（浦項）

忠淸南道

大田公設

運動場

埋立と地均し近く竣工

大田多年の懸案である公設運動場は大田第二小學校敷地八千余坪を充當すべく末吉組の手にて埋立て並に地均し工事中の處近く竣工の見込みとなるを以て來春運動のシーズンに入るや各種の設備を了し庭球野球各種運動競技は勿論秋の運動會等に使用される事にほゞ内定して居る（大田）

鳥致院の歲末賣出し

鳥致院商業組合主催で去る五日から一齊に歲末大賣出しを初めた加入商店二十五軒一圓買に抽籤券一枚を添附し商品は總額金百圓くじ一萬六千本でからくじなく一等がラジオ、一藏二等が電熱器の品は全部鳥致院店員の手で各店共活況に漲つてゐるよう（鳥致院）

聯合賣出し

活氣を呈す

大田市內各商店の聯合年末賣出しは既報の通り一日以來一齊に開始されたが六十の各加盟店では顧客の吸收に懸命の努力を注ぎ萬國旗や電燈や飾付と町の裝飾は濃厚となり素晴らしい活氣を呈しつゝあるがここ一兩日中には各官廳のボーナスの給與があるので十六、七日後の聯合大賣出しは定めて盛況を呈すべく協會では近く大々的宣傳を計畫されて居る（大田）

で十日より何れも店頭美しく飾らして開始され大いに人氣をそゝつてをり景品も豐富、自轉車等の大物をはじめその他一本もからくじなしの大勉強ぶりを示してゐるので年末切迫と共に必ず相當の賣揚げはあるものとしても昨年は豐作物の凶作に加へて穀價安く農家に地方農家の購買力が著しく減退しひいて一般の景氣が極めて悄沈の狀態であるから果して豫期の成績をあぐるか否かは一寸疑問とされて居る（沙里院）

平安南道

吉澤鑛業部長榮轉

今回の海軍大異動で海軍燃料廠平壤鑛業部長から海軍軍令部に榮轉した吉澤作造少將は大正十四年十二月大佐で着任爾來滿三ヶ年在任今回の榮轉を見たもので少將の留任當時は美林里民と鑛業部との間に紛爭事件があつたが少將はまづこれを圓滿解決し部の向上に努力すると共に同里の繁榮について考慮し無煙炭の活用については特にこれが利用方法の周知に努め寺洞小學校の改築、平壤電氣軌道の寺洞への延長など何れも少將に負ふところが少くない更に同里民家へ…

合財袋

◇……順天郡順天金融組合第一回組合員總會は十日順天公普で組合員五百六十名中五百四十九名出席勝原內務部長、柳本島其他列席、三森理事長、李副組合長店に着き設立趣意書報告を爲し設立及其他の附議事項を附議可決した

◇……御大典期間中特別警戒に精勵した警察官に對し道ではこの程各署宛特別賞與を與へた甲十三圓乙十圓丙八圓

◇……平壤府吏員のボーナスは最高十六、七割から最低十割

◇……平壤佛教團理事會は十一日平壤府廳樓上で出席者七名で開會、役員改選に關し下相談を爲した

◇……鎭南浦府碑石里林昌夏長男某校生徒琢殿（十八）は十一日午前零時三十分頃自宅から現金五十圓を持つて家出

◇……大同郡大寶面龍仁里坑夫蔡希官（五四）は八日午後一時頃同面龍淵里大寶炭坑第三坑で石炭運搬のトロッコに轢かれ腦震盪を起し即死

道種苗場の收穫

道種苗場における本年度玄米その他の收穫は左の如くである

品種名	反當收量
▲玄米	石
日の出	二、三二八
雄町の尾	二、九一一
大邱	二、四三六
平均	二、五五八
▲粟	
平壤	三、四六八
オーチョ	三、四五一
陽德	二、八二六
平均	二、二四八
▲大豆	石
谷租	〇、二九二
北海道	〇、九一七
平壤	一、〇九一
平均	〇、七六七

地方人事

▲篠原賢氏（慶南道視學）事務視察の爲め來城の處九日歸鎭

▲原田綱治氏（統營分署長）東上中の處九日歸統

▲朝倉市氏　同上

▲長野宰吉氏（慶北道製糸大田工場長）本社へ出張中の處歸任

▲須々木榮次郎氏（大田消防組頭）十一日京城へ十二日歸田

▲中村木浦公普校長　上京中の處七日歸校

▲伊東正次氏（陸軍一等主計）九日來木浦發京城へ

◇森勝太郎氏（木浦公普校長）同上

▲浦谷新任鳥致院長　十日龍山より着任

▲成尾新任鳥致院驛長助役　十日群山より着任

▲松川新任忠北金融組合聯合會理事長　七日着任

▲宮崎開城郵便局長　十日歸城中の處十日歸城

▲藤原平南內務部長　十日順川へ十一日歸任

▲李同商業課長　同上

▲齋藤平南金組聯合會理事長　十日安州方面へ業務調査のため出張廿日頃歸任の筈

▲吉田朝鮮電興專務　東上中の處十一日歸壤

▲高橋南滿電氣支店長　九日大連へ

▲平岡安東第一校長　國省中のところ九日歸安

▲岡本仁川稅關監視長　東上中の處十一日夜歸仁

本欄特別廣告取扱　東洋拓代理店　大阪淡路町三　浪華廣告社　振替大阪三四五五九番電話本局四四三番

姙娠調節器（A印）舶來の妙器ベッサリーム

誰でも自由に用來る

多產や病弱の方が一時的姙娠せぬ様

叉子供を適當に產んで強く育て上げ此に充分の教育を授けたい方は本品で調節されるのが常識上合理的最良法だと西洋及我國の名家で盛んに使用せられ尙叉子宮內膜炎の完全なる豫防（使用後洗滌で）に多數使用せられて實驗者は其目的を達した大家や醫師まで認めらるゝは安全確實で手輕に不快や試用もサックとの總て用方でる不確實にて危險な金もかゝり其目的を定めて一百以上使用にも失敗の恐れのない方法を爲すものは名藥店へ申込下さい御代金引換えにても送らるゝ小包（代金前拂）で鄭重說明書添付の上送致します○御氣に召さぬ時は返品（屆人名にて送る）

神戶市樓通四丁目　柴田商店輸入部

月やく　流經專門劑

◎驚く最も信賴の出來る藥◎

月經止り五六ケ月以内にあつては僅かに三四日の服用で容易く安全に流經の目的を達する驚くべき効力を有す。他藥で効なく煩悶せる方は最後の手當として之れから月經藥を買ふ方は失敗せぬ其前に先づ私方へお手紙下さい詳しくお知らせす。

兵庫縣須磨妙法寺川電停西角　發賣元　西山千代藥院

◎本劑の出現は悶める幾多の婦女を救ふ◎

時計の月賦販賣

三回分割拂　カタログ規則書進呈

大阪市天王寺區小宮町四二　二葉屋時計店

中村テント

天幕　雨覆　裝飾　貨物

大阪市北區川崎町（表門筋角）　中村商店加工部　電話天満七二五二二ー八六

クリアリン

つやにスクキク

大阪浪速區元町三丁目　淺井楠々堂

白玉ソース

芳香　美味　經濟　滋養

ダンロップ家庭手袋

耐久五倍（赤色純ゴム製）

定價　壹圓八拾錢

發賣元　株式會社大澤商會大阪支店　大阪市東區淡路町三丁目　振替口座大阪一九六三

各百貨店藥局食料品店等ニテ販賣ス

御大典記念福引景品付大賣出し

輸入部より皆様へ

▲期間　自昭和三年十二月一日　至同年十二月二十日　貳拾日間

▲壹圓拾圓以上の御買上に對し即時抽籤の上左記景品贈呈

▲地方の御注文の御方には弊店員代りて抽籤致します

最品

一等	總桐三重箪笥	五名	四等　舶來毛布　五拾名
二等	高級自轉車	十名	五等　男子用絹傘　五十名
三等	高級蓄音器	五名	六等　上等置時計　百名
等外	御大典奉祝マーク入タオル	貳本宛	

▲前金の御注文の御方には即日抽籤の上郵便便にて發送致します

▲代金引換に依るものは拂込通知書到着後抽籤致します

カタログ進呈

時計商輸入商　中西白牡丹輸入部　大阪市天王寺區堀越町二六　振替大阪八五三〇八　電話天王寺一一一四

床次氏と同車して
『支那視察の歸途』
氏は朝鮮に立寄る…

新黨倶樂部總理床次竹二郎氏の支那視察は近來になき一大センセーションを政界に與へて同氏がシ

歸朝後の 行動につき

いろ／＼取沙汰されてゐるが更に脫黨を聲して更生の途へと揉一颯で飛び出した同氏今後の行動は一個の興味ある謎として見られてゐるだけは事實である、同氏が東京出發以來列車を同じくし京都において會見することを得た記者の印象によれば同氏は對支國策と朝鮮統治方針とは密接不離の關係にあり、從つて支那を視察後は滿洲を經てわが朝鮮に來り京城に一泊乃至二泊して總督及び朝鮮の官民の有力者と會見して氏の朝鮮觀を確立するもの、如くである。同氏の歸朝は二十六日の議會召集後で所謂下院の全院委員長選擧までにある豫定と聞けば同氏の

朝鮮訪問 は廿日過ぎ

二十五日以前となるべく思はれる。同氏が未來ある一個の政治家として朝鮮に來ることは現在の政界に新鮮智識の缺乏せる折柄大いに歡迎せらるべきことである。この意味から記者は東京出發以來の同氏について記者が直接見聞せる所を記して同氏を迎へる半島の人々の參考に供したいと思ふ。去る七日夜東京驛を出發せる光景は各新聞紙に寫眞まで入れて掲げられて大方のすでに承知のこと、思はれるが同夜同列車に乘込んで親しくその光景に接した記者は實に一驚を喫したのである。『東京床次會』の大旗をはじめ日章旗はホームを埋め同氏の萬歲を祝せる、國粹會の猛者連は印半天に陣笠草鞋といふ勇ましい扮裝で數百名同氏を取まき、この外政治家、實業家、官吏の見送りで殆ど他の

一般乘客 は身動きも

出來ぬ混雜振であつた、かくの如き賑かな光景は最近では前に田中男が大命を拜して後鹹を故鄕に飾るべく東京驛を出發した時の盛大な光景に優るとも劣らぬにぎやかさであつた。正に總理大臣の光景並み行きともいひたい程の光景を呈した。記者はこの時フト頭を浮かんだのは『ハハア床次さんも人氣が出て來たな』といふことであつた、政治家にはこの人氣が大切だ。僅三十名の同志を引連れてゐる一小野黨の首領の支那行きの見送りとしては余りに人氣があり過ぎるとも思つた。イヤ／＼これが本當の床次さんの人氣であつたのかも知れぬ、更に斜賀に素晴らしい驛頭の人氣であつたのだ。時は夜中にも拘らず東京の各新聞社では記者を機渡を通り越して國府津まで遣つて談話を取らせるといふ騷ぎだ、如何に床次氏の

支那行が 頗る大觀せられ

てゐるか判るであらう、京都についたのは翌朝の八時六分、ここも又素晴らしい出迎への人々であつた、床次氏の語る處によると、同氏は一個の浪人として支那を見る、支那要人と意見を交換する、政府もない、北方もない、全然浪人の支那を見たいといつてゐた、具體的にどうしようとか、かうしようといふのでなく、白紙で支那を見るといふのである、歸つて來てからどうするか？ソレはあらかじめいふべきことでもなければいはれもせぬ、しかし國民からいはせると、歸朝後の床次氏が何か仕出來すかも知れぬといふ豫想やら期待やらがある、これは是非もないことであらう、同氏の言葉の中で『私は理想と國家を捨てぬ』といふ一語が意味深く思はれた、理想の實現に同氏の一言は深く味はふべきなげあひ――激勵――かうした政界の關係がない、一個の床次、野にある一個の浪人としての

床次さん が、かうし

て支那を視察し、歸途朝鮮に立寄つて、わが朝鮮もこの未來ある大政治家に十分朝鮮を見て貰ひたいものだ、そして又忌憚なき朝鮮觀を伺ひたいものだ（和恩生）

講演のトーマ氏

勞働協會主催　東京一ツ橋學士會館にて

妖鬼流血錄

長谷川伸　作
木村哲二

前回迄の梗概

房州の漁師の娘おせんが十五の年に兩親に別れてから、われから好んで江戸は兩國廣小路に常時呼び物の女輕業師の座に飛び込んで、生れながらの妖艶美貌と金佛のやうな肌とが評判で鏡谷の座で千代の名がうたはれた。がその金佛石佛の座女千代の乳が黑くなつたと噂が人々の口に出る頃、座つきの口上いひ香化の三太と共に姿が消えてなくなつた。江戸から逃れたおせんは田舍で身二ツとなつた時、三太はもう他の女とおせんを捨て逃げたので、おせんは『靡えていやがれ』と怨みの執念を深く胸に刻んで子供は里子にやり、自分は水茶屋に入つたが、子供の疑死の密事にはなつて保護の女中になつてる內、上州高崎城主松平右京亮の目に止まり寵愛つくの所望でそのお側女になつたが、文政十三年六月下旬の夜、隅田川べりの下屋敷で、安中の伊達守の來訪中、松平侯の酒宴にそむき、右京亮が立腹してかざした白刃の下をくゞつて欄干から川面に飛び込んだ。お小姓の村上數馬はおせんの仕打にかつとなり後を追つて川に躍り込んだが、漁師の娘のおせんには溺れなかつた。數馬の脾腹をけつて逃れたおせんは折柄の漁船に救はれたが、漁船の主は瑤の瀧次といふ海賊だつた。ずる／＼に瀧次の女房になつたおせんは艫御に立てられく、八萬二千石を屁穢にしたお寵ね者瀧次の稼ぎは、南支那の荒海での海賊稼業、暫く江戸を後に稼ぎに出やうといふとき使つて居た六藏に謀計をさとられてこれを殺さうとしたが果さず、おせんはうつかり胸に手を、たお小姓數馬への戀を感じ、數馬があの夜の水から救はれて瞬間の內のお部屋樣に賜願瀧次の瞬りて居て彼を殺して手づよくはれつけられ可愛さ憎さの怨恨にこゝにも『靡えていやがれ』の密語を殘して遂に海上へ逃立つた。船長一重に身を託した艶海賊の中に一夜しても生び出した美少年數馬の仲、『江戸へ戻らう』と雜念にせがむおせんの心の中には忘れ得ぬ江戸、最後の稼ぎに支那船を襲つた時、可憐な男の子四歲になる嬰兒を、悶絶え／＼な船長夫婦から預かつたが、その兒は唐の大官の兒で、七ッになつたら唐の元服に安流の高尿といふ山へつれて行けば神童をするといふ證物があるばかり、その素性は分らないがおせんが心から可愛がつた。江戸へ歸つてからは虐げられた女からの復仇として男裝して水島千吉と名のつて夜盜を働いた。乾分の網渡やその他をつれた男裝の彼女の出現に、江戸は『美貌の怪盜』の評判が高く、御用聞き蜻蛉の親分喜助はこの怪盜を捕へやうと活躍した』

◇

禄高十一萬石越前越後守の次席家老本田庄右衛門は猶娘を加納民部に嫁んだ時、無楽流心鏡流の達人で浮々しい白面の美貌若侍の院部志士兵衛志津摩と一緒になつたが、民部の娘姫が志津摩にひそかに慕ひを寄せ志津摩も戀して居たにも拘らず姫は父の意にそむき難く民部は庄右衛門の織田に嫁して、強姫は庄右衛門の妻となつて二子をまうけた。その事が志津摩の氷のやうにつめたい胸に研ぎ澄まされた復讐の泉を醸した。そして庄右衛門を常陸の首備の中に呼からとして、手始めに、越中守が松平右京亮と顯親に競爭して家寶勝軍から拜領した希現作の懐劍と印籠との二品を隨鼠の松吉といふ盜賊を手先にして一家離散で江戸への途次小田原で盜んだか直見られて追つ手にせまられやむなく折柄居合はした若侍の安五郎弟白關の源太の懐にねぢ込んで身を隱した、源太は盜人として調べられた時志津摩は偶然に乘込んだ庄右衛門の手から瀨太の寬厚を盜して救ひだし安五郎はこれ以後志津摩を大恩人と仰ぐに至つた。庄右衛門は飛んを悲し得ない不面目と志津摩の摘發とに一策を用ひ、御小志津摩をなきものにしやうと謀り參紙八郎と今一人を刺客に向けたが、淡路能は緩して密の襲にしやうとして居た美女八重女が庄右衛門の手で越前屋の妻となつた所から庄右衛門と緣繋で娘を自由にする爲に謀して深く含む處があつたので志摩をつて遂の同僚を切つてすて志津摩と行動を共にする事になつた。かくて江戸で遂に松吉が盜み出した浪宅の用箪笥をこぢあけて二品を盜みとつたが生活苦からある夜辻斬りを働からとした志津摩の先手をとつていましめた右京亮の家中大須賀準人と相知り、松平家に二品を賣込まうと謀つて正義感の強い準人の諫らひに飛成らざるのみか志津摩の行動に足がつき越中守の家中の者に疑はれたがこれを切り捨てくした事から、飛ねく／＼の不面目に庄右衛門も遂に早川小路太と共に浪人し、志津摩と二品の行方をさがすことになつた。

◇

江戸で右京亮を足げにした評判のおせんが『水かきのおせん』といふ名で由に世ぐまれて拜藩まで乘せられた。それを松平家中の侍が見付て惱激し小屋に躍跳した時寢物の中から柳擬の『疾星の家小里が双の下を潜つて仲藏に出たが收まらず、あぶない處を蟄噂仲藏を抽に生活の糧を求めて居た艦八郎が志津摩と共に飛び出しこれを治めたのが緣で小里と知つたが小里は男らしい美貌の志津摩にほれてしまつた。そして小里が名を明かれた時に醫者であるといひ僞れて自分こそ『水かきのおせん』だといつてしまつた。志津摩は小里のおせんを憐からず思つて居た。これより先きおせんが江戸を與つ前、當分の見納めと、戲時の了間に一と目でもの意を留めて出かけた時、白鋼瀨太が物を盜つたといつて大勢に追はれて居た。おせんはそれを救つて歸を聞けば兒の安五郎も腰て居て暮しに困つての窮と分り、その家を訪ねて見たらそこには六藏も居た。暫くして志津摩が安五郎の兄弟に來た時おせんは一と目見た凛々しい志津摩が胸に燒きついた。そして感心を灰めかして志津摩に『馬鹿つ』と怒鳴られた。」

◇

小里のおせんが『水かきのおせん』なるがゆゑに志津摩が彼女に興味をもつものとして大それたお請ね者のおせんの名を捨兼ねた。そして志津摩の處に入りひたりに今やその妻となつて居たが、浪宅究家中の者から幾度か險い眼に逢つた。その間に佰ん物のおせんが容れられない戀の怨みはあるが忘れ難い志津摩と小里の僞物おせんがいとしい仲であるのを知り、嫉妬に燃えながらも安五郎宅に六藏も一緒に隱れて居た小里の危い處を救を知らして逃した。逃げた小里は龍屋との間に起こつた糾僕の所を俠客獅五郎に救はれ獅五郎の家に厄介になつたが、獅五郎の處には三太が厄介になつて居た。安五郎方では志津摩からの預かり物小里の粗失からその跡をさがして居たが、おせんの盜賊美貌の武士を見破つた六藏の語を入れて餘物おせん小里を土藏に週來たなら乾分にしやうと約束した。安五郎は小里をおせんには渡したくはなかつた、從つて六藏と安五郎とは別々に小里を探ねた』

◇

庄右衛門は萬策つきた時妻の笹野の言を容れ、笹野は志津摩に請うて二品の返戻を求めたが志津摩は然としてこれに應じなかつた。これを松吉は見て笹野の美貌に心を動かしながら志津摩の冷酷さに反感をもち、笹野が自殺しやうとする處を、二品を盜んでやるからといつて思ひ止まらせた。二品の舊はその後盜賊のある源太が志津摩から盜み、六藏の手に渡り、六藏はそれをそんな物に持つきとは知らないが扱のよい品でないことをさとり足のつく事を恐れて笹屋へ入れた。一方三太が獅五郎乾分になつてる事を知つたおせんは深次と一緒に別製していつて殴に自分の隣りへ挨つて來た。かくて大須賀準人と蜻蛉の親分喜助は水島千吉とおせんを、六藏と安五郎とは小里の保護とおせんをたづね、二品の爭は松吉と遠藤家中の蟒須賀庄右衛門と俳借の手蔓、それに志津摩が行かし廻つてゐるのである

价川鐵道株式會社　列車時刻表

昭和二年十一月一日改正

下り

列車番號	7	21	5	3	1	11
接續	釜山ヨリ 急 5.44	安東ヨリ 混 2.34 新義州ヨリ 混 3.46	奉天ヨリ 急 12.22	平壤ヨリ 混 10.00 10.30	釜山ヨリ 急 7.58 定州ヨリ 混 8.24	
新安州發	後 6.15	後 3.50	後 12.50	前 11.15	前 8.30	
安州着	6.34	4.09	1.09	11.34	8.40	
安州發	6.35	4.12	1.11	11.35	8.51	
北松里發	6.51	4.29	1.27	11.51	9.08	
龍興里發	7.12	4.50	1.48	後 12.12	9.31	
雲興里發	7.32	5.08	2.07	12.30	9.50	
价川着	7.57	5.35	2.34	12.57	10.17	
价川發			4.30	1.15	11.00	前 8.05
栗洞里發			4.40	1.25	11.10	8.15
泉洞着			4.50	1.39	11.24	8.29

上り

列車番號	8	6	20	10	4	
泉洞發	後 5.09	後 1.51		前 11.39	前 8.39	
栗洞里發	5.24	2.09		11.54	8.54	
价川着	5.33	2.18		後 12.03	9.03	
价川發	6.25	3.20	後 1.00		9.20	前 8.00
雲興里發	6.53	3.50	1.28		9.49	8.28
龍興里發	7.16	4.12	1.51		10.12	8.51
北松里發	7.33	4.30	2.03		10.29	9.09
安州着	7.48	4.45	2.23		10.44	9.24
安州發	7.49	4.47	2.25		10.46	9.25
新安州着	8.08	5.06	2.44		11.05	9.44
接續	定州行 混 9.20 釜山行 急 10.17	奉天行 急 5.47 平壤行 混 6.47	平壤行 混 2.55 定州行 混 3.56		釜山行 急 12.25	安東行 混 10.46 11.08

咸北織居　國境自動車時間表

◎會寧・慶源・琿春間

會寧發	正午 三、〇〇	琿春發	午前 八、〇〇
行營發	午後 一、〇〇	慶源發	同 一〇、〇〇
古乾原發	同 二、二五	古乾原發	同 一二、〇五
慶源發	同 三、三五	行營發	午後 三、三〇
琿春着	同 五、〇〇	會寧着	同 一、三〇

◎雄基・慶興・琿春間

雄基發	午前 一〇、〇〇	琿春發	午前 八、〇〇
慶興發	同 一二、〇〇	慶源發	同 一〇、〇〇
下汝坪發	同 一二、三〇	新阿山發	同 一二、〇〇
新阿山發	午後 一、〇〇	下汝坪發	午後 一、〇五
慶源發	同 三、三五	慶興發	同 一、三〇
琿春着	同 五、〇〇	雄基着	同 三、三〇

◎雄基・慶興・新阿山間ハ雄基・慶源間ノ定期運轉ノ外一日二回臨時運轉ヲナス

◎羅南・迎津間

羅南發	午前 九、〇〇	迎津發	午後 一、〇五
清津發	同 一〇、〇〇	士幕洞發	同 一、四〇
士幕洞發	同 一〇、三五	清津發	同 三、〇〇
迎津着	同 一一、三〇	羅南着	同 三、三〇

◎羅南・清津間

午前八時ヨリ午後七時迄二時間毎ニ運轉ス

○清津發　奇數時間

○羅南發　偶數時間

◎其他各線共貸切自動車及臨時運轉ノ便アリ

◎支部　羅南本町中央公園前（電話一二番）

◎支部　雄基　港　雄基洞（電話一一二番）

◎支部　慶源（電話五番）

合資會社　咸北織居自動車商會　咸鏡北道會寧面（電話一四三番）

素晴しい大評判!!

富士

新年號

大増頁 大附錄つき

50セン

賣れる／＼!! 物凄い大賣行!! 面白く／＼と全國大評判!!

見よ!! 萬人大熱狂の大讀物!!

日本の生める巨人―頭山滿翁

翁が過去七十餘年間血湧き肉躍る維新の間に生ひ立ち幾多の行路難難に處し波瀾萬丈！男らしい一篇の武勇仁俠の一代記！

美女哀史漢朝の第一美人王昭君

漢朝第一と謳はれた美人王昭君！美しきが故に胡沙吹く邊地に悲運の一生を送つた！

◇**痛快無比！昭和の老俠大宮源次郎**

名利に恬淡として世の常の交を顧はず

◇**悲絶壯絶！寛永武鑑・本傳御前試合**

◇**俠骨無類！越路の血柱**

◇**烈女！秩父の女宗吾**

◇**輕妙洒脫！奇物變物**

◇**純情哀戀！家庭悲劇裾野**

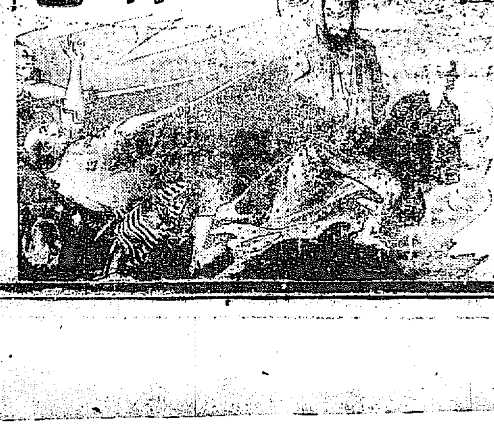
哀れ純情神の如き富士子の運命や如何？悲劇は悲劇を生んで more 波瀾萬丈！

◇**死刑無罪？謎の民衆裁判**

日本最初の陪審裁判はどう發展するか？素人探偵立花太郎の活躍こそ見物である

◇**男か女か？怪盜女來也**

怪盜女來也とは抑も何者？一世を震撼せしむる神出鬼沒の大活躍！怪奇感を加はる！



更に見よ！大評判の五大附錄

【1】人情美！勇俠美！我國歌舞伎の誰にも分る面白い／＼　**名芝居講談**

【2】現代諸名士が面白い談話の中に多大の感激を與へる！　**例話寶玉集**

【3】面白い／＼！それでゐて爲になる天下の逸品！　**最近十年漫畫暦**

【4】美麗極彩色！大人にも子供にも面白い！一家大喜びの　**出生競爭双六**

【5】諷刺諧謔！笑ひながら修養出來る！とても面白い！　**大漫畫集**

此の外、名篇傑作山の如し

賣切れぬ內に誰方もお早くお求め下さい!!

平月通り　定價五十錢

東京本郷　**大日本雄辯會講談社**

讀者慰安　一萬円大懸賞募集

大連で一番確實な委託問屋は
委託賣買卸問屋
海陸物産　漬物類　諸罐詰
毛鶴森次商店
大連市…町三丁目一九
電話…

小兒科
吉田醫院
醫學博士　吉田得次
診察　午前九時…午後二時
京城…

資本金　五百萬圓
朝鮮火災
本店　京城朝鮮

全快への近道
早く服薬＝早く恢復
呼吸器散
略効
肺病のたんせき　小兒の百日せき
喘息のたんせき　老人のたんせき
かぜのたんせき　氣管支加答兒
其の他胸先苦しきを和げ、たんを除り、せきを鎮め、夜間安眠の出來る効驗あり。
本舗　大阪市…町　東京日本橋通　丹平商會藥房

赤玉ポートワイン
粗品と書くには勿体ない品

金鶴ポマード
金鶴香油
純植物性　煉香油
栄える黒髪
フト振り返へる美しいお髪上げ振り
金鶴の御愛用家ト

新頭痛薬
清脳新劑
チエヤー
走いて益々盛んなり？
チエヤー愛用に依る若返えり……

腦病・神經衰弱・ヒステリー子宮病常習便秘家の常備藥
汽車汽船に乗る時・人込の場所・酒宴の席に臨む時の必携藥
頭痛ある＝其の原因の如何を問はず總べての場合即効即治
全国有名藥舗にあり。
本舗　合資會社　松内補陽堂　大連

ケイジヨウ ニツポウ

アタラシキムラ 10シユウネン キネンサイ

ヒウガ ノ アタラシキ ムラ デワ コトシ デ チヨウド ソウリツ 10ネン ニ アタル ノデ 16ニチ ソウカンナ キネンサイ ヲ オコナウ コトニ ナツテイルガ アタラシキムラ ケイジヨウシブ デモ キネン ノ モヨウシ ナド アル コト ニ ナツテ イル

チヤプリン ガ クル

ワライ ノ オウサマ チヤーリーチヤプリン ワ ライネン 2ガツ 4ニチ ジンセン ニ ツキ ケイジヨウ ヲモ ケンブツ スル ト ツタエラレテ イル ガ イヨイヨ コレガ ジツゲン ノ アカツキワ ケイジヨウ ノ カンゲイ ワ サゾ ソウカンナ モノデ アロウ。

ヤーン 150ネンサイ

タイイク ノ ヒジリ ヤーン 150ネンサイ ワ 15ニチ セイダイ ニ オコナワレル

ジヨージ 5セイ ヘイカ ノ ゴヨウタイ

ゴジユウタイ ヲツタエラレル イギリス コウテイヘイカ ワ ソノゴ オヨロシカラズ ココ スウニチ ガ モツトモ コウリヨ スベキ ゴヨウタイ ダト ツタエラレ テイル。

1ニン 1ゲイトウヒヨウ

ヒトビト ワ シキリ ニ アンチユウヒヤク オ ココロミテ イルカラ ソノ イカン ガ イズレ ニ オチルカワ ニワカニ ヨソウ スルコト ガ デキナイ

戊辰をおくる 文壇管見 二

難波專太郎

朝鮮文壇 (下)

朝鮮に作品發表機關がないかといふに必しもさうでない。京城日報、朝鮮新聞の二大紙をはじめとして、朝鮮及滿洲、朝鮮公論、文教の朝鮮、朝鮮、極東時報、京城雜誌等があり、その他同人雜誌がある。同人雜誌『眞人』は短歌雜誌のやうであるが、これとて趣味のこもつた記事に對して、寸分の紙面も與へないと頑張る譯でもあるまいから、これだけあれば現在の状態としては發表機關の不足は訴へられまい。剩へ京城日報と朝鮮新聞には文藝欄さへある。願はくばまづこの二大新聞が率先して、朝鮮文壇の機關朝鮮文藝の獨立に骨おつて貰ひたいと思ふ。それにつけても思ふのは、朝鮮及滿洲と朝鮮公論とである。もつと/\文藝的記事に對して紙面を開放して然るべきではなからうか。何々博士とか何々顧問とかいふ肩書ばかり高い者の紙屑にも等しい論文より、無名作家の力作の方が何れ程[illegible]か知れないのである。勿論私は經營方面を無視して物をいつてゐる譯ではない。如何なる新聞雜誌といへども、それが金持の子弟の同人雜誌か、特別の庇護を受けてゐない限り、營業政策を他にする事は出來ないが――こんな事をくだ/\しく書いてゐた日にはきりもないから一轉して、朝鮮在住の作家について一看する。尤も私は過去一年間の創作を[illegible]ほど讀んでもゐないから、洩れも多々ある事であらう。また詩歌壇については誰か適當な人がやられるであらうから、こゝでは單に散文方面に止めて置くつもりである。

昭和三年度の朝鮮文壇もすこぶるさびしく不振であつた。寺田詩夫氏『女神』(戯曲)(朝鮮及滿洲一月號)、[illegible]二郎氏『[illegible]降る頭』(同月號)、藤崎潤二氏『大陸を流れ漂ふ』(同上)『可憐な女性』(同上)および『夜逃げ』(朝鮮公論八月號)丁[illegible]あるが、もう活躍して貰ひたいと思ふ。井上收氏は前年に優々の方面にその[illegible]な筆致と光彩とを見せたのであるが、こん年は一向それがなかつたやうである。また佐藤清氏はどうしたのか。今度京城日報の詩壇の選をされるやうになつたやうであるから、追々はその高見に接する機會も多くあるであらうとは思ふが、今年は[illegible]であつた。最後に、先に擧げた作品の中で面白いと思つたのは、寺田詩夫氏の戯曲『女神』と、安藤乾幽氏の短篇『毀れた話』とであつた。戯曲『女神』ははじめの方は會話の調子が高かつたやうに思ふ。更にあの病夫の友人がきよとかいふ女に發見する處があるが、あのあたりがまだ渾然と溶合つてゐないやうに思ふ。最後のきよ等二人が病人を置きざりに逃げる處などは、能面にして表現されてあつた。『毀れた話』は會話が主となつた短篇であるが、性の變態心理なり心理描寫がよくつかんだ作品である。藤崎潤二氏のものはこの他にもまだ讀んだことがあるが、何れも讀んでも種々の點であきたらなかつた。創作といふより隨筆とか雜文とかいふ感じのするかなり散漫なもので、氏自身は創作だと思つて書いてゐるのかも知れない。川上奈久子氏の小品は小品だけに深く論ずる程のものでもないが、感受性の豐かな感[illegible]

あら荒

宮田保

ナポリにて

ゆくりなく親しき友に巡り合ひてともに登りしベスビオの山。

ベスビアス今山頂に我立ちて過ぎし日偲ぶ二千里外に。

紅海にて

なめらかに流るる海の紺緑を我佇みて見つむる幾日。

印度洋から神戸まで

夕されば風よしよし月もまどかにて過ぎし日偲ぶアラビヤの海。

印度洋大空晴れて秋の夜の三五の月は澄みてのぼれり。

遥けしなこし印度洋の月を覓で亡き人偲び遠き人思ふ。

はるはると波路を分けて幾千里今支那海の荒ぶるを過ぐ。

再検討を批評す (1)

道久良

私が『眞人』第六卷第八號に『新しい短歌への轉換期主義』なる構想的論文を發表したのに對し、末田晃氏は『短歌轉換主義の檢討』なる批評文を發表された。私はそれを見てあまりに批評家らしくない態度と、そして、その批評が少しも問題の重點にふれてゐないのを遺憾に思つて、私の文章の重點を示す目的のもとに、再び『新しい短歌への轉換期主義』についてなる一文を發表しておいた。これに對して今度氏が發表された『短歌轉換主義の再檢討』は別に再檢討でもなく、はじめて檢討文らしい形を備へて私の論文を批評せられたに止まるものである。

私は前論文において氏の『短歌轉換主義』に對する非難は、たゞ轉換主義なる概念のみに對する非難ではないかといふ疑問をのべておいた。これに對して氏は『轉換主義といふ文字に新しい短歌といふものを[illegible]せて新しい短歌への轉換主張といへば全く實感主義の内容が盛らるものと思つてゐるらしい。僕が短歌轉換主義は理論的合理的の説明が成されてゐないといふのではこゝのところを指摘したのである』といつて、私が自らの主張する一つの主義内容に對して便宜上つけておいた『新しい短歌への轉換主義』なる言葉が有する常識的意味のみを批評して、私の主張内容の全部(少くも根幹の私の論文に現れてゐる點の全部)を批評し得たかの如く思つてゐたらしい。このことは私が前論文に述べておいたことを氏自ら裏書するものである。前論文において私は何も新しい短歌といふ語を實感主義にかからせて實感主義の内容が盛れるといつたのではない。氏の短歌轉換主義といふ語よりは私の新しい短歌への轉換主義といふ語の方が私の論文の内容を現す語としてはいくらか近いといふ比較上の點を述べておいたのみである。それは『新しい短歌への轉換主義』なる語が、私の主張内容(正しくいへば論文の内容である。以下同じ)の全部を、この語の常識的意味のみによつては現し得ないことを證據としてゐるのである。

京日俳壇 (七月集完)

白田亞浪選

楠の花の滿ゆる句ひや寶早り　浦項　相戸一田
錦折いて毛脛剃りみる裸かな　同
探鑛に山深まりし閑古鳥　同
(見山江)
湖押とあといちぢるくとぶ螢　同
湧水洌く地層の露頭仰ぎけり　同

秀逸

雲の峰入日に端腹みせて　安城　柳田海立
雛育ち長く涼しき夕餉取りゐたり　京城　川口純水
夏の雨湯上りの素な子を見てる　京城　庄司鶴仙
青刈るや遠き話に顔あげて　京城　横尖閑堂
向日葵のくきたと/\と挾ためて　京城　小松無禪
ほそ/\と茂りに盡ゝ道つゞきけり　京城　名取丹水
(元山にて)
夕燒雲湧き茂りの果ておもふ　京城　庄司信子

會報

銀杏明楠偶會 (鳴潮選)

映ゆる大遠火事の窓燒けて　鳴潮
火事遠しうつゝ心の明りな　秋女
遠火事を縫ぎつゝで語り居る　喜佐女
火事跡へ人の群れゐる朝の霧　鶴仙
火事の揚川に夜潮の寄せて來し　來宮
遠火事にうく人形抱いて出る　袖女

釜山明楠會 (祥八報)

軒燈に時雨るゝ家や客返る　楊生
夜の時雨借りる傘に月の出て　田津夫
船旅の島は消え行く夕時雨　琵月
此の驛の時雨れてゐる旅の燈　たかし
時雨るゝや夜の卅放の白くなる　白露
時雨るゝやこの一匹の孕み豚　祥八

京城明楠會 (鶴仙報)

朝の霧下駄冷え/\と霜立てり　花子
霧に濡る櫟木の鳥啼きもせず　波津代
朝霧の中でほ松に流れ來し　みどり
霧晴れて我が家小さく見えに　鳥岳
霧深し廻りまいてる朝屑　信子
山も流れて來る朝霧の迅くして　晚成
流れ來し朝霧に厨の灯消し　鶴仙

句山翁傳

京日文壇同人傳

句山翁……句山先生といふ處には先生はあまりに老大成してござる。よつてこの敬稱を奉る……江子の日句會の總帥にしてコーヒーの愛飲者だ。翁のコーヒーはいふまでもなく黄金色の液體であるが、めのうの水は流れて翁の胃を洗ひ、洗滌せられた腹の底からは、時として飲んだくれ排尿、醉つぱらひ紀彈の怒號が沸然として湧き出づる。

◇

翁は常にいふ。酒も飲めぬ男はダメだよネ。また常にいふ。酒を飲んでよつぱらふやうな男はダメだよネ。その醉翁の玉山まさに崩れんとするやヨサコイか何かで膝つとみをうつて太平をうたふのだ。同人相呼んで翁はあれで酔はぬつもりでゐるのだからねえと……。君、云ふ勿れ、なりと難ずるなかれ、精神分析學者は翁のよつぱらひ乃至飲んだくれ排尿は翁の意識せざる自我心の然らしむるところなりと苦もなく片付てゐる。

◇

然も、翁の自尊心の强さよ。またその强き自尊心の發現はかりがたきことよ。時にもつれたる木綿糸の如く、また時に絹の如く切れたる珠數の玉の如く、そうしてカナモジ提唱者となり、エスペラント讚美者となり、かとおもふと[illegible]の旗印となり、遂に翁のいはゆる新題俳句の提唱の新興川柳となる。もつれた木綿糸はまことに翁の面目を躍如たらしむるが、はたの者は助ち以て助かるとか、助からないとか、もつれた糸で助からないといへばこんなこともあつた。かつて雨の日の一小集で翁が一席ならず弓をひいたとき、いきり立つ子の日會の若武者共にすごい一杯を與へ、翁愛飲のコーヒー(ソーコールド)をなめながら悠然としてゐたことがあつた。まことに研究熱心で新年には解しがたき難解さである。君よ今新題の過程をたどるその俳態に敬意の禮をそゝぐ句山翁の俳顏を見たいといふのか、お安い御用だ、だが君よ、小指の先を明敏に汚された地獄像を想像しうるならば、こひねがはくば君の目的は半ば以上達せられたものだ。

◇

句山翁の諧謔は時に捕捉しがたく、また時に鋭る騰雄である。さればこそ翁は句山俳壇主人として臨居し大伴黒主として鬼亞をかぶり木兎子として君やかとりしかして茶話子として一世を白眼視するのだ。」一讀して解しがたく再讀してやゝ意を解し三讀四讀おもはずハタと膝を打たしむる奇銘……必ずしも妙語といはず……はけだし天下の妙だ。これけだしもつれたる糸にも口があるといふ譬かも知れない。それにしては余りに念の入つた表現詠である。」

◇

最後に翁の句顏が一茶以上だと提灯を持ちうるものは手を上げたまへ。また未試の俳諧が地をして地下に沒ぜしむるに足ると保證しうるものは手を上げたまへ。更にまたその對誕にうづ高き俳壇を見て膝を拔かさぬと斷言しうる者は手を上げたまへ。おお、神よ、これは少しく[illegible]すぎた。『みな、無言みな哉。翁の(何いつてあんでえ これエロー)がはじまらぬ前に。

(京日文壇子)

日英米佛特許 治淋最新藥

ウラルゴールに就て

淋疾は淋菌即ちナイセル氏發見のゴノコッケンの爲に起きて來る。之が粘膜就中泌尿生殖器や直腸、眼等の結膜にとつつくと、其恐るべき淋疾性の色々の故障を起して來る。一度之に罹れば中々根治が六つかしく、始終再發を起してやつかい至極のものであるから第一之に罹らぬやうに豫防の方法を講ずることが肝要である。もし又不幸にして之に罹つたならば徹底的に之を根治しなければならない。さもないと當人の惱みばかりでなく家庭を惱し延いて社會に害毒を流す基となるのである。之が爲國民の氣力を消耗させ國家を衰頽に導く事は全く想像以上であります。從つて國家的の見地から致しましても人道上から申しましても、淋疾の治療は決して忽にすることの出來ない極めて重要の問題であります。花柳病豫防法等の法律が制定せられて既に實施せられてゐるのも當然すぎる程當然と言はねばなりません。

然し斯いふ次第で世間では隨分澤山の治淋藥が發賣せられて專門の醫師でさへその撰擇に苦しむ程であります。然しその根本的の療法は殆どなく内服藥にしろ、洗滌藥にしろ、通り一ぺんの療法たるを免れません、又ワクチン注射療法も尿道淋疾には直接效果を認められませんし多く使用せらるゝ尿道注入劑にしろあまりに時日が長くかゝるので遂に患者は飽いてしまつて治らない内に其の療法をやめて遂に數年間これに惱まされるといふ事になり、とうとう癒らぬものと絶望する人が澤山あります。

ところが醫界に於て多大の期待を以て發賣せられたウラルゴールは治療上全く劃期的の好成績で全治不可能であるといふ杞憂はすつかりなくなりました。

このウラルゴールは、二週間で淋疾は全治すべしと聲明して醫界を驚かしました獨逸醫科大學教授ブルック博士の創案せられたカビブレン療法を、更に日本人に適する樣改良し、日英米佛四ケ國の特許を得た、最新の化學的療法の眞髓たる尿道挿入藥であります。

本劑は極めて強力なる殺菌作用あるに拘らず尿道粘膜には少しの痛みもない理想的なものであります。元來淋疾、殊に慢性のものは病菌は單に尿道に止らず治療法がよくないとか攝生を守らないといふ場合は進んで、副睾丸炎、精嚢炎或は攝護腺炎など起し易いのでありますから、治療にあたつては病菌が尿道の深部を侵すことを防ぐこと、尚ほ粘膜の内部に潜む病菌を滅ぼすといふのが第一の秘訣であります、ウラルゴールは此の目的にすつかり適つたものであります。從つて現在淋疾に再感性には最も好適のもので到底他の療法の及びもつかぬ徹底した治療劑であります。殊に頑固に經過してゐる慢性症並天の慈雨とばかり歡迎せられ幾多の專門醫師によつて實驗推賞せらるゝも決して偶然ではないのであります。

その實驗成績發表は澤山ありますが之は實驗報告集(御申越により無代進呈)に讓る事として豫防法としての二節をかゝげますと次の通りであります。(從來發表せられたる淋疾豫防劑は其の種類甚だ多し吾等も曾て「プロタルゴールグリセリン」坐藥を創製し之が應用に就て日本花柳病豫防會に於て講演せることあるが實際的適用の效果に到りては其殺菌力の優秀なる點比較的永久の保存に適せる點及び其の藥物として殆ど無刺戟たる點に於て本劑の勝れることを認むるに吝ならず曾て吾輩は前回某々知友に接する毎に必發的に淋疾に感染する某々知友に本劑第四號短管を分與し事後直に尿道へ挿入せしむる手段を取らしめたるに爾來一回だも感染の苦痛を見たる事なしとの報告を得たり云々)以上の如く豫防劑として亦最良好であります。

このウラルゴールは長管中管短管の三種類がありますが男子尿道淋には中管を用ひて後長管を用ゐます、婦人尿道淋には中管を用ゐ、子宮頸管淋並に男子淋疾豫防には短管を使用します。

各地著明藥店に販賣してゐますが若しなきときは直接御注文にも應じます。長管十本入金貳圓。中管十本入金壹圓八十錢。短管貳拾本入金壹圓五十錢送料は何れも五錢海內壹拾貳錢海外四拾五錢。實驗報告集は御申越次第發賣元より進呈致します。

發賣元 東京市日本橋區本町 友田合資會社 振替東京一九三八番 電話日本橋(24)[illegible]

大阪商船株式會社
●神戸大阪行(群山木浦經由) 湖南丸 十二月十二日 湖州丸 十二月十七日 甲子丸 十二月十三日 銅山丸 十二月十三日 十四小野丸 十二月十四日 昭和丸 十二月十九日
△名古屋、清水、東京行 和東丸 十二月十五日
●大連行 長崎、鹿兒島、三角行 東京丸 十二月廿八日前九時 關東丸 十二月十四日

元山出帆
清津、雄基行 昌丸 十二月十二日
釜山、門司、宇品、神戸、大阪行 武昌丸 十二月十九日

內地各港出帆主要航路
●歐洲行毎月二回 ●南米行毎月一回 ●北米行毎月二回 ●濠洲行毎月一回 ●南洋行毎月一回 ●孟買行毎月一回 ●甲谷陀行毎月一回
大阪商船株式會社仁川支店 電話二一〇、二一一番
京城代理店國際運輸株式會社支店 電話本一二七〇番本一五九七番
仁川本町 電話 (代理店)
群山 仁川港町六 (代理店) 電話七一番、一四三番

山下汽船 川崎汽船 仁川出帆
阪神 糸崎丸 十一月廿九日
東京 名古屋、四日市 州丸 十一月廿六日
阪神 神田丸 月 日
阪神 紅海丸 十一月廿六日
阪神 丸 月 日
山下汽船株式會社 川崎汽船株式會社 協同海運株式會社 電話八二〇番 電話八六七番

嶋谷汽船仁川出帆
○寄港地=天津、大連、鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、宮津、舞鶴、新舞鶴、敦賀、伏木、新潟、(臨時)函館、小樽、大泊、眞岡、釧路、厚岸、根室
○各船共總噸數二千噸以上ノ優秀貨客船ニシテ無線電信裝置ヲ有ス
大連天津直行(大連汽船天津航路延長)

仁川發
裏日本北海道(群山木浦經由) 樺太行 大鮮丸 十二月 日未明 成海丸 十二月廿二日未明 長成丸 十二月九日未明

鎭南浦發 代理店三和町日鮮海運出張所
大成丸 十二月十三日午後 長成丸 十二月十六日午後 大鮮丸 十二月廿八日午後 平海丸 十二月 日午後

仁川發 代理店本町四 日鮮海運株式會社
大成丸 十一月三十日午後 鮮海丸 十二月廿八日午後 長成丸 十二月十五日午後
○各船共川千噸級優秀貨客船ニシテ無電裝置アリ
仁川代理店本町四ノ二 日鮮海運株式會社 電話五八五番
京城代理店 朝鮮運輸株式會社 電話 番
鎭南浦代理店 日鮮海運出張所

仁川出帆 尼ヶ崎汽船
群山、木浦、阪神 丸 十二月一七日
群山、木浦、阪神 玉榮丸 十二月廿二日
群山、木浦、阪神 赤城丸 十二月一九日
阪神直航 永安丸 十二月廿一日
群山、木浦、阪神 神代丸 月 日
群山、木浦 西福丸 十二月一五日
尼ヶ崎汽船部朝鮮代理店 高杉商店回漕部 仁川海岸町 (電話五九番)

森信汽船仁川出帆
▲江華島行 (毎日出帆)
▲延安行 (隔日出帆)
▲海州行 (月九日出帆)
▲龍山行 (月六回出帆)
▲南浦行 (隔日出帆)
▲牙山行 (隔日出帆)
各沿岸行帆船積荷取扱 貨物ハ本社營業部ニテ取扱
森信汽船株式會社 仁川海岸町(電話二六三番)

定期出航 朝鮮郵船
博多航路
(博多行)
●咸州丸 十二月二三日 鎭南浦經由 西鮮各港經由博多行
●清津丸 十二月一八日 雄基發 北鮮各港經由博多行
清津雄基船車連絡船 咸北丸
清津發 毎偶數日午後一時
雄基着 同 日午後七時
雄基發 毎奇數日正午十二時
清津着 同 日午後六時

○仁川出帆(代理店國際通運支店)
京城行 佐賀丸 十二月一七日
大阪行 常昭丸 十二月一八日
長崎三角鹿兒島行 羅南丸 十二月二四日
木浦行 昌京丸 十二月一一日
海州行 巨濟丸 十二月一四日前九時
海州行 盛德丸 十二月一六日
大連青島行 ○○丸 十二月二四日
釜山上海行 平安丸 十二月一三日
大連行 羅南丸 十二月一八日

○木浦出帆(代理店山野回漕店)
京城行 金剛山丸 十二月二〇日
大阪行 常昭丸 十二月二〇日
濟州島行 統營丸 十二月一六日
多島海行 統營丸 十二月一一日
仁川行 昌原丸 十二月一六日
釜山上海行 平安丸 一月一四日

○釜山出帆(取扱店大池回漕部)
東京西鮮線 佐賀丸 十二月二三日
東京北鮮線 長白山丸 十二月一五日
大阪西鮮線 常昭丸 十二月二三日
大阪北鮮線 京畿丸 十二月一六日
長崎三角鹿兒島行 羅南丸 十二月二七日
大阪(釜山行) 咸鏡丸 十二月一九日
北鮮行 榮江丸 十二月一九日
浦塩行 釜山丸 十二月二四日
上海行 平安丸 十二月二九日
鬱陵島行 隱岐丸 十二月二〇日
濟州島行 濟州丸 十二月一四日
江原道行 鐵城丸 十二月一九日
宇品大阪行 立神丸 一月二日
清津元山經由直行 立神丸 十二月二一日

○元山出帆(代理國際通運支店)
東京行 芝浦丸 十二月二三日
大阪行 清津丸 十二月二一日
大阪行治岸經由 春川丸 十二月一八日
江原道行 新義州丸 十二月一五日
舞鶴敦賀行 第五富國丸 十二月二〇日
雄基行 慶島丸 十二月一六日
浦塩行 釜山丸 十二月一一日
宇品大阪行 立神丸 十二月三〇日
清津直行 立神丸 十二月二三日
▲右之外各地共隨時臨時船ヲ配船致シ船腹ノ潤澤ヲ取計ヒ居候

●日本郵船出帆
歐洲行 香取丸 横濱十二月一七日 神戸十二月二〇日 門司十二月二〇日
桑港行 さいべりや丸 神戸十二月一九日 門司十二月二一日
濠洲行 丹後丸 横濱 月 日 神戸十二月二日 長崎十二月一四日

朝鮮汽船出帆廣告
●釜山出帆(扱店釜山回漕店)
麗水行(急行) 各港寄港 毎日前十一時
麗水行 各港寄港 毎日後一時
木浦行 各港寄港 隔日前九時
馬山行 各港寄港 毎日後十一時
統營行(急行) 毎日後十時半
方魚津行 各港寄港 毎日前十一時
浦項行 各港寄港 毎日前十時
●木浦出帆(扱店吉田回漕店)
釜山行 各港寄港 隔日前十時

京城南大門通り 朝鮮郵船株式會社 電話本局四一九五番四一九六番 四一九七番四一九八番
釜山支店 大倉町 電話長一八四番
元山支店 海岸通 電話長三五一番
仁川出張所 海岸町 電話長一三四番
新義州代理店 國際通運 電話本一七九、三一〇番

仁川汽船出帆
●海州行 江華、甲串、瑞和經由 隔日出帆
●延安行 草芝、甲串、仁士里經由 毎日出帆
●仙掌行 湊津、富里浦經由 隔日出帆
●吉島行 靈山行自動車連絡 毎月十回以上出帆
●德積行 龍遊島經由 毎月九回以上出帆
●外浦行 (江華島、喬桐島、仙水經由) 毎月八回以上出帆
●馬山行 (水原經由) 靈興島、大阜島經由 毎月十回以上出帆
各沿岸行帆船荷物取扱 汽船貨物取扱 ●陸送取扱
仁川汽船株式會社 仁川府港町(汽船棧橋) 電話六一番、一四〇番
港町荷揚所(電話一〇八番)

濕布より便利.安全

エキシカ

100瓦 .50 150瓦 .70
250瓦 .95 500瓦 1.70
2000瓦 4.80

各地藥店に販賣

使用法簡便且つ安全、巧妙なる處置法
適當の温感を伴ふて長時有効、快感を與へ看護者の手數を省き得るはこの巴布劑の特筆すべき長所であります。

エキシカ巴布劑一號、二號、三號、大人用

濕布の如く二時間毎に交換の要なく、一日1—2回の塗布(貼布)にてよく消炎、鎭痛の効を奏します……患部の血行を良好にし、毒素の排除を促進して、濕布に優る効果があります。エキシカを塗布すれば患部は直に爽快を感じ、疼痛及不快感を輕減します。胸部の疾患に於ては呼吸困難を緩和し且、安靜ならしめ、よく自然的の睡眠をなさします、之れ回復に向ふ第一歩であります。

西谷醫學博士述小兒呼吸器病の話及エキシカ説明書、文献贈呈

發賣元
株式會社 塩野義商店
大阪市東區道修町三丁目
東京市日本橋區岩附町四番地

赤函 レート白粉

上品(じやうひん)にも 艶麗(えんれい)にも

濃くも淡くも
思ふまゝに美しく
くづれず、はげず
お顔はいつも
若さ明るさに輝く

どなたのお肌にもよくのび、美しくつくその上に、お化粧臺を飾る美しい包裝の赤函三種——煉白粉、固煉白粉、粉白粉

若く明い顏になる
純無鉛・専賣特許

赤函レート固煉白粉	六十錢 四十錢
レート煉白粉	卅錢 廿五錢 (徑大 徑小)
レート粉白粉	廿五錢 卅五錢 (徑大 徑小)
レート水白粉	卅五錢
レート五色粉白粉	五十錢
レート五色水白粉	六十錢
レート艶白粉	一圓 四十五錢
レート紙白粉	廿五錢

東京 大阪 平尾贊平商店

ホシチャーコール錠

忠實な 胃腸の 掃除役

東京・大阪 星製藥株式會社
ホシチャーコール錠本舗

篤農家銘々傳 (33)

江原道高城郡新北面新興里

徐廷九氏

徐氏は明治二十九年の出生で生來剛毅の質、忠厚誠實であつた。幼時學堂に學び大正二年高城公立普通學校に轉じ同五年課を終るや直ちに父に從つて農業についたが、當時家貧しく、その精勵ぶりは近隣の模範となり、衆人もまた氏の德を慕ふに至つた。特記にあたひするは勤儉の農業經營に忠實に勵勵し、その指導方針を踏襲して各方面に勤勉な生活その他の改善に力を惜まなかつたことはいふまでもなく、更に副業に着眼して果樹園を經營してその經營に工夫を凝らし遂に報じられて優良な成果をうるに至り、かうした經營の如何に有利であるかを如實に一般に提示することの出來たのは沒すべからざるものである。氏はなほこれを以て足れりとせず副業を設けて副業の獎勵を計り、副業の獎勵の途のみ從らに高いことのなしかるべきを考へて副業の自給によつてこの大目的を達成せんと努力しつゝあるは、用意の周到にしてかつたどり難き儉約を平易な規則となしたもの、一般の感激を買ふに足るものである。同じことであつて、併況に因ら農家經濟の盛ならぬ狀態は何處を避いてその域を脱しやうと努め、氏の此等の施設は斷然する處のない用意のものであつたが、更に氏は家業のこれにも增して有利なるを知つて一般農家に勸說し、指導を惜しくした爲に附近農家は何れもこれをまつて入り易き唯一有利の副業たることを認め、これに從ひこの部落一般の農家經濟狀態は近來著しく向上することが出來た。

こういふ勤勉不斷の努力で氏の出名はかつて夜にだけ希ふことが出來たが、その獎勵は現に更に認められて、昭和二年春、當局は氏の篤むことなき功勞を知つて、篤農功勞者として表彰し同年秋十月には道副業統制委員に推擧されて牛島谷道の組合狀態を視察して歸つた（寫眞は徐廷九氏）

忠清北道

氣の短い假追剝

待ちくたびれて　巡査を脅迫して捕る

忠北槐山郡玉山面虎竹里串明求（二七）同里李五鳳（二七）の兩人は江外面堤溝里水利組合の土工であるが去月廿日午後三時頃兩人連れたちて工事場歸りに途中の飲食店で一杯やり玉山面馬山里から虎竹里に通ずる道路を强盜を働いて一まうけやろうと相談し某家の前に潜んであつた手頃の棒木を一本づゝ失敬して同面國仕里の附近に待ち伏せ通行人を待つてゐた、それとは知らぬ玉山駐在所の金唱山巡査は戶口調査の歸り午後六時半頃同所にさしかゝつた、際待ちくたびれてゐた彼の兩名はやにはに同巡査の胸倉を捕へ「有金出せ」と凄い文句をならべたので怒ち串明求は同巡査のため押へられ李五鳳はその場を逃走したがその後同里の區長方にかくれてゐる處を逮捕された（淸州）

全羅北道

群山雜俎

◇群山府では先般來午砲を廢して十五馬力のモーターサイレンを使用して居るが前田府尹は經費が許すなら午前七時と午後十時の三回鳴したらと希望を述べて居たが時計を持たない家庭では朝の七時と午後の十時頃のサイレンは起床と就床の時間を一般に知らす上に於て寧ろ正午よりも有功ではなからうかと云ふ一說もあるが南朝鮮電氣會社が社會奉仕の意味に於て朝と晩のサイレンを鳴し正午は從前通り府に於て鳴らせば總ての點から府民の受くる利便は鮮少ではあるまい此際前田府尹の一段の努力を望む

◇群山無盡金融株式會社では御大典記念事業として事務所の新築中であつたが十一月上旬落成新築事務所に移轉したが此の落成披露の爲め十三日正午六時から同會社に官民多數を招待し目祝の宴を張る

◇群山商業會議所評議員改選後任席であつた特別評議員に今回森部一氏任命された磯部謙哉、森菊五郎中柴萬吉の三氏が任命された

◇一日から京城で開催される叺の査定會に群山からは背戶米檢所長及朝鮮繩叺會社の坂本事務主任松常務出席した

京畿道

仁川から

◇仁川稅關調査、本月上旬に於ける仁川港米豆移出入高は移出米及穀六萬四千五百六十一石大豆三萬二千四百廿九石、移入米四十八萬八千斤であるが前年同月に比し移出米及穀三萬二千六百餘石の減を示した、內譯左の如し（仁川）

▲移出　玄米一六三五九石、糯米四五、八〇〇石、碎米一、七四八石、米及穀其他六五四石

▲移入　滿洲粟四三七、六〇〇斤、外國米五〇〇斤

◇十日現在の仁川稅關南側石炭貯藏地に於ける總噸數は七千七百十六噸で前年同日に比し六百餘噸の增を示してゐるが若松より移入された內地炭が八割を占め其他は○島島及撫順炭である、右增加の原因は本年は暖かつために消費が減少したものといはれてゐる

◇十一月中の仁川各銀行に於ける不渡手形は小切手七枚、約手一枚、爲手二枚合計九枚四千七百七十二圓六十一錢で前年同月に比し五枚、二千九百八十一圓十一錢の激增を示した

◇十日午後七時仁川新町梅田雜貨店に年頃卅、前後の內地人が來て酒二升を注文し十圓紙幣で支拂ふからと釣錢六圓七十錢を持參させ同行の途中新町松井前で一寸買物があるからと釣錢を受取り其のまゝ逃走したが犯人は同夜八時頃上仁川驛で金子巡査に逮捕された、同人は原籍大阪府北區金屋町一丁目板垣職髙松五郎事梶川益太郎（二四）である

咸鏡南道

元山繁榮會總會

元山繁榮會では十日午後四時二十分より商業會議所樓上において秋季總會を開催したが出席者三十余名にして本間會長の簡單な挨拶あり次いで理事長の經過報告があり議事に移つたが協議事項は左記各項の如くいづれも熱心に討議し小野元山府郡商工會長は元山港發展策として第一とする施港に比し國上に於ける四事業につき熱心な說明あり一斉に午後六時となつて萬場一致今後各會議を一層進め猛烈なる運動を繼續する事にして會を閉ぢ同六時半より丸芳において忘年會を催れた（元山）

協議事項

一、元山地方法院支廳昇格に關する督促の件

一、水產學校設置督促の件

一、咸鏡南道道廳府の各一部を以つて一道を設くる事に關する件

胃袋の行方（二）

笑々兒

…しく寒い朝だ。五寸も積つた雪はすつかり凍てついて赴戰嶺おろしは耳も切れよと吹きすさぶ。寒暖計がないので正しくはわからぬがマイナス十度は確だらう。鈴木君の好意で氣付です…と熱燗のコップ酒に身を熱くして新興邑に向けて咸興驛を出發したのが四日の朝八時半。

×　×　×

咸興五六里の途だが新興驛まで下れば丸で極樂といひたい暖かさに驚した思ひで邑內に突進する一色郡長とは二時間あまりも話じ込んだが今時の三號雜誌に文學少年が並べ立てる安つぽい散文詩見たいな漫談の連續でよくも世評な二時間も徒費したものよとわれながらあきれはてる位な取りとめのない話題に多忙な郡長は定めし御迷惑千萬と郡廳を訪れる。

×　×　×

郡守朴在弘氏とは一昨日汽車中の三十分を千佛山から新興驛まで同車したばかりだ。庶務主任の長野君とは昨夕咸興松興驛頭であつた。共にかしこき極みの聖旨と有難き極みの御救恤金を水害罹災民に傳達の爲に出張した處であり話題は自然災害復舊に集中して行く。

×　×　×

柳郡守の語る處によれば本郡で災害の損も激甚であつた下元川面民は稀に見る勤勉な民で肥料增殖の盛んなこと驚くべきものがある相だ。だから先頃の水害で古い耕地は殆と失つたが山崩れは平地の面積を增したから面民從來の勤勉をもつてすれば意外に早く舊に增して良田畓を得るかもしれぬとある。

×　×　×

當座のしのぎに藁草を奬勵してはといへば藁草ですか？と不思議な顏をする隣邑の川上財務主任が創成した藁製原料で反當たり收益云々、醸造價値、巡邏の穀をつけたの記憶を披露すれば視學も感服して閻魔帳に何やら書入れて居た。」

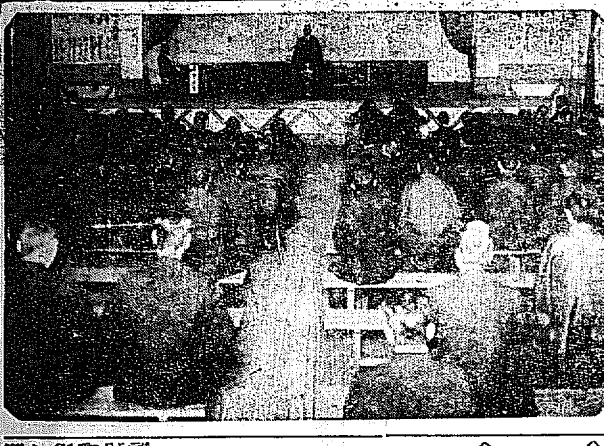
×　×　×

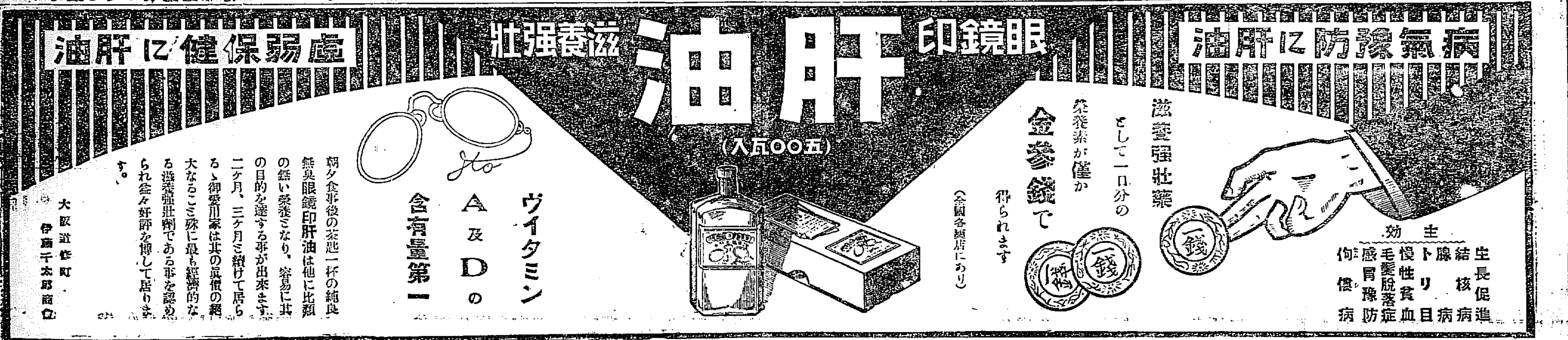
郡廳を出て公普、郵便所その他二三に表敬した私はその日の夕方五老里で私の興味で公普長岡君の宅に疲れた體を休めた。五老里で知人の誰彼に邂逅の多いこと長岡君をはじめわが耐熱煉瓦會社長田淵君夫人の弟で郵便所長の山本政雄氏宿屋の伊東君夫婦や長山口君の家、田川理事、酒屋の金君といづれも今年の總決定にはよかれあしかれ相當大みだしの一ページを飾した人達ばかりだ鮮館叢谷本君も那儀はしらぬがこんな厭年は早くゆけとこぼしてゐた。いづれにしても皆さん朗かにめでたく新年をお迎へなさい。」

滿洲

青年聯盟　安東支部　創立總會

滿洲青年聯盟安東支部の創立總會並に發會式は九日午後六時より安東公會堂において開催された來賓として岡田領事、野地方事務所長大岸地方事務所長代理、荒川六平氏その他諸氏に大連本部より小日山理事長の臨席あり會員參集合せて約三百余名各名士の祝辭氏の祝詞、青年會代表の熱烈なる祝辭あり山本司會者の各地よりの祝電朗讀あり、中村副支部長の閉會の辭を以て八時四十分會をとぢ青年有志の演說に移り九時十分頃盛況裡に散會した（寫眞は當日の會場）（安東電話）





模範　全乳
（特許番號）
東亞牧場
（電話本三五一番）

クスリハ山岸
卸小賣
合資會社　山岸天佑堂
電話本局　三二七〇一三四〇二
振替京城　二一二三〇番
京城府本町一丁目
每月營業報發行

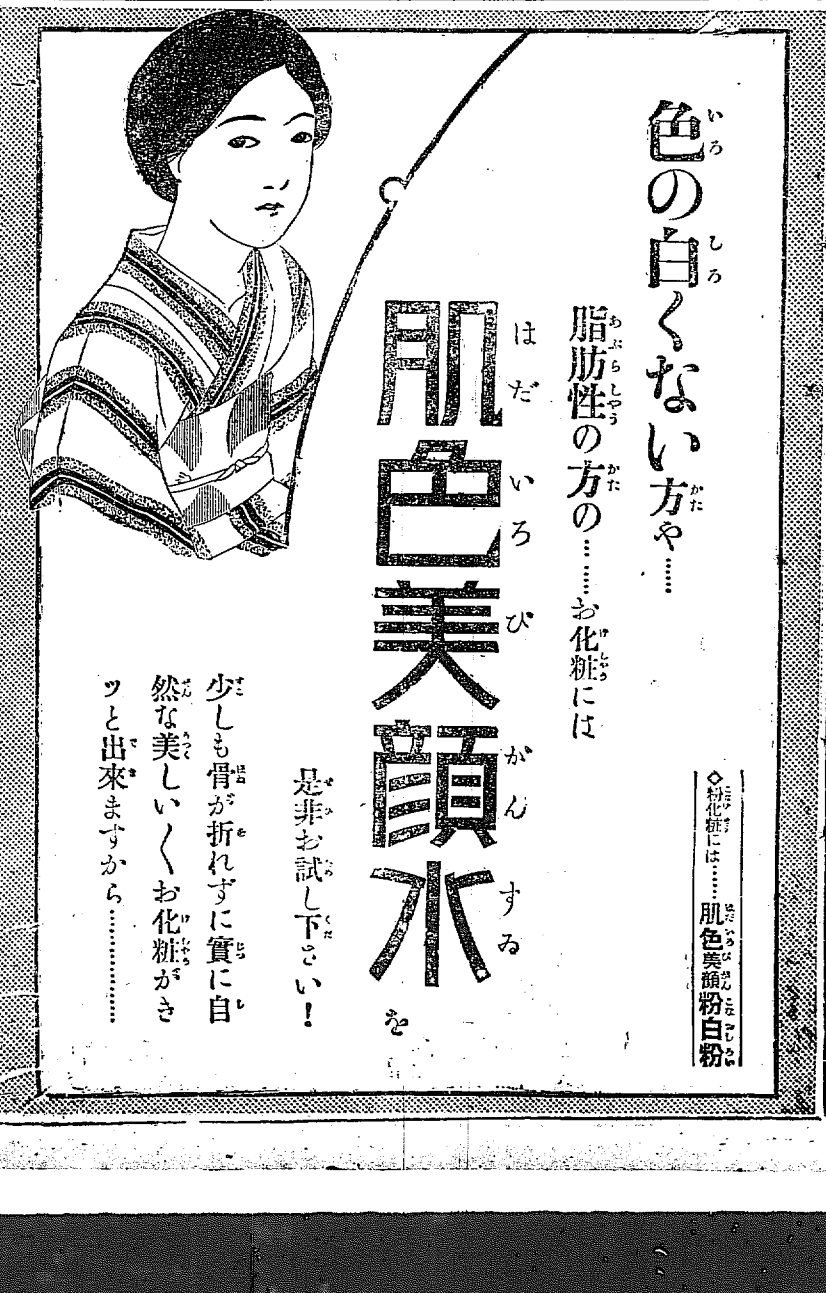
リンゴ　カステラ
入田　忠州大田
名物　中田堂

京城府明治町二丁目（本町明治座前より入る）
中島病院
內科　小兒科
院主　中島貞信
入院隨意
電話本局三七八番

慢性胃腸病に
デブースー氏錠
東京大阪白木屋其他各地知名藥店にあり
今晩のんで明朝の
容体に御注意

外科　植村病院
院長醫學博士植村俊二
京城永樂町二丁目
電話本局二七九〇番

鐵鋼。鋼索。船舶。
土木建築材料
パイプ。機械。工業用付屬品
釜山府幸町一丁目
角野商店
電話長二三三番　振替口座釜山二二三番



年末年始贈答品並商品券

どこの家でも喜ばれる進物

京城本町三
丸英呉服店

御贈答お菓子は
菓子器五十錢より
ビールの友
江戸の華あられ

文化まんぢう本舗
京城本町　大和軒
電話本局四八九番　二〇二二番

J.O
時計　金銀器　額　各種
御贈答用品
株式會社
大澤商會京城支店
京城本町一

高級醤油
キッコーユーウ
御贈答最適品
宮内省御用達
京城　奉天
嶋屋醸造所

年末年始の御贈答品は
田村百貨店へ
京城本町四丁目（電車終點）
電話本局二〇九七　四六八番

優良清酒
福迎

難波酒造場
京城本町五丁目
電本一四六一番

同販賣所
京城讃州通り一丁目
電光一一四五番

橋詰呉服店
京城本町三丁目
電話本局一八〇一番

京城本町一丁目
日の丸小間物店
長電本一九一二〇番
電本二六〇七番

商品券
贈に便利
受て重寶
京城本町二
丸一呉服店

名實共に朝鮮の代表的贈物
總督府專賣
精蔘
内地への贈物
荷造發送當店負擔
元賣捌
貴生堂
京城本町二
定價　浴用二円　内用一円五十錢

年末年始贈答用好適品
日本優等清酒
櫻正宗

景品付大賣出
三十一日迄デ
出た出たフミヤの帽子大廉賣
京城本町二丁目一番地
フミヤ帽子店
電話本三五三八番

宮内省御用達
明治屋の商品切手
各店共通
京城
明治屋支店

三中井を是非御利用願上げます

標準時計
正確な時計
各種装身具
村木時計店
京城本町二

贈答用の逸品
京電の回數券

名乘りをあげた人（二）
魅力にとめる彈き手 ピアニスト金永煥氏

彈ずる樂器の中にピアノがあるピアノのひき手はすばらしく多い・洋樂に志す者一度はそのキーにふれる、だがその音に魅力をふくむは少い、大正十三年オーストリヤの首府ウヰンで自殺を遂げた久野久子の死の因こそ『音』に行き詰りを感じたからである

◇

『男子志をたて郷關を出づ學もしならずんば死しても還らず』平壌きっての富豪の一息子に生まれ東都に遊學を志ざすべく金永煥氏が同地を出發したのは明治四十二年三月の一日であつた、『未來の法律家よ』と送つた兩親は一子永煥の歸りの日を如何に待つた事だらう

◇

同年から大正七年まで足掛十一年の歳月をへ錦を飾つて氏は歸鮮した、『法學士』として歸へたが意外にも氏は『音樂家』になつてゐた兩親を一驚せしめたがもうあとの祭り、今、延禧專門梨花專門學校の音樂教授としての氏のスターはあまりにもユーモアに富んだ小説的であつた

◇

東洋音樂學校、上野音樂學校と兩校を卒業した氏は、朝鮮の人として規範的な階段をふんだはじめの人として樂壇人の注視をあつめた

◇

氏のピアノ鍵にその音にはきく人の耳をひきつけずにはをられぬものがある現在半島にあつてナンバーワンとして數へられるのもこうした惠まれた天來の才を充分にのばしたからであらう（寫眞は金氏）

氷の平原へ雪の山へ 冬を征服の愉快さ
惠まれるこれからの朝鮮 ウインタースポーツ覗き

北漢山麓一度び來れば零下十三四度、行き通ふ人の足搦きも小脛に氣はせわしくなる、この頃の趣味生活はまた別天地で夜をまどゐの麻雀遊戲など仲々に捨難く、室内に室外にそれ〴〵におもしろきウインタースポーツはいよ〳〵その時期を爭ふとしてゐる

特に惠まれたスケーター
今年京城では各所に新しいリンク

全く、惠まれた、ウインタースポーツマンが思ふまゝに活躍するのはこれからである、その内でも最も朝鮮に都合の好いのはスケーチングが筆頭であらう、至る處結氷してスケートさへあれば、思ふにまかせてすべる事が出來る、又どこでも容易にスケートが出來るだけに近頃小供等が街上を縱横に走り廻つて事故を惹起すこともしばしばであるから各警察署でも道路上におけるスケーチングを嚴禁することになつてゐるからお互ひに注意が肝要である最も好いリンクとしては京城にあつては漢江、平壌では大同江、新義州では鴨綠江等があり、スケーターの多くを集めるが、こゝでも危險個所のある場所へは近寄ること禁止である、又京城では、スケーター、のため本年は龍山、龍頭、獎忠壇、新天地、昌慶苑等にそれ〴〵リンク開設の準備をとゝのへてをり一般に公開することになつているからこれらのリンクは開放のあかつきはさぞ賑ひを呈するであらう

最も大切な諸注意

スケーチングをなす最も必要條件は、ざつと次ぎのやうなものだ

◇靴は最も心地良きものなる事、出來るだけ平らな踵のものを用ひ大きすぎる靴は勿論いけない

◇時初に走る事を練習する時は靴の前方外側をＬ型金屬又は靴に紐付をなし若しくは革紐で締めつける但し革紐等は次第にゆるくかける樣にして後になれば之を用ひない樣にする方がよい

◇最初の練習は決して長時間やつてはならない身體の爲め悪く、二時間、三時間と續けて練習する事をせず寧ろ短時間づつ度々やる方法を實行する

◇寒い時は成る可く厚く着ない事肝要で決して氷上にぼんやり立つ様な事をせず練習には輕快な服裝を着て陸途の時は暖いセーターかマントを着て踊る事

◇飛踊は脚を屈伸する爲め出來るのであるからスケートの先の方を削いだり色々手入をしないで完全なるものを用ふること

◇走る時は知らず〴〵の内に上體を俱直にしようとしていけない又前方の氷上を見たりスケートの先など決して見てはならない

◇走る方の足即ち氷上について居る足は膝で輕く曲げ又浮いて居る方の脚も膝の處で輕く曲げて走つて居る脚の後方に持つて行くこと、爪先は常に外側に向け且つ下方に傾けて居る事

◇若し或形で浮いて居る脚を前に出す必要ある時は出來る丈け早く正常の位置に歸る事が必要

◇急突なる運動を避けねばならぬ手や腕をこわらしてはならぬ然し上體の運動は適當にして自然のまゝ運動に從ふこと

◇どの型を練習するにも常に八字型を先づ練習すること

◇各型はその出來るだけ大なく走らねばならん簡單なる弓型の樣なものでも確實に修得する迄は根氣よくフォームをよくし練習すること此の弓型が凡ての走法の基礎となるものである

新流行 フイギャー
値段は四圓以上色々

本年流行のスケートはドイツ製品ボーライ會社氷上滑走スケートがスケートマンに朝鮮と歡迎を受けている、アマチユヤー用としてはボーラー、ラツカースケートが流行し價格も四圓から五圓五十錢まであり、學生方面にはボーラーヌルミス號の五圓乃至七圓五十錢までとせられてゐる、中でも最も流行とされるのはフイギヤー十二種類で高級品とせられ、十二圓より二十圓五十錢までとせられてゐる、又ホッケー用には六種あつて十一圓五十錢から十三圓五十錢までとし、レース用のものは十四圓から十七圓までである

働く除雪夫は二千名

北漢山が荒ぶ頃になるとこの大京城も白雪に覆はれ、龍山よりの勝地又神域にあり、雪はそれからそれへと降つて五六寸積む事が常である、この雪のために府廳、京電の排雪夫の活躍となる、寒風に活躍する排雪夫は府廳、京電合せて約二千名あり、スキーヤーの外にこの降雪に北そゑむ者はこの臨時排雪夫であるがこれら排雪夫は一日六、七十錢から最高八十錢位である

冬の競技界に覇を稱へる
京城のラグビー熱 いよ〳〵高潮せん

緑柱深い嚴冬の朝、寒風の頬腮に泥塗れとなつた男の肉と肉が轟々とするラグビーの爭奪戰こそウインタースポーツにふさはしいものであらうこの競技はアメリカの大學で風靡し野球場をもたぬ處でも必ずラグビー場が備へられてゐるといつた健全さを極めてゐる日本でも最近いちじるしくラグビー熱があがり各大學を初め專門學校中學では盛にラグビー競技に參加して雄を競してゐる近く野球に變つて運動界の覇者となるのも遠い事ではあるまい、京城におけるラグビーはまだその黎明期に入つたばかりであるが、すでに京電、鐵道、京中、京師、京商の五チーム組織され毎日京城の野球界に練習を續けてゐる。ラグビー熱の全盛にともなら本社でも近く京城におけるラグビー爭霸戰を試みんと目下計畫中であるが。ふゆの運動界における第一人者として京城のラグビーもいよ〳〵高潮しやうとして熱してゐる

冬の快技◇……スキー

全鮮一帶が好獵場
雉子、鶉、鴨等なんでも

ウインタースポーツとしてまた惠まれた朝鮮の狩獵はまた素晴らしく全鮮一帶獵場に快適な事はいかにも、雄々しいウインタースポーツの一つである、朝鮮における雉子鶉鴨等の獵場は限りなくあるが、中でも京畿道では水原附近、鳥致院、平澤、大田方面、京元線では平康を起點として元山までの各地に渡つて豐かな獵場に惠まれてゐる、京畿道は京城を起點に各方面これまた獵場であつて獵天狗の征服を待つてゐる

雪の金剛山
面白いスキーで自在に滑走出來る

雪景を見んとせば金剛山をおいて他にはほかにないといつてもよい雄飛非常を中心として冬の金剛山は又溪雷のよくする處ではない見渡す限り溪谷一面白雪化し自然の奥深冬の金剛山雪景を見て雪景性的の極みであらう冬期以降に登山の廣大さを見る又熱し一時間乃至二時間を要する山登りも一時間乃至二十分にて上降も出來る、その面白さは、金剛山溫泉内のスキーにて自由自在に快走も出來、一名金剛山スキーの名稱を得たるものがある、それは道内者が縱横による松の樹に一本を切り取り簡單にスキーをつくり、かごを付て、自由なる滑走、停止のスキーイングを味ふことは冬の金剛山特有のものである

山岳踏破には望月里
一日歸りには最も好い

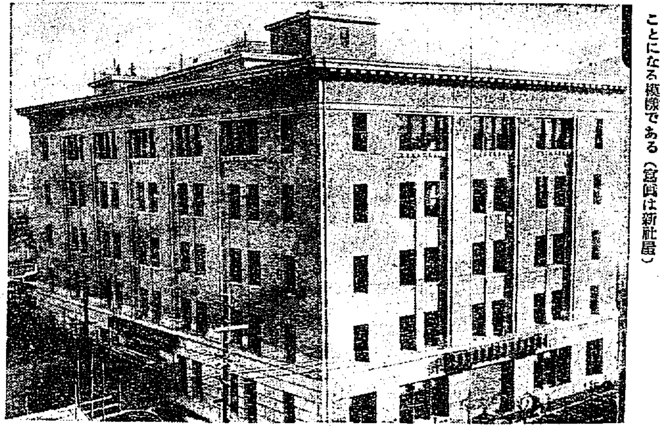
男性的であり心膽をねるものは山岳趣味である、しかし半島の山岳趣味は一般に普及せられてゐない、また半島冬期の山岳踏破は危險が非常に多いためでもあらうが、降雪は直に結氷して登山には一日雪を見るといふ點において山岳隊を組織して登山に志さすなれば一番手近な雪景を樂むことの出來る處は、京義線附近より約三里の道程望月里が山岳趣味にはうつてつけの山嶽である京城から近く日歸りが出來往復一日を山に遊ぶにもつてこいの場所である冬期の山登りには特に頭腦にならないようにする必要がある、又地圖食糧品等も余分に持參し砂糖類をわすれぬように注意せねばならぬ

卓球も歡迎される

冬の競技として卓球も盛んに行はれる市内各銀行會社官廳でも晝食時間簡單にやれるので歡迎されてゐるが十六日には京城運動具商會では第二回全鮮卓球大會を催すことになつており、また明年二月には京城卓球聯盟協會が全鮮卓球大會を催すはずである

京電新社屋成る

府内黄金町二丁目に新築中の京電新社屋は、この程竣成した。同建物は昨年八月六十五萬圓の巨費を投じて建築され、地下室を加へて近代式六階、建坪二千百九十六坪民間の建物としては朝鮮一の廣大なものである。目下内部の裝飾を行つてゐるが、明年三月までに完成し、陽春の四月には五百名の全社員が引越す豫定で、五階の一部は第一生命相互會社に貸すことになる模樣である（寫眞は新社屋）



鐵道局では今年も指導
スキー場としては元山が先づ第一

痛快壯美のスキーの時節がいよ〳〵近づいて來た、スキーヤーは早くもその準備に忙しい。早く雪が降つてくれゝばいゝと毎日空を見上げてゐる。府内の運動具店の店頭には、スキーの道具がスケートとともに數々を飾そふてならべられた雪の降るのが待たれてゐるさて京城における最も手近なスキー場はまづ龍山の孝昌園だらう、可成りのスロープをもつて山らしい山を形づくつてゐる、殊に手はじめの者には好適の場所である。元山には松濤園がある、こゝでは毎年スキーヤーの好んで行く處であるが、今年も鐵道局のスキーヤーが主となつてスキー術を教へる事になつてゐる、平壌でも好スキー場があり、こゝでも雪の降るのを待つてゐる

柔劍道の寒稽古始まる

府内の各學校をはじめ官廳、銀行會社では冬とともに寒稽古が始まる。大抵二週間位であるが柔道、劍道、弓術の如きはみな熱心な修業者が盛んに寒稽古してゐる、中には五十過ぎの老人が柔道着に身をかためて、エイヤの氣合とゝもに昔の猛者ぶりを發揮してゐる

全日本氷上選手權大會

第二回全日本氷上競技選手權大會は明年二月二日三日、鴨綠江において開催せらるゝことに決定し競技種目はスピード五百米、千五百米、五千米、一萬米なほエキジビションとして二千米リレー、五百米バツグを加へ（フイギュアー）スケーチングとなり團體競技にはアイスホッケーがある申込みは參加種目に、制限なく、參加料一圓を添へて一月廿日までに大連滿洲體育協會あてに申込めば好い

全朝鮮大會

朝鮮氷上競技選手權大會は明年一月十三日漢江人道橋において盛大に催すことになつてゐる、種目は明治神宮オール日本競技と同種で申込所は朝鮮體育協會である、なほ本大會に優勝せるもの約五名を第二回オール日本氷上競技選手權大會に派遣することになつてゐる

兵器の愛護 御尊影を崇む
今年の除隊兵から表彰された善行兵

御眞影を崇む 貞岡佐君

龍山步兵第七十九聯隊一等卒貞岡佐君は本年十一月廿一日除隊として郷里へ大田聯隊長宅へ赴く途中、背の荷物が重いところへリンゴが積んで通行してゐるのにあふたが、その包装紙を何氣なく見たところ、一面に秩父宮同妃兩殿下の御尊影を掲げた古新聞紙であつたので、畏れ多いと最も崇敬ある貞岡は余りに畏い事であると、大隊長宅にいたり、夫人から古新聞紙を貰ひ受け再び引返して背負荷物の包裝紙が御尊影である事を注意して取換へ、御尊影を掲げてある古新聞紙を大隊長夫人に大切に保管されたいと依賴した、なほこの事を夫人から聞いた大隊長は貞岡の誠實に感じその善行を一般に表彰した

兵器を愛護 林原荒見君

龍山工兵第廿大隊上等兵林原荒見君（鳥取縣東伯郡赤崎町）は嘗て銃器愛護を以て知られてゐたが、十月初旬の安東架橋演習に藤井工兵中隊長として運搬工作が極めて巧妙で全部演習のため多大の効果を收めさせたが、これは同君がときには夜の明けるまで機關の手入れをしあるひは雨の夜間の水換などに努めたゝまもので、その不斷の熱心と兵器を愛護するの念慮は眞に工兵精神の發露であると川野大隊長から表彰された

意氣の壯絶 高月武夫君

同じく工兵隊一等卒高月武夫君（岡山縣兒島郡本莊村）は品行もよかつたが、本年五月鴨綠江下流で演習の際三十隻近くの木舟がはげしい風波のためちり〴〵となり連絡がとれなくなつた時、中隊長の命令通り危險を冒して連絡に努め任務を全うしたので、その責任觀念の旺盛と意氣の壯絶とを大隊長から表彰された

貧者の一燈 丹羽兵治郎君

龍山野砲隊上等兵丹羽兵治郎君は今年八月、本人の故郷の京都における貧民の窮狀を新聞紙で知り、同大隊第一中隊一兵卒の名を以て、本名を匿せずに京都市民共濟會へ己れの貯金四十圓のうちから五圓を割いて送つたことが發覺して知れた

故郷へ送金 小堀一正君

また同砲兵隊一等卒の小堀一正君は遠隔の家郷に困難してゐる母のため僅かな俸給を節約し毎月一圓五十錢を貯し兄のもとへ送り殘余十錢を貯金し、十一月名譽の除隊に浴したが、在隊中の給料の受領は五十八圓五十六錢中、送金廿五圓、郵貯金十五圓に達し、小遣ひ錢は僅に十八圓余に過ぎぬので稱讃されてゐる

節儉の軍服 角田春治君

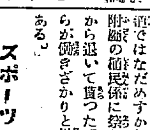
龍山騎兵第廿八聯隊上等兵角田春治君（兵庫縣有保郡神崎村）と同一等卒中尾市君（兵庫縣美方郡西谷村）とは誠實にして勤務優秀で、殊に節儉を旨とし、必要以外外出もせず、タバコも滅多に口にせず、俸給の中から節約したので、中隊中の模範として賞讃されてゐる

「菊の薫」も新たに加へる
我社のダンス講習會 城大教授の講演もある

わが社主催朝鮮舞踊研究所太留氏指導ダンス講習會は發表以來參加申込は日々殺倒してゐるが、講習科目中同氏が、かつて東京高等師範學校の全國大舞踊會に講師として參加した際主なるものは悉く網羅するはずで、その中特に御大典記念に同氏が作成した『菊の薫』も加へることになつてゐる、これは文部省の北體育課長も激く推奬してゐるものである。これに加ふるに兒童の體育に關係ある城大醫學部の教授が毎日一時間づゝ特別講演を行ふことも講習上更に花を添へるもので又新舞踊の富田保氏も講演することになつてゐる、希望者はこの際至急本社に申込まれたい

京龍青訓の查閲式
十五日午後一時から

京龍の青年訓練所は、今般查閲を受けたが、最初の查閲が十五日午後一時から龍山、十六日午後一時からは京城が行はれる、查閲は卅師團附の南雲中佐により行はれ、最初の事なので、各校職員や、府公職者もこれに列する事となつてゐる



アナウンス

▲永樂町の官舍に納まつてゐる松本水警察署長に▲本町署の體面ですから泥棒の用心がよくて安心させう▲といへば、署長は夜の別なく警戒してゐるから安心の隙もないのだが▲仲々さうでもないョ、署長の内にさへ強盗がはいるんだもの▲と余り安心ならぬような顔もせぬ▲署長の宅に強盗は面白いと更に追求すると▲御婆さん一人の所に押入り強迫したので直に、本署に通知し何なく逮捕したんださうで▲そしてこの逮捕された間抜け泥棒の曰くに▲署長の宅とは知らなかつた

海外短信

七十歳の青年

フロリダ鐵道の役員ジエー・マイヤース大尉は今度滿七十歳になつたので退職を命ぜられた所『この青年を老人扱ひとはけしからん』と頑張つて梃でも動かないので鐵道ではなだめすかして大尉を鐵道附屬の植民係に祭り込やつと現職から退いて貰つた。大尉はこれからが働きざかりと思つてゐるのである。

スポーツマン市長

今度ロンドン市長になつたサー・キナストン、スタツド氏は七十歳の老人である、前任のサー、パソー氏と同じくクリケットのファンでひまさへあればクリケットに出かける。氏の夫人は露國シア皇帝の式部長官エグエン公の令孃で、夫君と同樣やはり熱心なクリケット黨でロンドン市の婦人連はこの所二代續けてクリケット黨で壓めてゐる

十九派の牧師

米國紐育市の聖ヨハネ寺院附牧師は總數百二十名でそれが十九派の宗派に分れてゐる。

船室には縷々たる香煙

【ホノルル十一日發】英汽船ウエストリス號の機關長井上鐵雄中佐未亡人てる子夫人は郵船大洋丸で十一日朝ホノルルへ寄港した、夫人の船室には中佐の寫眞が掲げられ香煙縷々として絶えず、夫人は面やつれして見受けられた、同船で加藤ニューヨーク總領事や大本教の淺野和三郎も寄港した

能狂言の藤江氏長逝

【東京電話】能狂言界の元老藤江又喜氏は十二日音樂學校の御前演奏に『くびひき』の鬼鬼を演ずる光榮に浴してゐたが、同朝俄に長逝した御前演奏は代役を以て滯りなく演了することが出來た

將校用拂出し 茶褐毛布の即賣 空前絶後……新品二枚で二圓半
この毛布は支那南北動亂地の被服廠へ納品して居つた水留の將校用茶褐毛布で、世間によくある軍用毛布と稱して賣飛ばす安毛布とは品質其他に於て雲泥の差がある優良品である。
東亞被服即賣所

五千圓のひろい物
日本債券月報社

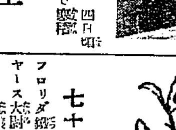
懐中 清心丹 セイシンタン
主成分 殺菌劑 健胃劑 固腸劑 興奮劑 清涼劑
效能本位 要藥
本舖 高木與兵衛

新刊 七面鳥料理法

今枝商店

製繩機械

大典記念 東京國益社支店



洗練せる 京城荷札 中の荷物に赤心こめて強い荷札で送り出す

中西テント商會 天幕雨覆日覆製造販賣 京城驛前

天帝一揆 (32)

佐藤惣之助作　多田毅三畫

死守の功

かれこれする間に、もう先手の一揆の勢ひは城の外廓に押し寄せ、奇々と三の丸までつめかけて來た。英氣をふくんで待ちかけてゐた原田と三宅は、それといふので櫓から大砲をどんどん撃つて放し、狭間からは鐵砲を雨のやうにあびせかけ、ねらひ打ちに撃つほどに、一揆の先手はバタ／＼と百人あまりも打倒されてしまつた。

この奇蹟的な防戰に、鳥合の一揆はあはやと辟めく鬨の中へ、時を移さず二の木戸をさつと開いて城中の鐵兵百騎ばかり、一度に當とかけ立ち、散々に蹴散らす勢ひ、このたびばかりは戰になれた原田、三宅の鋭氣あたるべからざるものがあつた。

一揆は崩れたつて我れ先にと、外廓から町中の焼け跡まで退却して來た。

『それ味方を逃がすな、敵の隊列を切崩れ！』

楠浦、布津村の勢が、臺から鐵砲を打たて、城兵の隊列を切崩しやうとかゝつたが、城兵もさる者、一揆をけりたてながら巧に馬を廻し、又とつとゝ城へ引きあげる全く飛鳥の如しといふやうなところがあつた。

一揆はたけつて、更に二度も三度も盛りかへし、三の丸からこの木戸へ迫らうとすると、又パンパンといふ鐵砲とどうどうといふ大砲で、わつと亂れるところを見すましては、腕に覺えのある鐵兵が代る／＼きつて出る。これにはすつかり悩まされて、午前十時頃から午後二三時まで十余度も攻めたてたが、どうしても城へは面もたゝなかつた。その上一揆はすでに千人近くの死傷者を出してゐた。

『然らば考へがある』といふので天草は用意した大竹束を一人／＼に擔がせ、又城近くまで押し寄に押し進ませるので、城中でもこれには、

『敵は一方に固つて力攻するぞ。かなりの大軍ぢや、おくれをとるな。』

といふので、城中一手に固り、鐵砲頭の澤木太夫の組を中心に、鐵砲をつくして打出した。

この攻撃はすばらしい光景であつた。打出す鐵砲によつて、一揆の擔いでゐる竹束は粉砕され、竹はざわ／＼と四方に亂れちり、わつとばかり引退くとなると、まるで嵐に吹きなびく草のやうに大將東の海であつた。從つて死傷はすくないが城から見ると大軍が悉く總崩れになるやうに見える。

『この機をのがすな』

といふので、數回の勝ちに驕れる城兵は、一度に揉んで追出る、その中にも淵尾主馬、同又八の兩人は先頭にたつて、外廓から町中までも一揆を蹴ちらして追つて來た。

『彼奴を手始めに……』

といふ寄手の下知で、駒木根、堅木は十匁玉で馬上からパッと撃つた。その間は二丁余もあつた。深江といふが狙ひは外れなかつた。淵尾兄弟はどつと落馬した。

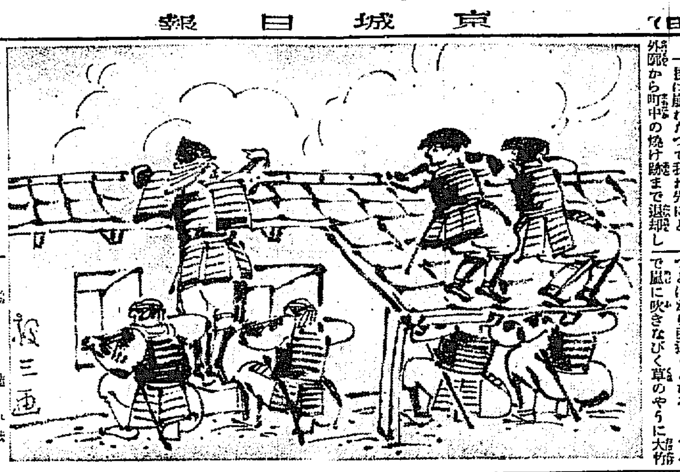
その勢ひにもり返して、やつと城兵を十二三人討取ることが出來、他はこと／＼く又城内へ追ひ込んでしまつた。

『みだりに攻撃するな、控へろ、控へろ。』

寄手と千々輪は馬を乗廻し、一揆の軍をすつかり取靜めてしまつた。

『これはどうも、うかつには攻められぬぞ。ちと考へねばならぬわい。』

寄家の千々輪も、寄家の評定を待つことにした。



和洋酒・罐詰・雜貨　お歳暮品（景品付）　京城本町　澤山商店

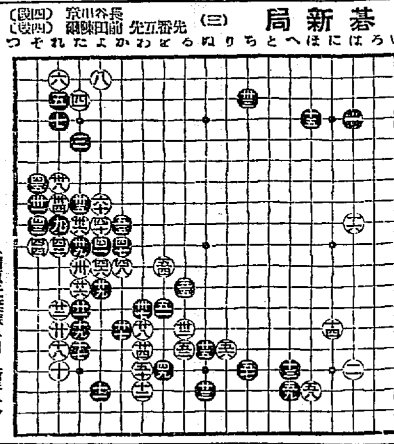
白生地と絲　みのや

旭屋旅館　切通町　七二一　電話二一五一　觀光

圍碁新局（三）

先　五段　前田陳爾　長谷川章　四段

（瀬原氏棄權二付新手合）



新らしい出版物

◇性愛受難相（婆刈眞雅著）本書は醫學博士婆刈眞雅氏がその診療所に於ける調査實驗を讀賣新聞記者松本盟吉氏が性相研究として體系付けて近代的叙述の記錄としたものである。由來性的關係の悲劇は、動もすると結婚前後、そして家庭にある男性の爲めに顧慮せんとするものが多い。『性愛受難相』には愛慾の力が常に新しい事實であり新しい生活を生む推移を親切に述べ、思春期から結婚前後、家庭にある男性の爲めに顧慮せんとするものが多い。時に本書に異とする處は、カフェの女給其の他の職業的婦人と性、その貞操と變化とを個々に記述してあることで、凡べての時代人が一讀に値する（東京市神田町皆川町二二、三元堂一圓五十錢）

◇北海道論（山下憔門著）別名を『二十年後の北海道』と稱して居る、先づ道史篇に筆を起して風土、人口、海上、交通、都市、農村、教育、財政、人物の諸篇に於て北海道を詳説し最々に未來篇の一篇を設けて北方日本論、科學時代、北年後の北海道を歸納想見して一家の見を樹てゝある。日本最初の殖民地である北海道とその將來を知る上に好個の資料として認める。（北海道旭川新聞社一圓五十錢）

◇現代大衆文學全集（第三十五卷）本卷は新維作家集として林不忘、山下利三郎、川田功、木下宇陀兒、久山秀子、瓜生喜久雄、水谷準、城昌幸、山本禾太郎、橋本五郎の十家の作品、『梅雨に咲く花』外三十三篇を收む、挿繪は、近藤正一郎、加東三郎、山名文夫、高見澤路直、井上たけし、竹中英太郎、常盤井正躬、山腐祖陽諸氏（東京市麹町區平番町一〇平凡社豫約）

讀者らん

約價一圓

◇國際聯盟　第九回總會報は參りました。本社調査部に保存してありますから御希望の方は御來社御覧下さい

▼御大典と我國民の創御力（來天信邊町二三滿洲通信社十五錢）

▼支那時報（十二月）民國外交と歐米列國（水野梅曉氏）其他（東京市麹町區下六番町五其社五十錢）

▼海之新聞（六號）海難の原因及豫防策（海事協會）ベーカ及ケント氏の機型推進試驗と朝鮮新造船二艘・實例に就て（黒田吉夫氏）其他尚は本號には卷末に會員名簿を附してある（京城光化門通遞信局内朝鮮海事會非賣品）

▼婦選（十二月）想ふまゝ（竹内茂代氏）女教員諸姉に望む（與謝野晶子外數氏）等（東京市麹町區飯町四ノ十日婦選獲得同盟五錢）

▼國民法律（十二月）東京市芝區二本榎町一の四七其社十五錢

▲清涼里の電車待合所に暖へ付けてあるストーブは感心に据付てはあるが何時も火の氣を見ることがない。體裁だけの備へ付ならばよろしく撤去すべしだ。われ等同方面より電車利用者は毎日の如く待合の電車會社は今すこし待合客の爲といふことに留意しては如何。ストーブの中を覗いて見るに石炭の屑ですらも見たものがないから未だ据つけて以來一度も焚いたことのないことは事實であらう。石炭が惜しければ暖房裝置にしたら何の物だから譯のないことであらう（冷ン坊）

▲山内生へ。大いにやりましよう。傑遊も内々その下準備中であるのです、御一緒下さい（高等工業文藝部藤森清）

▲前略諸先輩の試驗を受けたいのですが、詳細にわたつて御存じの方は御知らせ下さいませんかこれに關係した指導者名でもかまいません（東菊生）

▲フランス語純初歩より教へてゐる所又は人がありませんでせうか（〇生）

▲謹啓御希望の十二月八日の『貧困女』讀およびその他の記録希望者は御住所氏名を（光化門郵便局留置中村武）

▲内地から來た俳句すきの者ですが京城にてホトヽギス派の句會はいつどこで有ますか又婦人も出席して差支ありませんか同好者のお方にお尋ね致します（三坂通り尋生）

▲去る九日夜仁川市内においてポインタ牡（白の栗の斑右脇に傷跡あり）逸走す御心當たりの方は御一報下記へ（龍山漢江通十三上野）

▲讀者の方で滿洲鐵道株式會社の從事員になるには如何にすればよきか御存知の方は委しくお知らせ下さい（知り度い者）

興行案内

京龍館　御決り　當る十日（月曜日）より破顔興行　階下十錢均一公開

猛焔　全五卷　日活時代劇部作品　波多野安正監督　火消兆蔵江戸の華

葛木香一　尾上華丈　櫻木梅子　澤村春子　主演

日活現代劇　田坂具隆監督　氣の利いた家庭コメディ　夫婦全集　全六卷　島耕二　瀧花久子　主演

NK本春の超特作　巨匠辻吉郎氏の監督作品　紅涙綿々　安政侠艶記　全二十卷　河部五郎　酒井米子　主演　時代劇部總動員　悩ましこまかしそして又哀なしき劍戟の物語

東亞倶樂部　東亞キネマ直營　當る十日より俄然全國的に人氣沸騰せる大東亞正月の名番組　前週の大入滿員御禮のため階下十錢均一大興行

大阪毎日新聞連載小説　東亞キネマ本年度最高作品　大岡政談　第四篇　解決篇

總指揮　小笹正人　監督　脚色　三村伸太郎　撮影　原駒子　大阪照子　井上龍之介　淺間昇子　興行

光ピープリシアーデンヂー　特作映畫　闘牛士　セヴィラの華

史劇別大寫眞　闘牛士の背徳なる…

特別大番外　御大禮記念　大觀兵式

現代劇　泣かされた話　桂三四郎　千種百合子　共演

中央館　マキノ社

突如！十日より封切公開　無宣傳無條件三大名畫の大公開

マキノ提供　東海映畫　小澤得二作　現代劇　掬摸の家　全六卷

原作　長谷川伸　監督　髙田稔　久世小夜子　主演

パラマウント映畫會社特作　米國雑誌自由の懸賞一等當選脚本　巨匠ジェームス・クルーズ氏監督　ジョアンの嘆き　全七卷

アリス・ジョイス　ウォルター・バクスター　ドロレス・コステロ　共演

マキノ獨特連續大時代劇　文藝倶樂部所載　林不忘氏原作　監督　稻葉蛟兒　谷崎十郎　櫻木梅子　入社第一回主演

つゞれ烏羽玉　後篇　八卷

荒木忍　松本時之助　五味國男　助演

千早晶子　小川雪子　千代田綾子　坪井哲　正宗新九郎　嵐　探助演

沖の黒船の火花散る…來襲、長崎に勤王佐幕の志士の討つた若き美剣士が紅涙凄愴、江戸で妓正に長二郎其の間に散る

喜樂館

拾日より日活直營第二回記念興行　秋映畫の花形披露

（チップ全部廢止）

◎日活會社現代劇部作品　母よ戀し　全七卷

母たらんとする女性に涙多き此の世の凡ての美しき…

◎性愛詩　エドムント・マイゼル氏作曲　音樂的表現による無字幕の描寫

伯林　大都會交響樂　全六卷　ワルター・ルットマン氏指揮　カール・マイヤー氏原案

◎日活會社時代劇部　渡邊邦男氏監督昇進第一回作品

劍亂の森　全七卷

大正館

十二日より週間　上映　名篇に依り特別一日　御禮

彼女　八卷

勤王時代　八卷

產科婦人科諸博士推獎

婦人良藥

中將湯

寒いく冬を冷込み一つ知らずに過ごさせてくれる、これからは一日もなくてはならぬ中將湯

冷込むと往々婦人病を呼び起し、又病勢を亢進して一生を不幸な身としてしまひます、されど中將湯を召す方は更に心配はいりません、本劑は血液の循環を良くし身體の抵抗力を強め速かに病氣を治癒して何處迄も婦人方の健康を守つてくれます。

主治效能

左の容體の方は直ぐ召上れ

○子宮病、血の道　○腰足の冷える人
○こしけの下る人　○ヒステリー、不眠症
○月經の不順な人　○產前產後の諸症
○下腹内股の筋ばり痛　○惡阻にて苦しむ人
○癇高ぶり逆上頭痛　○難產流產の癖ある人
○肩凝、息切する人　○手足のしびれ血脚氣

幸福への道は唯一路

中將湯の愛用にあり

急告！

信用ある藥店では婦人藥と云へば中將湯をくれますが、近來中將湯の偉大なる聲價を羨み婦人藥と稱する粗惡品が雨後の筍の如く澤山出來ましたから此等の駄藥とお間違えなき樣お求めの際は必ず中將湯と名指してお求め下さい、萬一品切の際は直接本舗へ御申込下さい。

定價	
三日分	五十錢
七日分	一圓
十五日分	二圓
二十三日分	三圓
四十日分	五圓
八十五日分	十圓

三圓以上は新案振出容器附

中將湯丸　中將湯錠　浴劑中將湯　ラヂウム球　分娩用具　スカンピン

本舗　津村順天堂

本店　東京市日本橋區通三丁目　電話日本橋六二　振替東京六〇八

支店　大阪市南區長堀橋筋一丁目　電話二一五　振替大阪四五六